

平成 27 年度
美濃加茂市第 5 次総合計画意識調査

報告書

平成 28 年 7 月

美濃加茂市

目 次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	3

II 調査分析のまとめ

1	基本属性	5
2	第5次総合計画について	9
3	市の主な取り組みの「満足度」について	10
①	満足度の得点化	10
②	第5次総合計画 体系図及び調査結果・目標値	11
③	指標の満足度評価（目標別）	13
	・ 共通目標 みんなの「まる」	13
	・ 基本目標1 元気の「まる」	19
	・ 基本目標2 笑顔の「まる」	24
	・ 基本目標3 仲良くの「まる」	33
	・ 基本目標4 きれいの「まる」	38
	・ 市役所の経営方針	42
4	くらし向き	46
5	定住意向	58

参考資料

美濃加茂市5次総意識調査 アンケート調査票

I 調査の概要

1 調査目的

第5次総合計画の政策ごとの指標の満足度を計ることにより、全体目標の進捗度を把握し、第5次総合計画の政策や施策の見直しなどに活用します。また、行政を推進するための方向性を確認するテーマについて市民ニーズを把握、分析し、施策の検討資料とすることを目的としています。

2 調査方法

①調査地域	美濃加茂市全域
②調査対象	美濃加茂市に在住する満18歳以上の人
③抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出法
④配布数	1,500票
⑤配布方法	郵送配布、郵送回収
⑥実施期間	平成28年2月5日～2月22日
⑦有効回収数（率）	653標本（43.5%）

3 調査項目

①基本属性	回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について8項目。
②第5次総合計画について	第5次総合計画の施策の中で特に力を入れてほしい分野を把握する1項目。
③満足度調査	第5次総合計画における共通目標と4つの基本目標及び市役所の経営方針に基づく指標の満足度を把握する43項目。
④くらし向き	今のくらしの状況などを把握する4項目。
⑤定住意向	美濃加茂市の住みよさなどを把握する3項目。

4 回収状況

（1）性別回収状況

性別	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
男性	734票	287票	39.1%	287票	39.1%
女性	766票	357票	46.6%	357票	46.6%
不明・無回答	－	10票	－	9票	－
全体	1,500票	654票	43.5%	653票	43.5%

（２）年代別回収状況

年代	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
20歳代以下	234 票	62 票	26.5%	62 票	26.5%
30歳代	241 票	82 票	34.0%	82 票	34.0%
40歳代	271 票	99 票	36.5%	99 票	36.5%
50歳代	217 票	102 票	47.0%	102 票	47.0%
60歳代	238 票	146 票	61.3%	146 票	61.3%
70歳代	174 票	103 票	59.2%	103 票	59.2%
80歳代以上	125 票	52 票	41.6%	52 票	41.6%
不明・無回答	-	8 票	-	7 票	-
全体	1,500 票	654 票	43.5%	653 票	43.5%

（３）地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
太田	314 票	108 票	34.4%	108 票	34.4%
古井	426 票	194 票	45.5%	194 票	45.5%
山之上	75 票	33 票	44.0%	33 票	44.0%
蜂屋	205 票	90 票	43.9%	90 票	43.9%
加茂野	265 票	118 票	44.5%	118 票	44.5%
伊深	39 票	16 票	41.0%	16 票	41.0%
三和	15 票	6 票	40.0%	6 票	40.0%
下米田	161 票	76 票	47.2%	76 票	47.2%
不明・無回答	-	13 票	-	12 票	-
全体	1,500 票	654 票	43.5%	653 票	43.5%

※有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。

6 報告書の見方

- ・グラフに表示されている n 値とは、標本数のことを示しています。また、() 内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計（全体）の回答数が合致しないことがあります。
- ・クロス集計の表では、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（その他、わからない、特になし、無回答を除く）
- ・職業別のクロス集計においての「わからない」については有効回答数が少ないためコメントを差し控えます。
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

σ : 標本誤差
 N : 母集団
 n : 標本数
 p : 回答比率
 κ : 信頼率による変数

信頼率による変数 κ は、信頼率 95%では 1.96、信頼率 99%では 2.58 と定義されています。

今回のアンケート調査における信頼率を 95%とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率(%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
653	±2.28%	±3.05%	±3.49%	±3.73%	±3.81%

これは、ある設問において「A」という回答の割合が 50%であれば、18 歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95%の確率で±3.81%の範囲内（46.19%～53.81%）にあることを示しています。

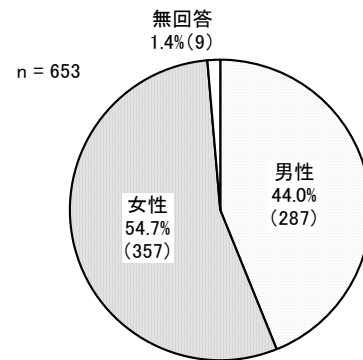
- ・本報告書では、市民意識の変化を確認するために、前回調査との比較を行っています。本報告書における「前回調査」としているのは平成 25 年度「美濃加茂市第 5 次総合計画策定にかかる市民意識調査報告書」です。

Ⅱ 調査分析のまとめ

1 基本属性

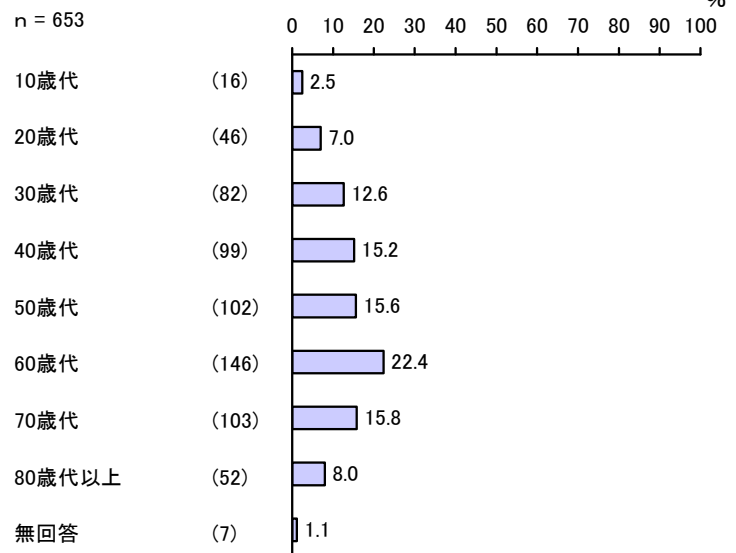
問1 性別

「男性」の割合が 44.0%、「女性」の割合が 54.7%となっています。



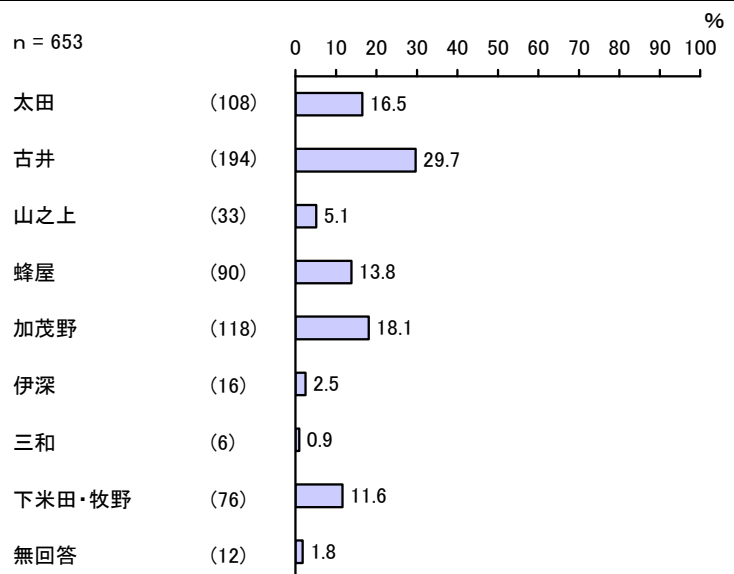
問2 年代

「60 歳代」の割合が 22.4%と最も高く、次いで「70 歳代」の割合が 15.8%、「50 歳代」の割合が 15.6%となっています。



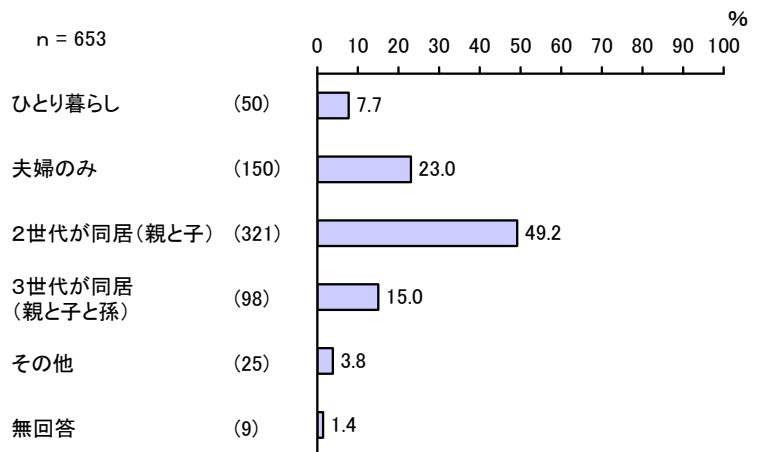
問3 居住地域

「古井」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「加茂野」の割合が 18.1%、「太田」の割合が 16.5%となっています。



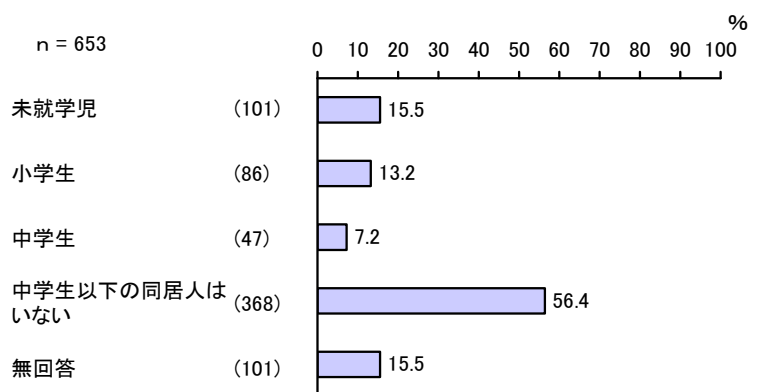
問4 家族構成

「2世代が同居（親と子）」の割合が49.2%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が23.0%、「3世代が同居（親と子と孫）」の割合が15.0%となっています。



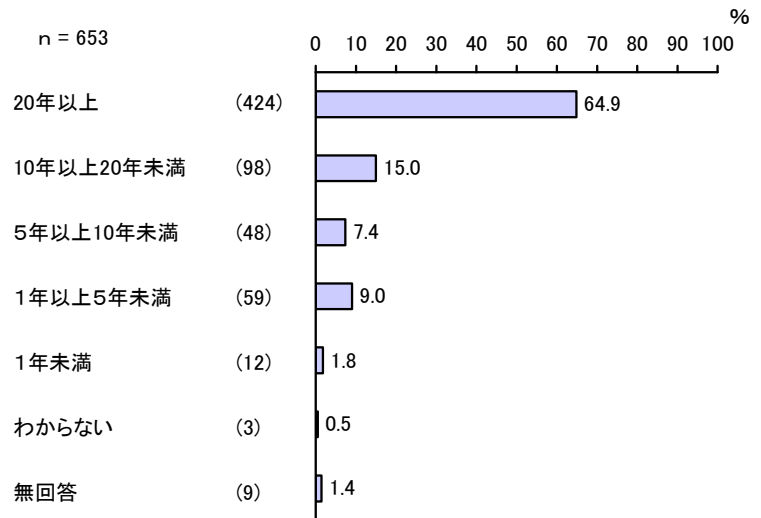
問5 同居している子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「未就学児」の割合が15.5%、「小学生」の割合が13.2%となっています。



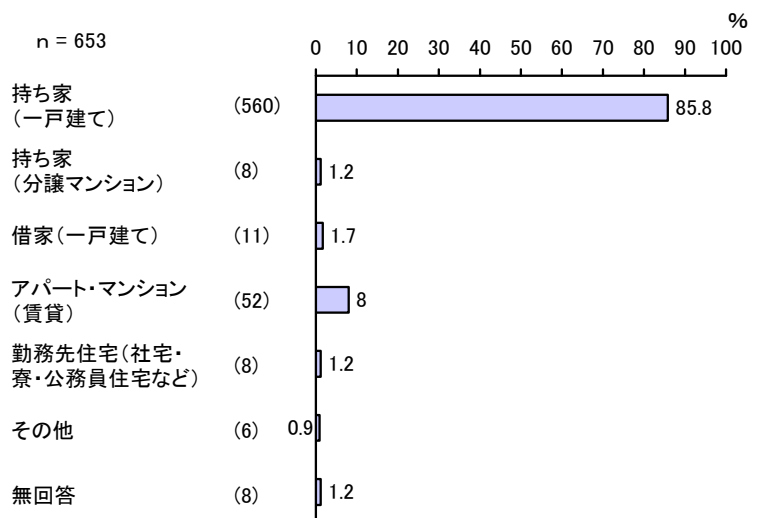
問6 居住年数

「20年以上」の割合が64.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が15.0%となっています。



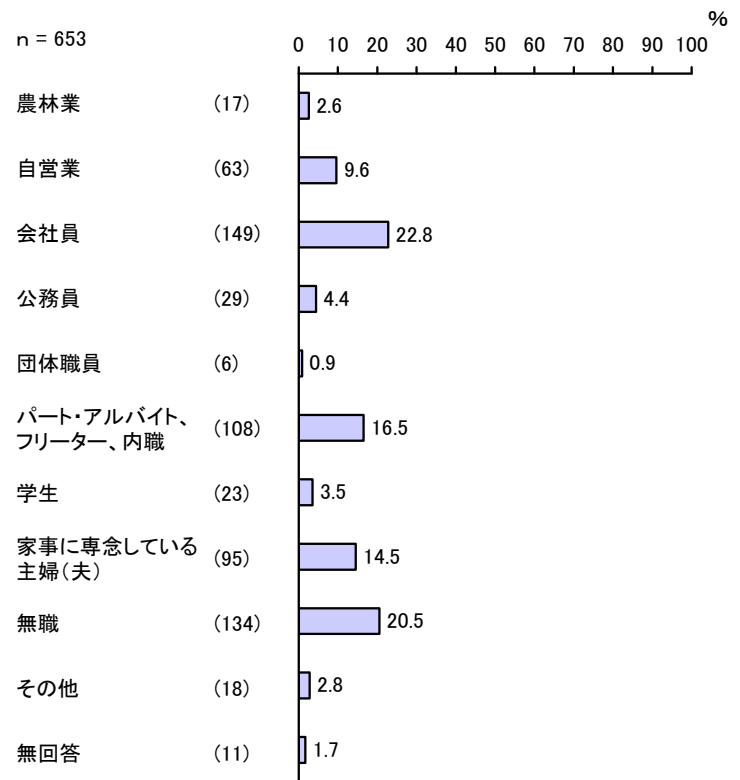
問7 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が85.8%と最も高くなっています。



問 8 職業

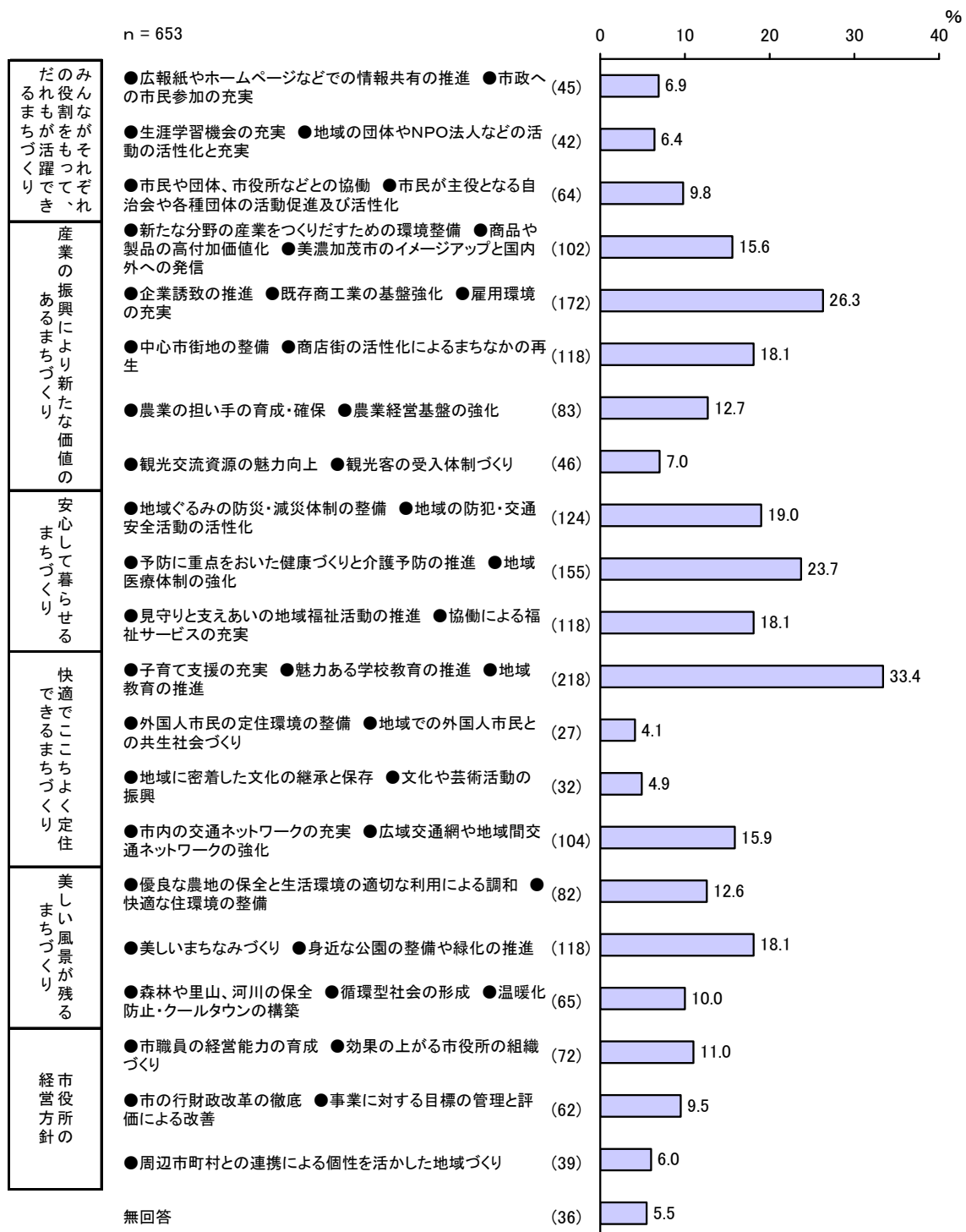
「会社員」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「無職」の割合が 20.5%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が 16.5%となっています。



2 第5次総合計画について

問9 第5次総合計画に掲げている目指すべき将来像「まあるいまち みのかも」をつくっていくために、次の取り組みの中で「特に力を入れてほしいこと」を選び、その項目の左の空欄に○をつけてください。

「●子育て支援の充実 ●魅力ある学校教育の推進 ●地域教育の推進」の割合が33.4%と最も高く、次いで「●企業誘致の推進 ●既存商工業の基盤強化 ●雇用環境の充実」の割合が26.3%、「●予防に重点をおいた健康づくりと介護予防の推進 ●地域医療体制の強化」の割合が23.7%となっています。



3 市の主な取り組みの「満足度」について

①満足度の得点化

問 10 次の項目の取り組みについて、「満足度」を5点満点で評価し、該当する数字を○で囲んでください。

39 項目の指標について、「満足度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度の得点化の手順■

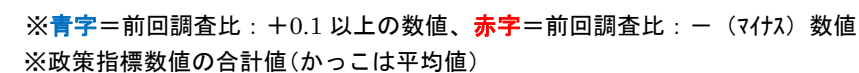
満足度		得点
満足	→	5 点
やや満足	→	4 点
普通	→	3 点
やや不満	→	2 点
不満	→	1 点
無回答	→	計算対象外

■得点の算出式■

$$\begin{aligned} & 5 \text{ 点} \times \text{「満足」の回答数} + 4 \text{ 点} \times \text{「やや満足」の回答数} \\ & + 3 \text{ 点} \times \text{「普通」の回答数} + 2 \text{ 点} \times \text{「やや不満」の回答数} \\ & + 1 \text{ 点} \times \text{「不満」の回答数} \\ \hline & \text{無回答を除いた設問の回答総数} \end{aligned}$$

例えば、仮に全員が「満足」を選んだ場合、その満足度の得点は 5.00 点になります。
得点については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示しています。

39 項目の指標について、共通目標と 4 つの基本目標及び市役所の経営方針ごとに集計、分析を行いました。



③指標の満足度評価（目標別）

共通
目標

みんなの「まる」

■みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち■

共通目標では、「市の情報の発信」が3.27と他の項目より高い満足度を示しています。

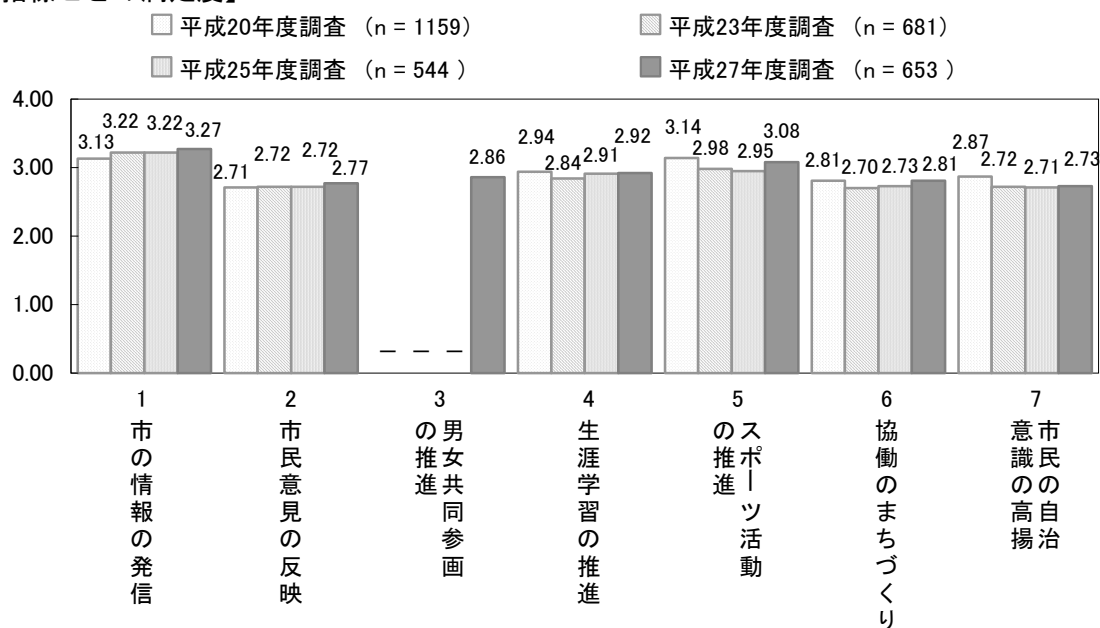
前回調査と比較すると、前回に比べ「男女共同参画の推進」を除くすべての項目で満足度が高くなっています。

性別でみると、7項目中6項目で男性より女性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

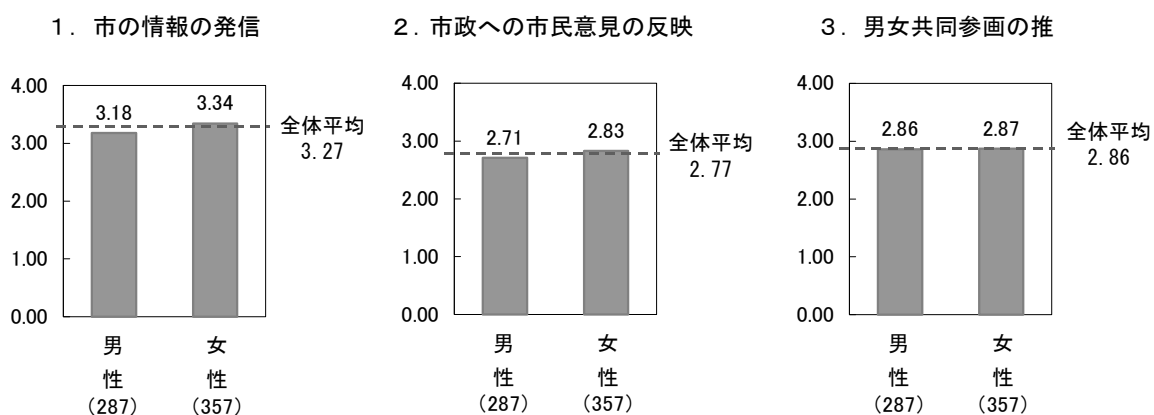
年代別でみると、他の年代に比べ70歳代以上で比較的満足度が高く、50歳代から60歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ太田、加茂野、三和、下米田で比較的満足度が低い傾向がみられます。

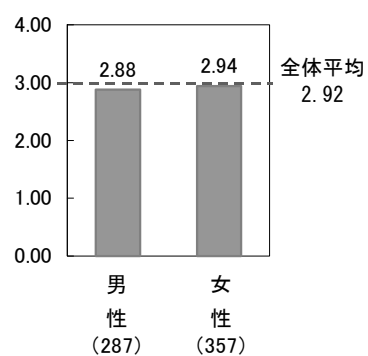
【指標ごとの満足度】



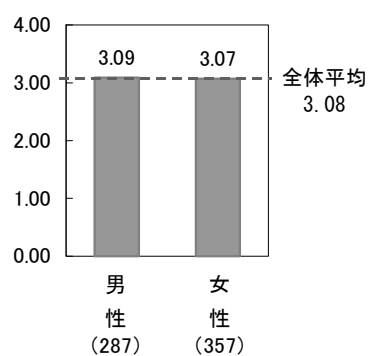
【性別】



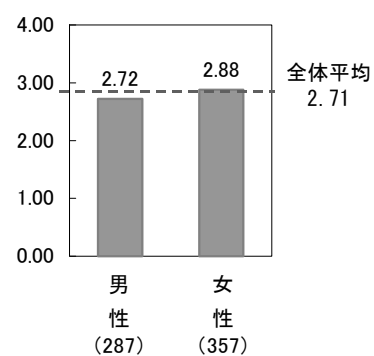
4. 生涯学習の推進



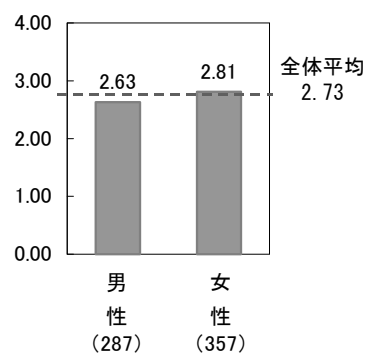
5. スポーツ活動の推進



6. 協働のまちづくり

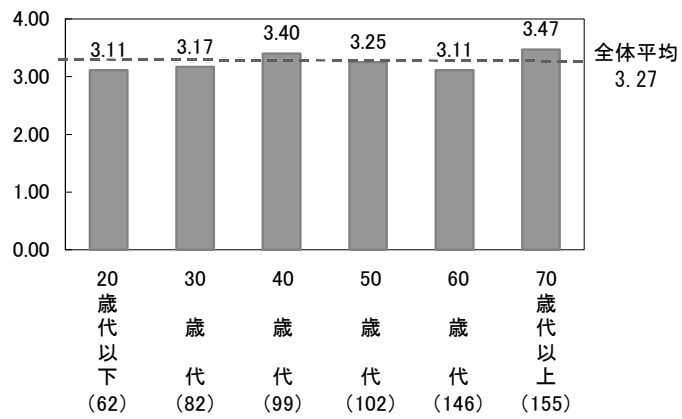


7. 市民の自治意識の高揚

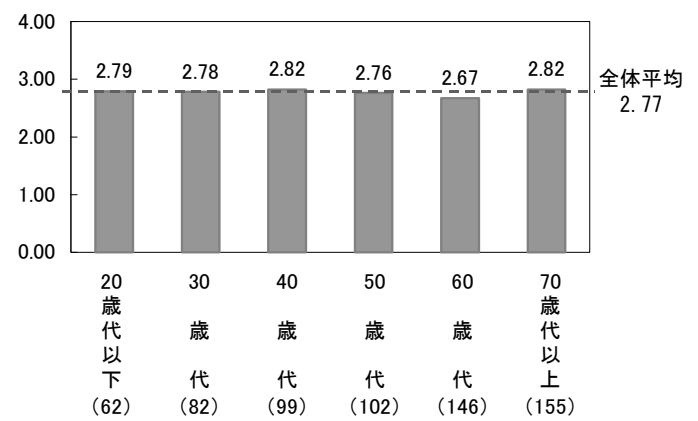


【年代別】

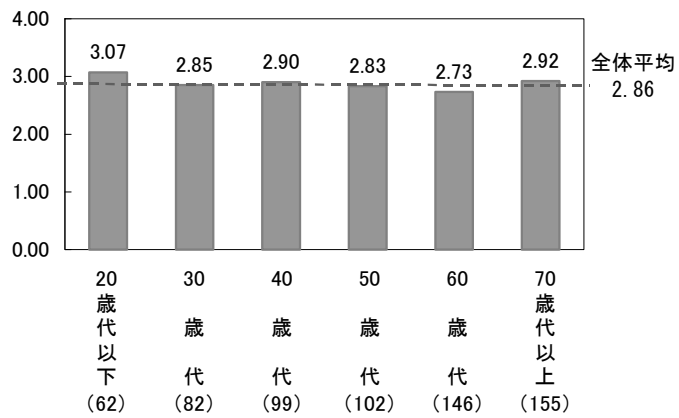
1. 市の情報の発信



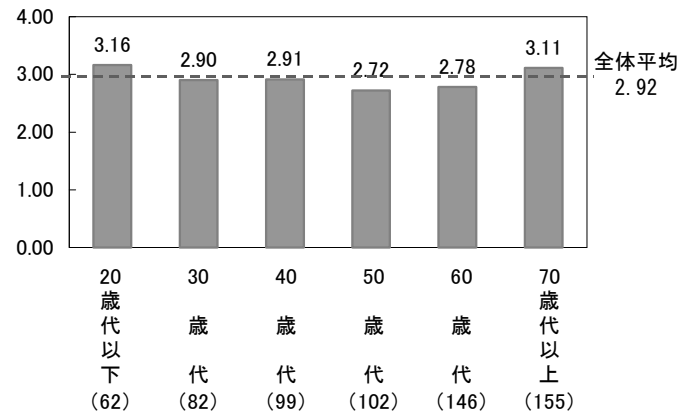
2. 市民意見の反映



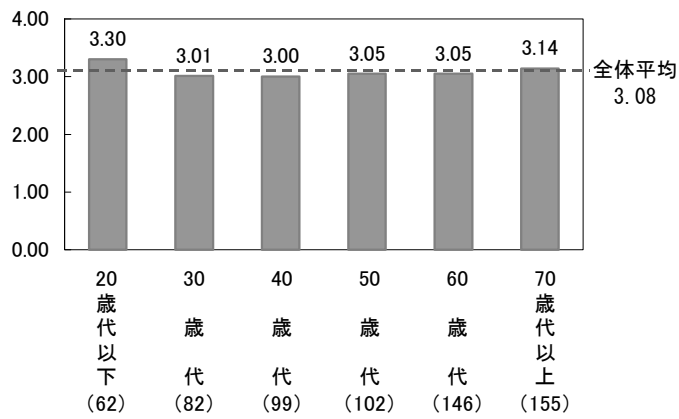
3. 男女共同参画の推進



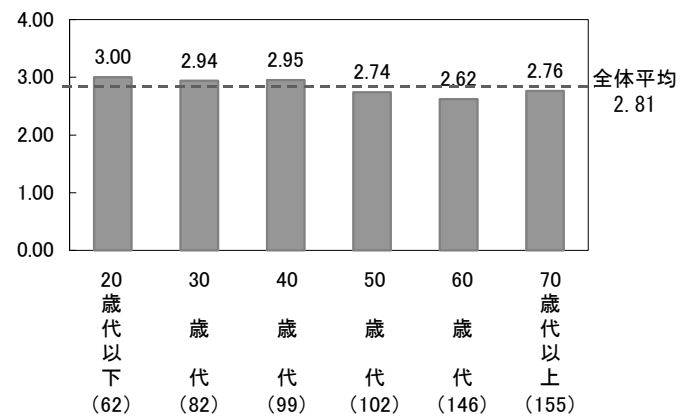
4. 生涯学習の推進



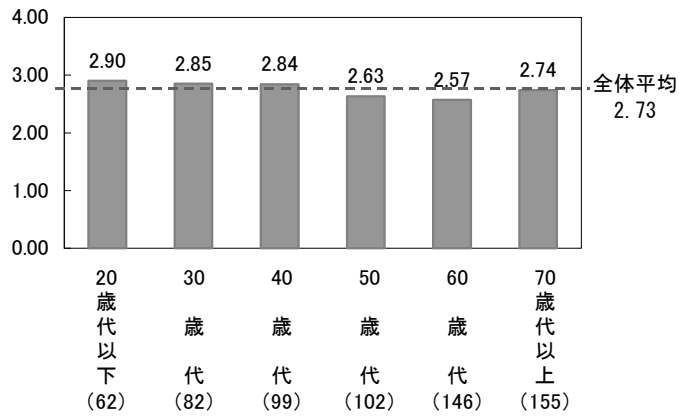
5. スポーツ活動の推進



6. 協働のまちづくり

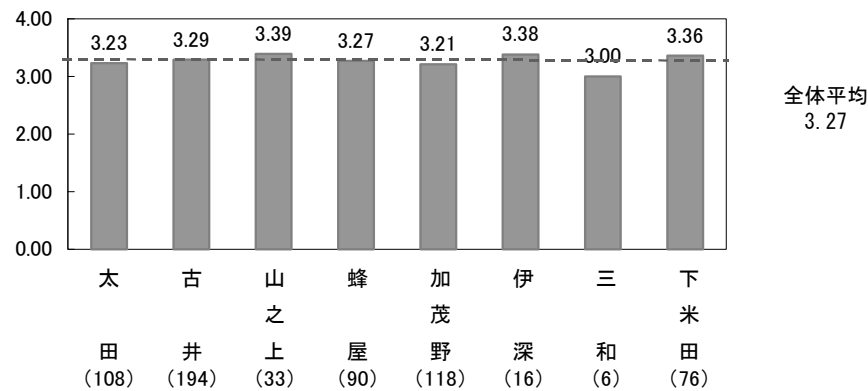


7. 市民の自治意識の高揚

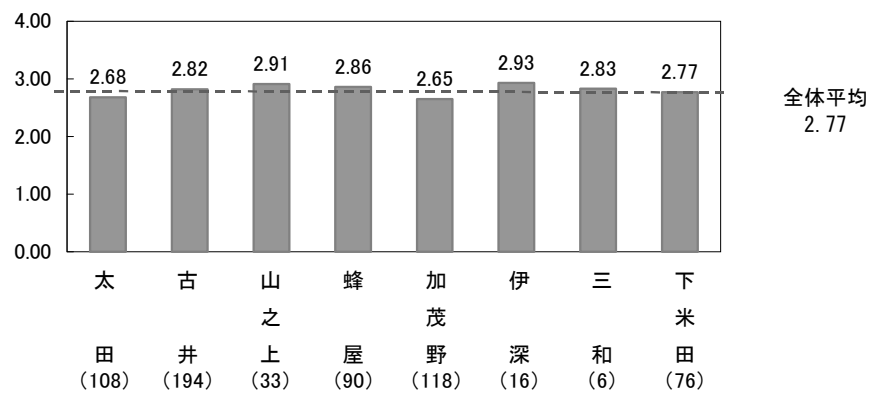


【居住地域別】

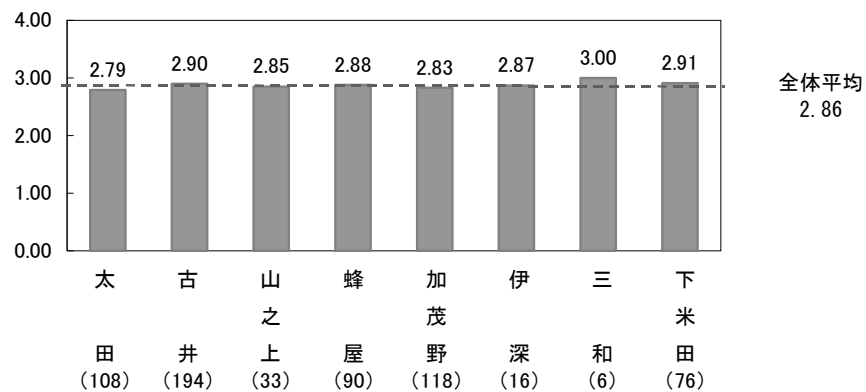
1. 市の情報の発信



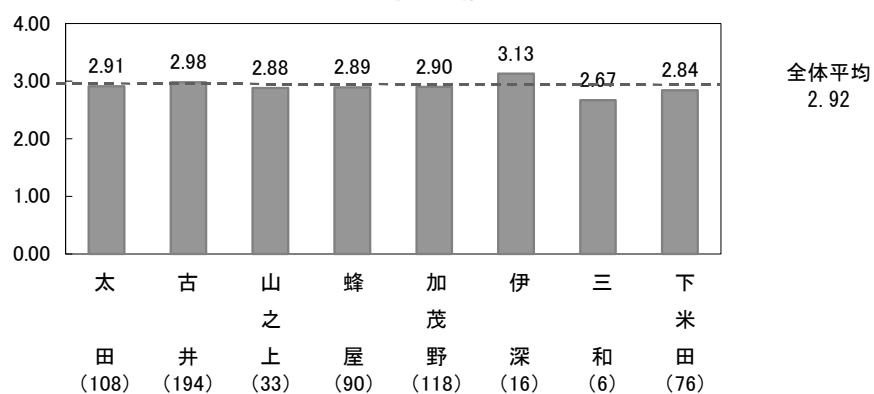
2. 市民意見の反映



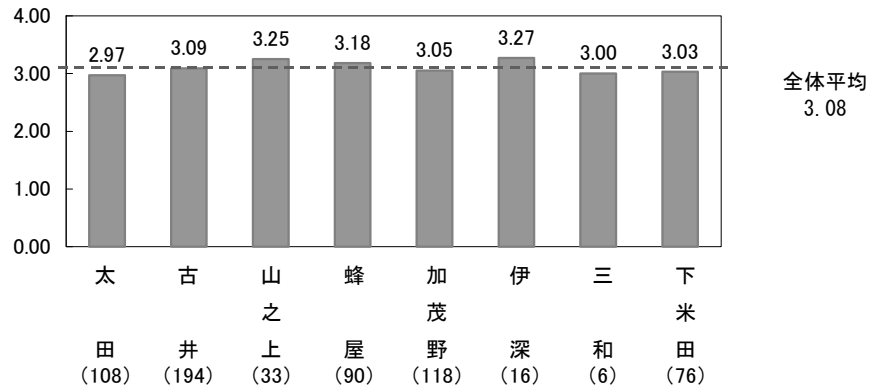
3. 男女共同参画の推進



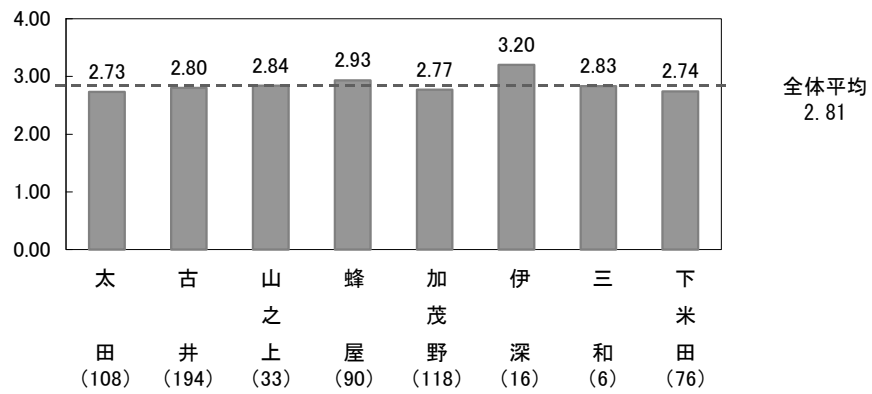
4. 生涯学習の推進



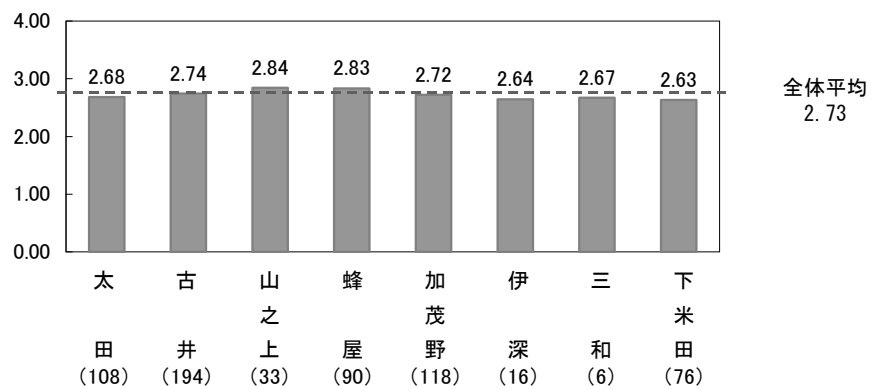
5. スポーツ活動の推進



6. 協働のまちづくり



7. 市民の自治意識の高揚



基本目標

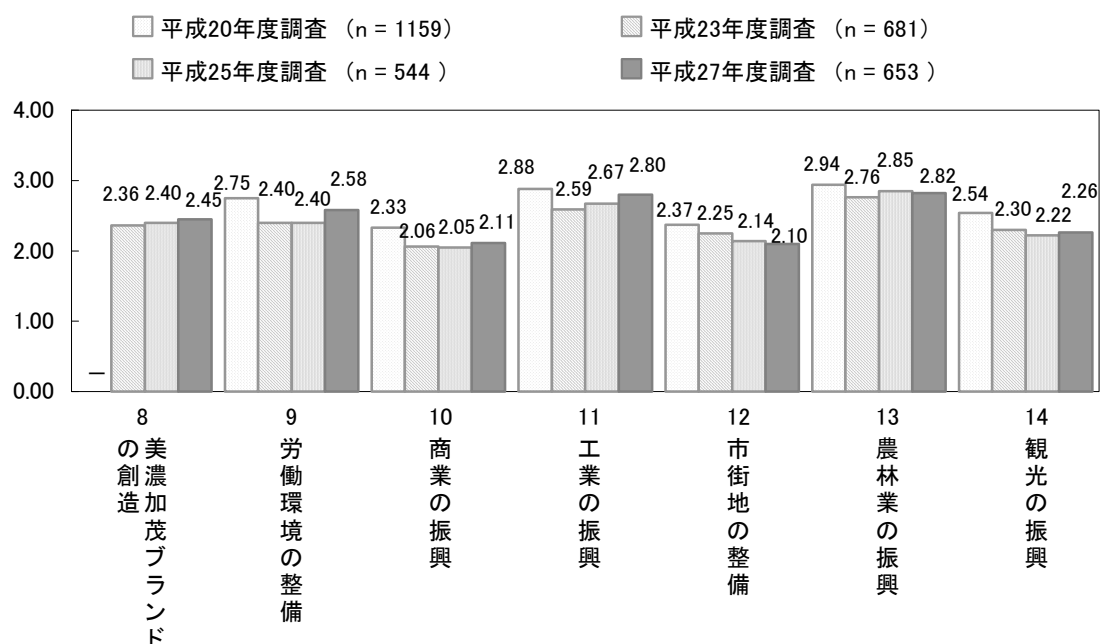
1

元気の「まる」

■産業の振興により新たな価値のあるまち■

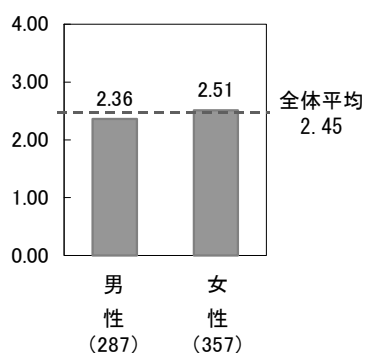
基本目標1では、「農林業の振興」が2.82と他の項目より高い満足度を示しています。
 前回調査と比較すると、前回に比べ「市街地の整備」「農林業の振興」で満足度が減少しています。
 性別でみると、7項目中5項目で男性より女性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。
 年代別でみると、他の年代に比べ50歳代から60歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。
 居住地域別でみると、他の居住地域に比べ加茂野、伊深で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

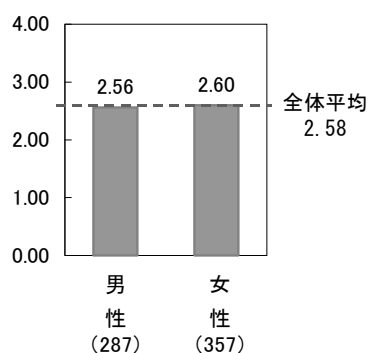


【性別】

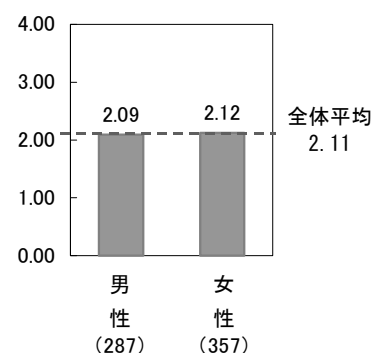
8. 美濃加茂ブランドの創造



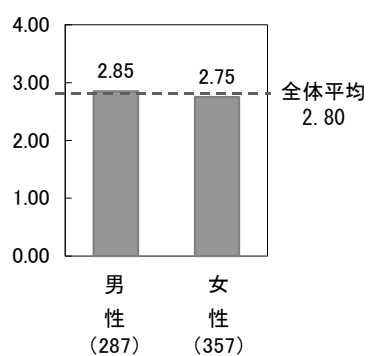
9. 労働環境の整備



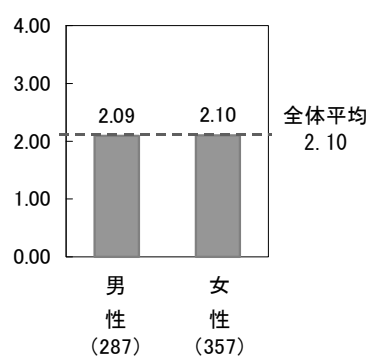
10. 商業の振興



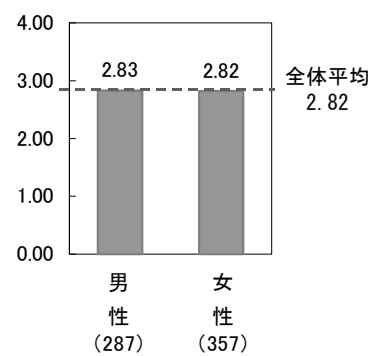
11. 工業の振興



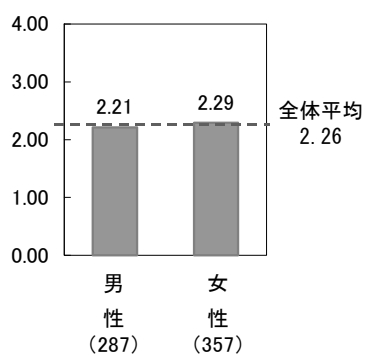
12. 市街地の整備



13. 農林業の振興

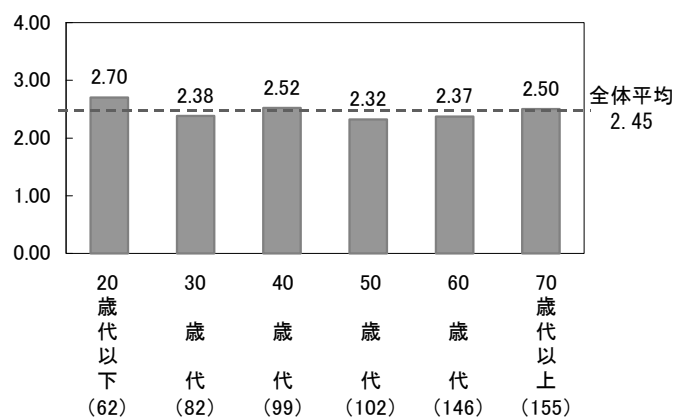


14. 観光の振興

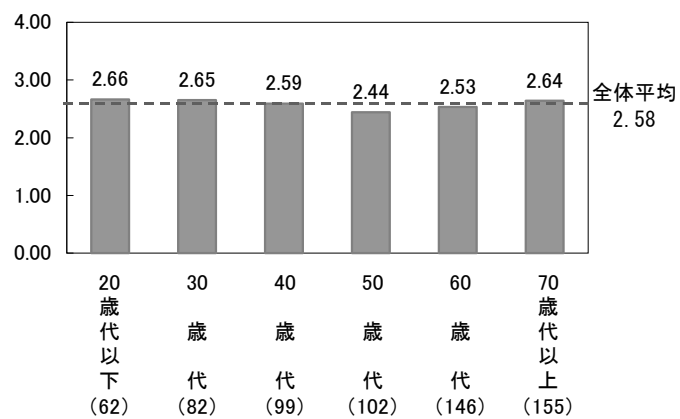


【年代別】

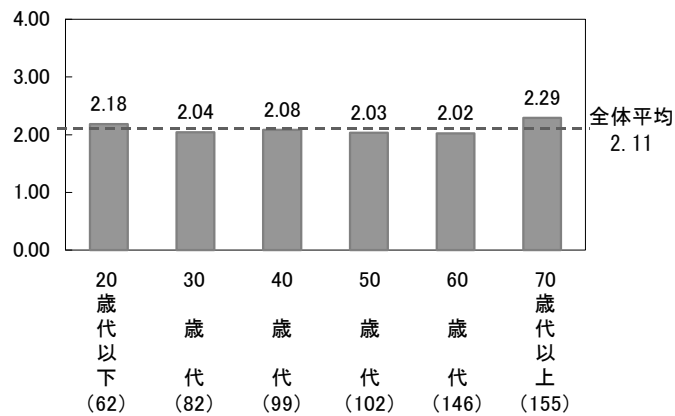
8. 美濃加茂ブランドの創造



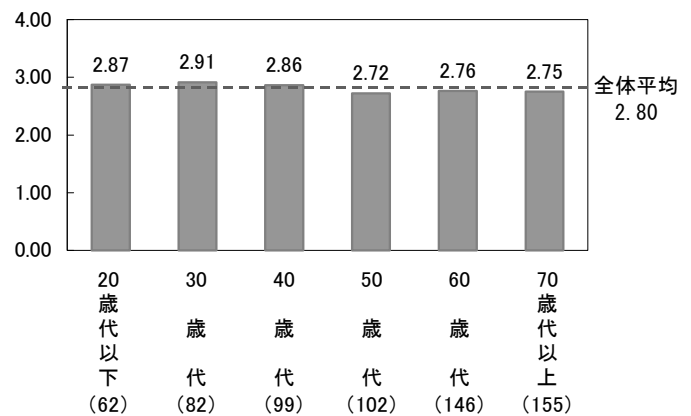
9. 労働環境の整備



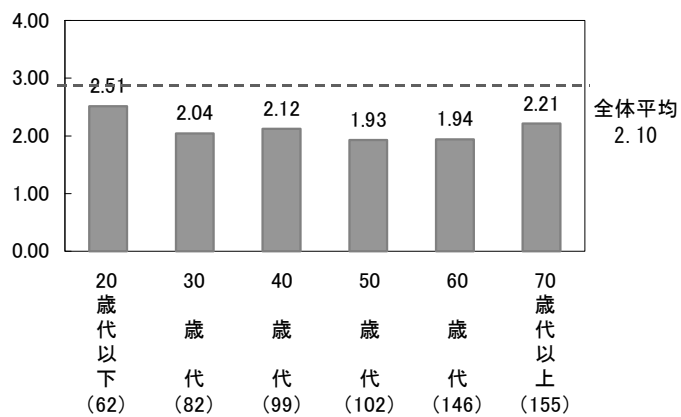
10. 商業の振興



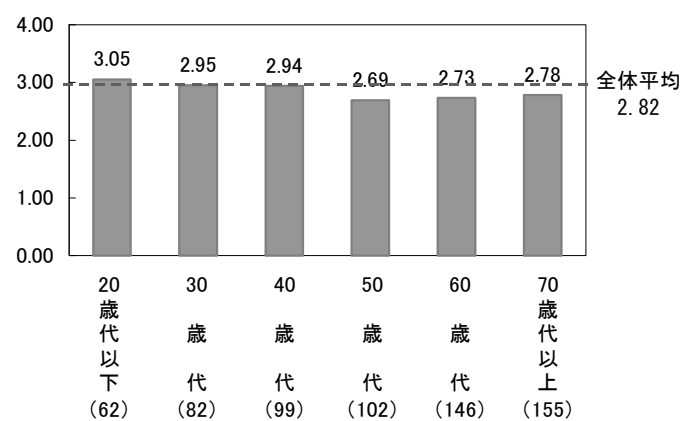
11. 工業の振興



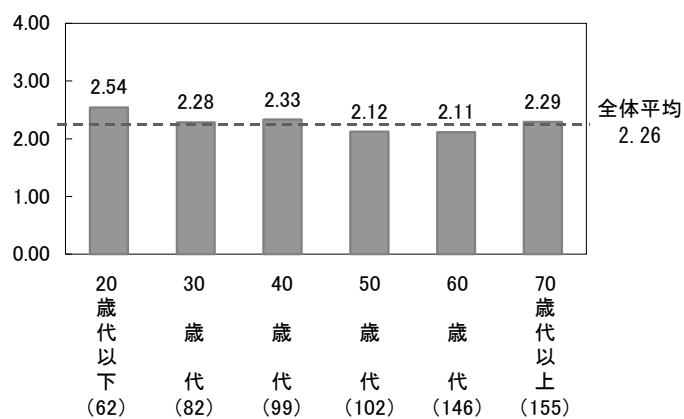
12. 市街地の整備



13. 農林業の振興

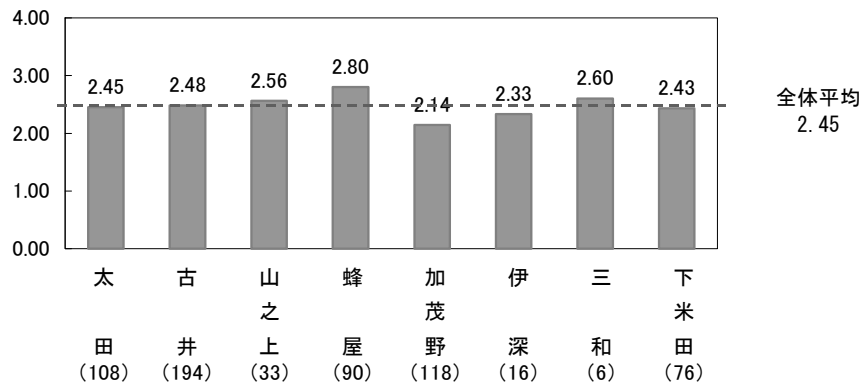


14. 観光の振興

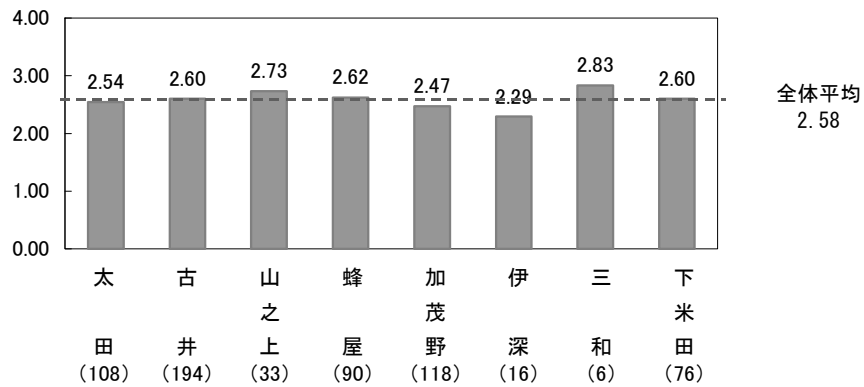


【居住地域別】

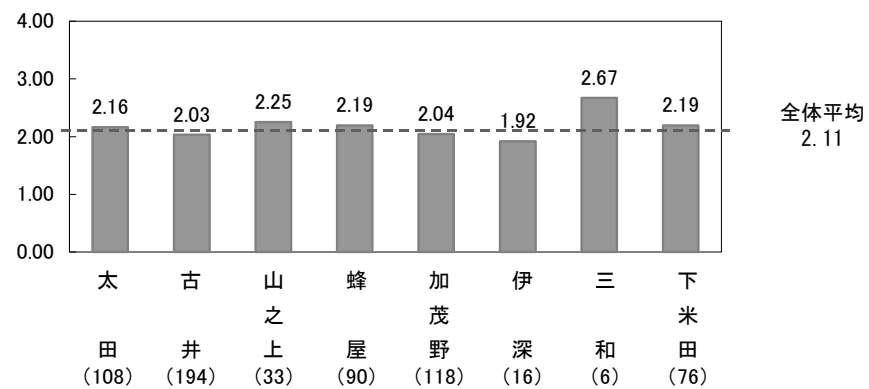
8. 美濃加茂ブランドの創造



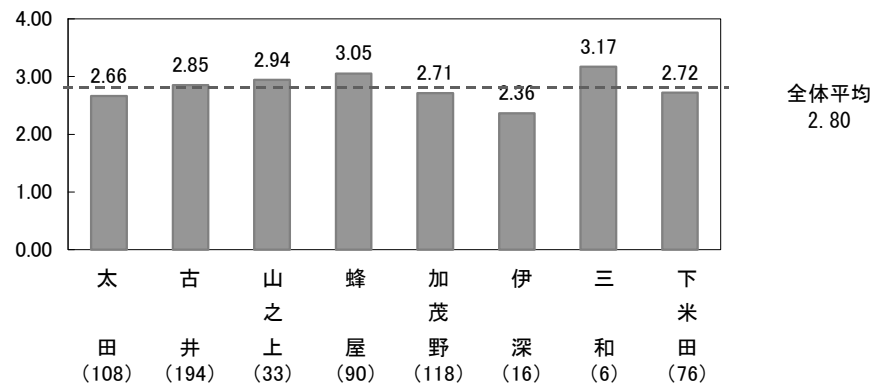
9. 労働環境の整備



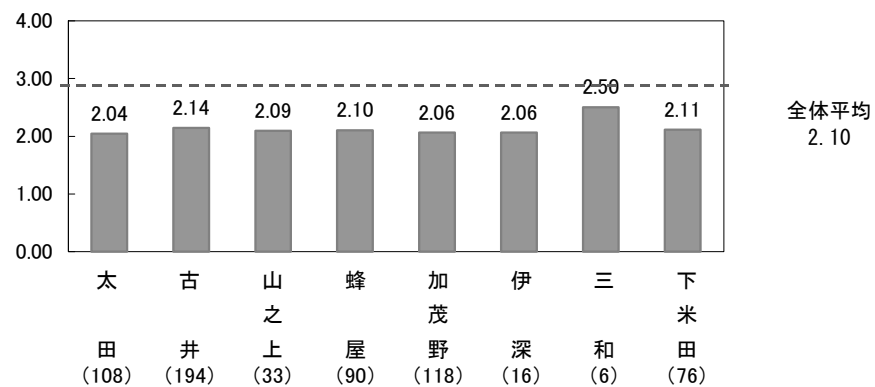
10. 商業の振興



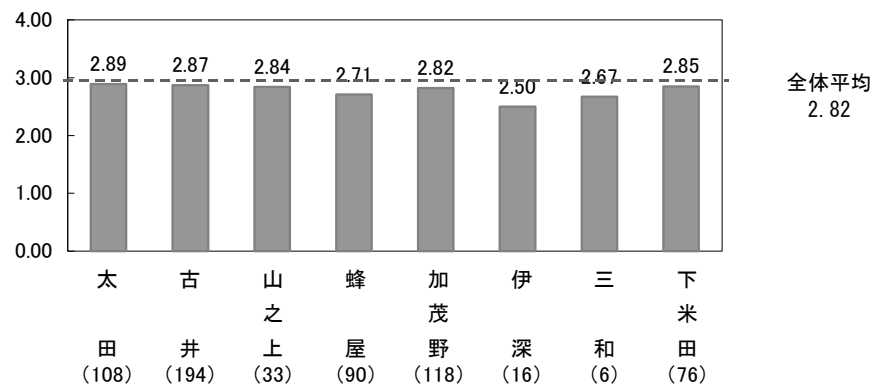
11. 工業の振興



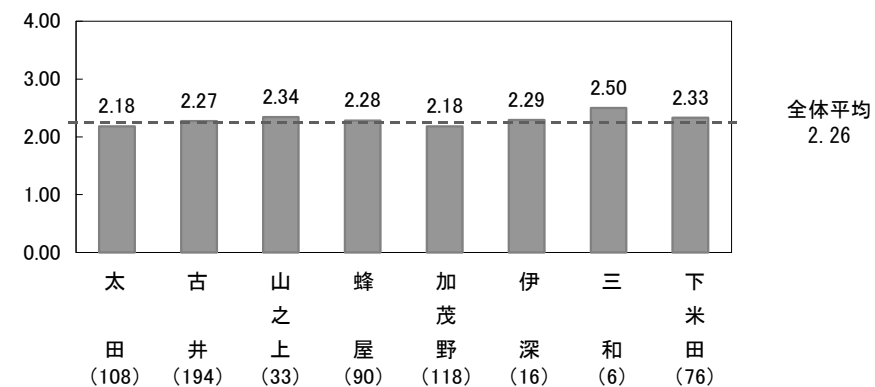
12. 市街地の整備



13. 農林業の振興



14. 観光の振興



基本目標2では、「消防・救急体制の整備」が3.32、「医療体制の整備」が3.28と他の項目より高い満足度を示しています。

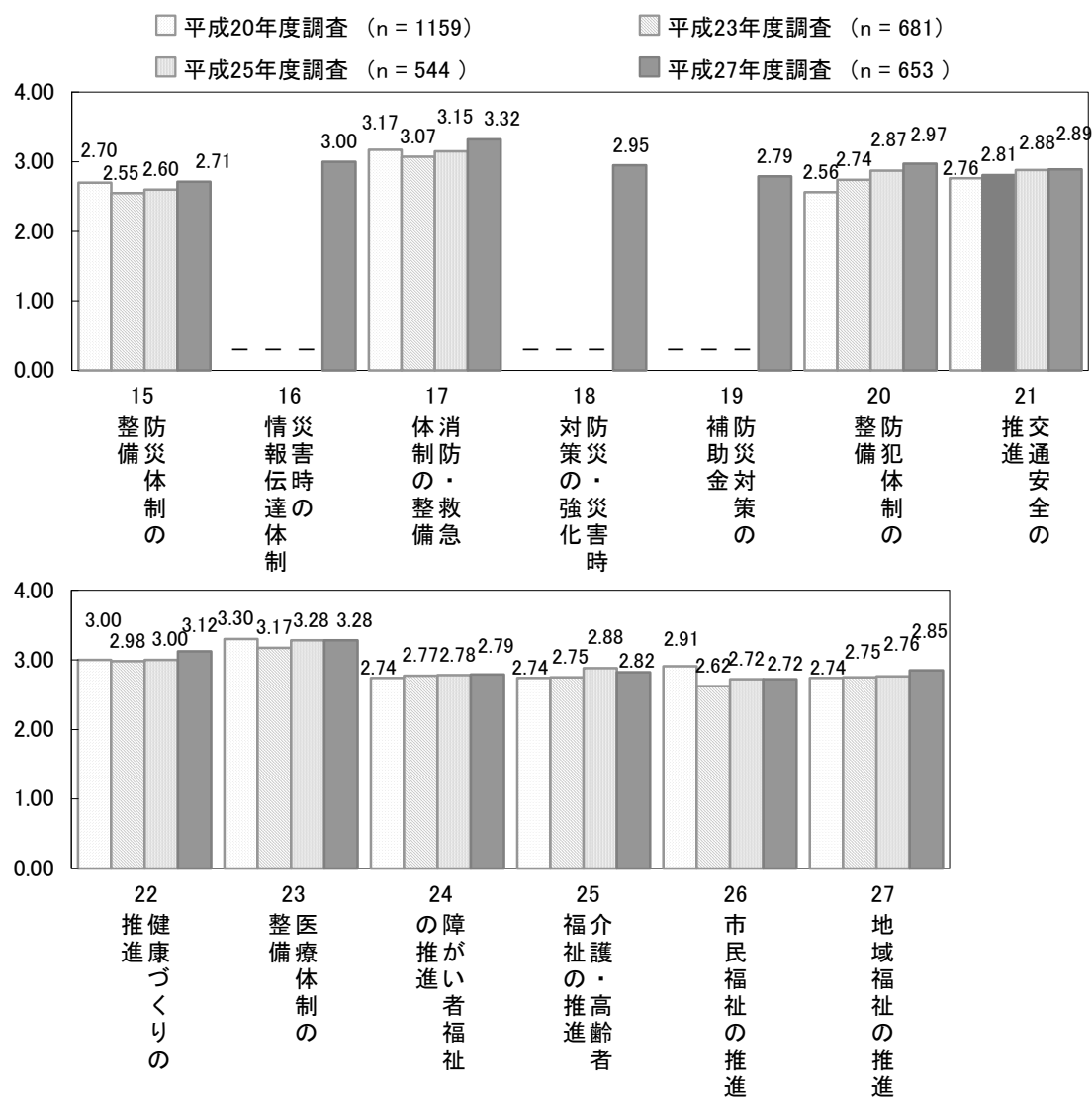
前回調査と比較すると、前回に比べ「介護・高齢者福祉の推進」で満足度が減少し、「防災体制の整備」「消防・救急体制の整備」「防犯体制の整備」「健康づくりの推進」「地域福祉の推進」で満足度が増加しています。

性別でみると、13項目中9項目で男性に比べ女性のほうが満足度が高い傾向がみられます。

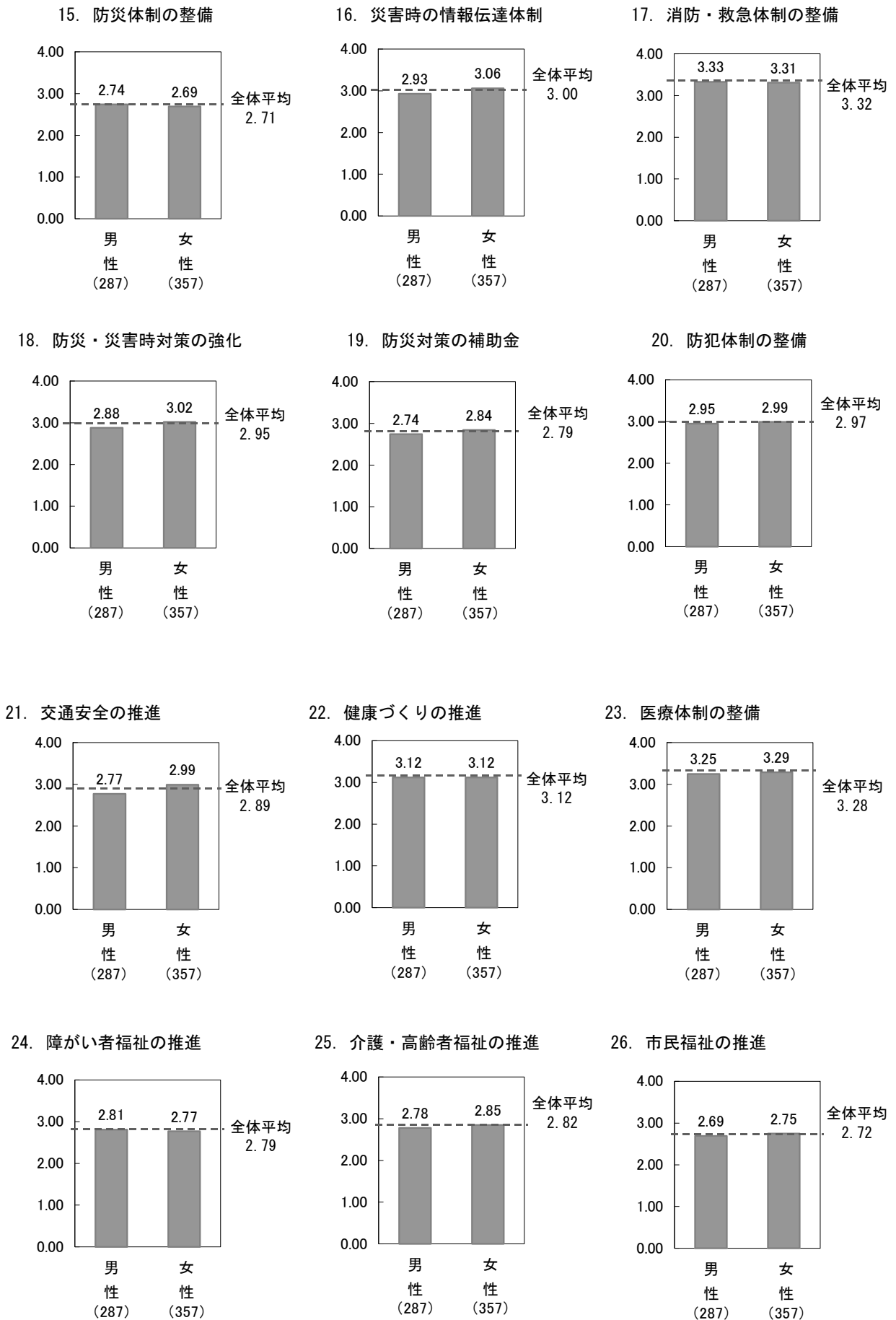
年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下で比較的満足度が高く、50歳代から60歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ太田、加茂野、伊深で全体に比べ比較的満足度が低い傾向がみられます。

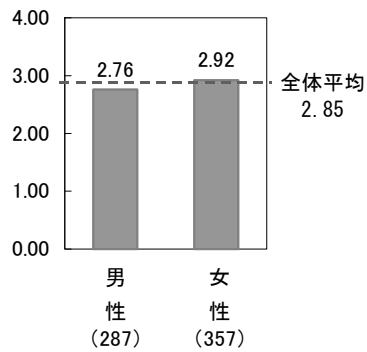
【指標ごとの満足度】



【性別】

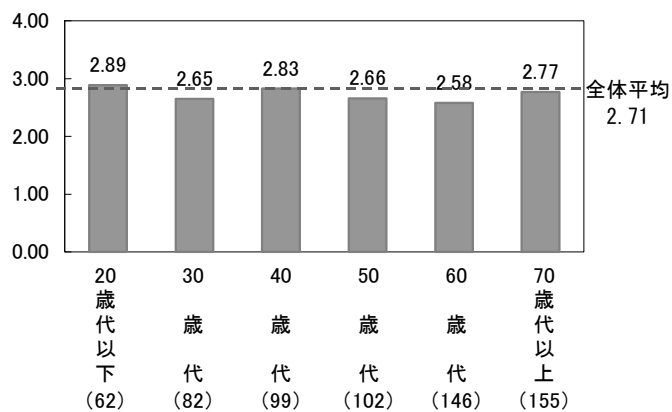


27. 地域福祉の推進

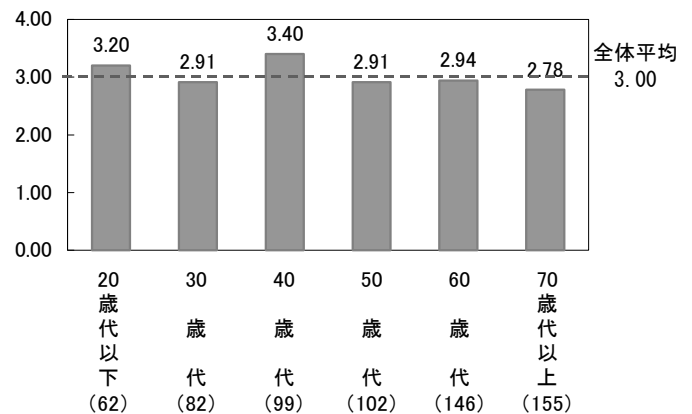


【年代別】

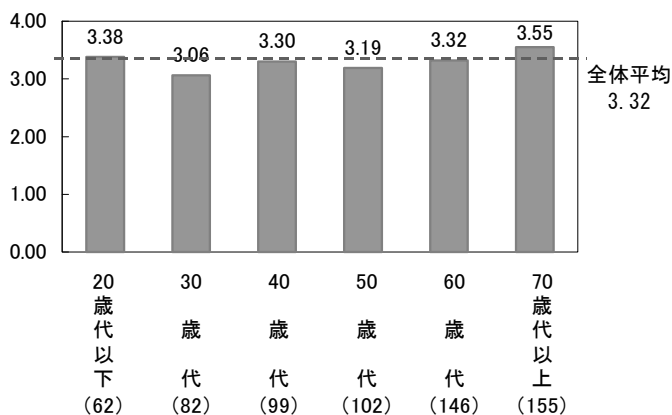
15. 防災体制の整備



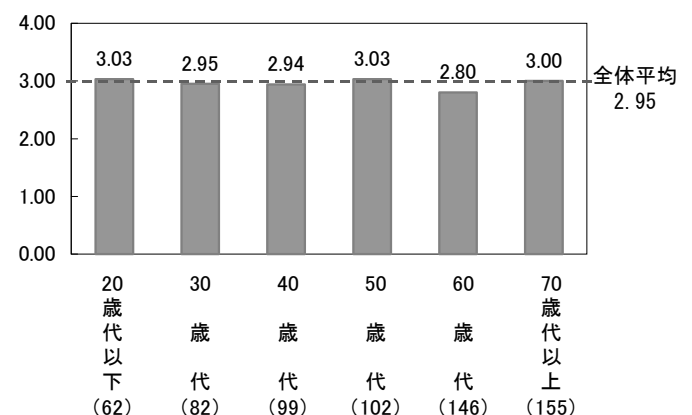
16. 災害時の情報伝達体制



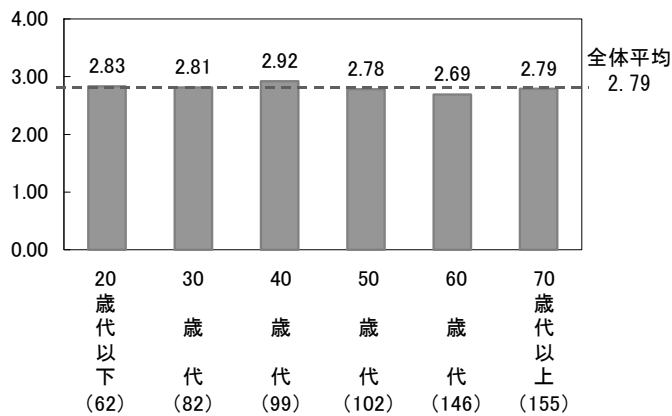
17. 消防・救急体制の整備



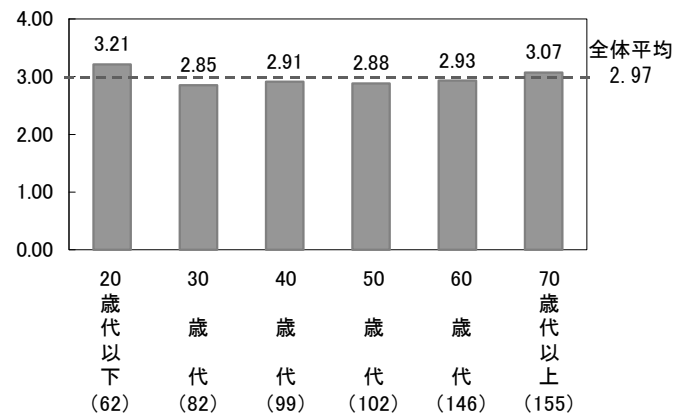
18. 防災・災害時対策の強化



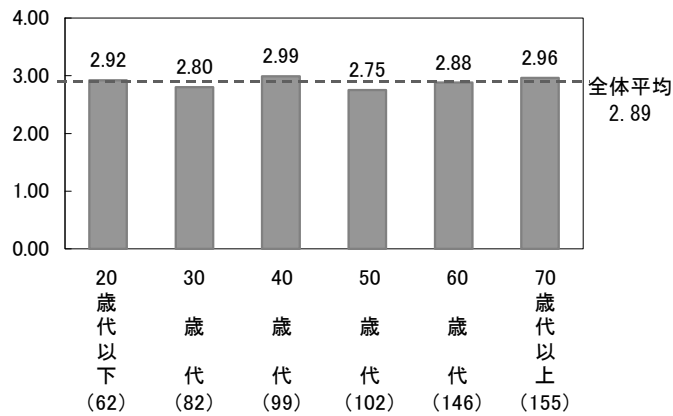
19. 防災対策の補助金



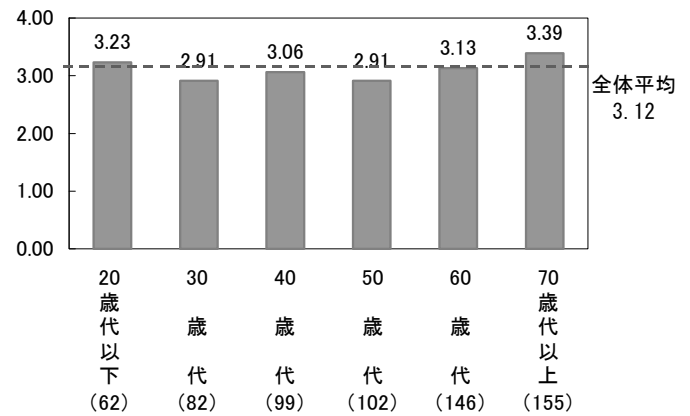
20. 防犯体制の整備



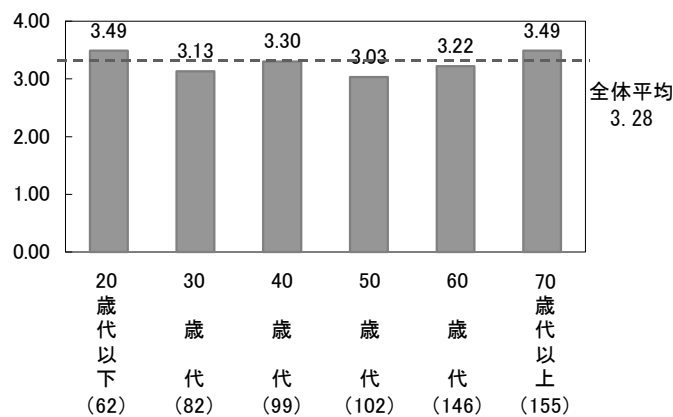
21. 交通安全の推進



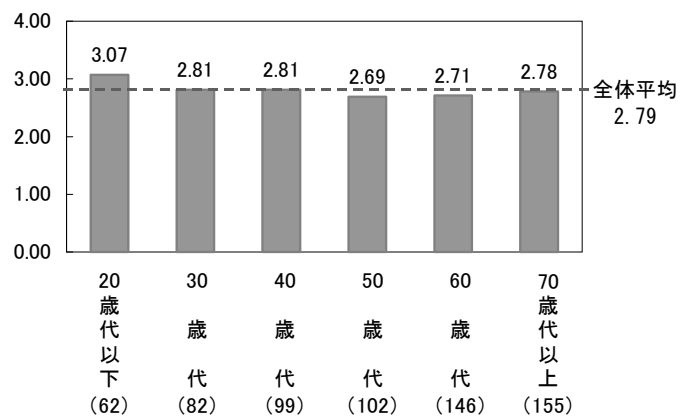
22. 健康づくりの推進



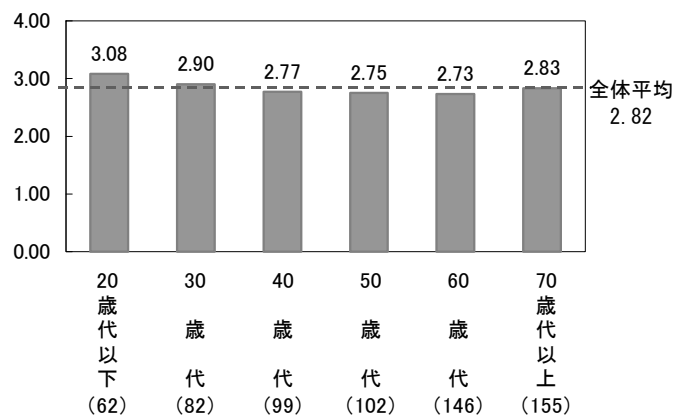
23. 医療体制の整備



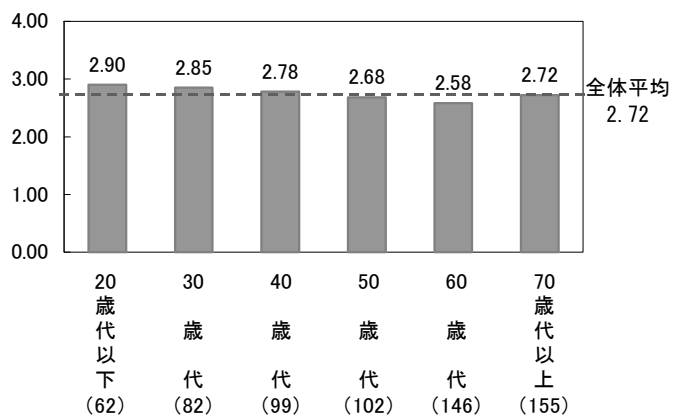
24. 障がい者福祉の推進



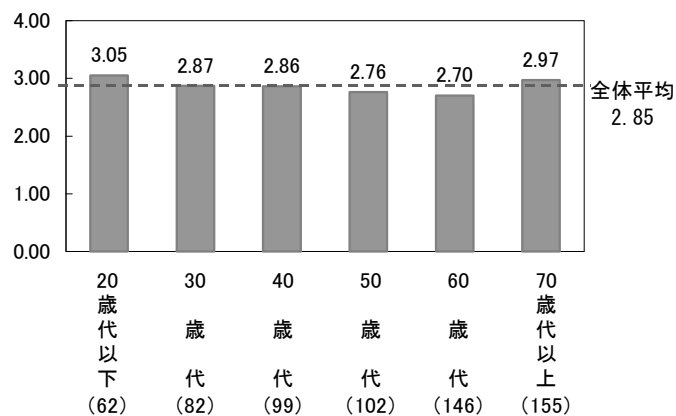
25. 介護・高齢者福祉の推進



26. 市民福祉の推進

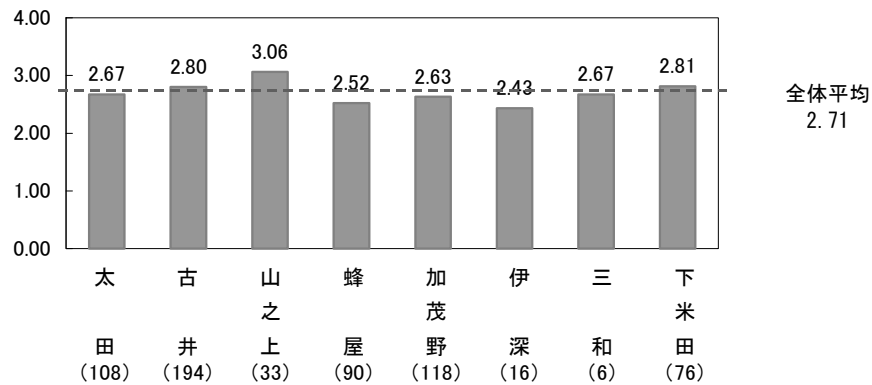


27. 地域福祉の推進

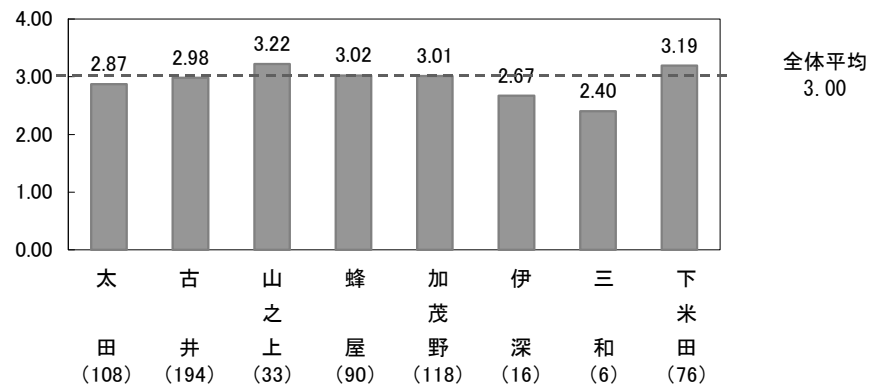


【居住地域別】

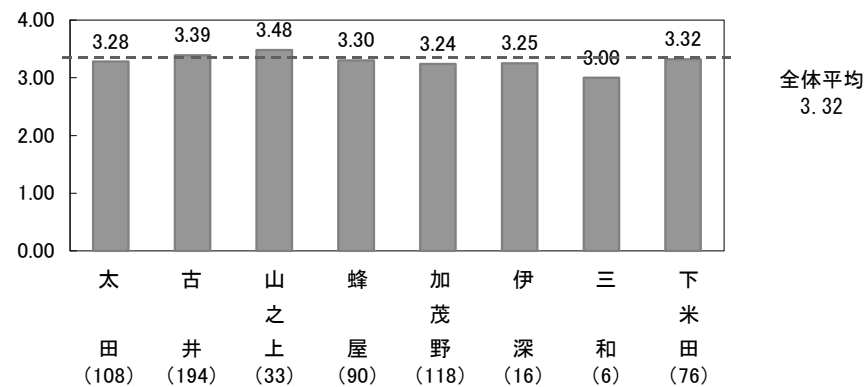
15. 防災体制の整備



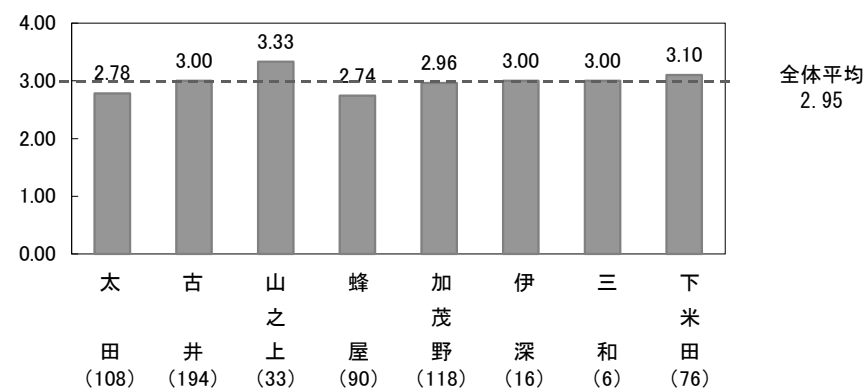
16. 災害時の情報伝達体制



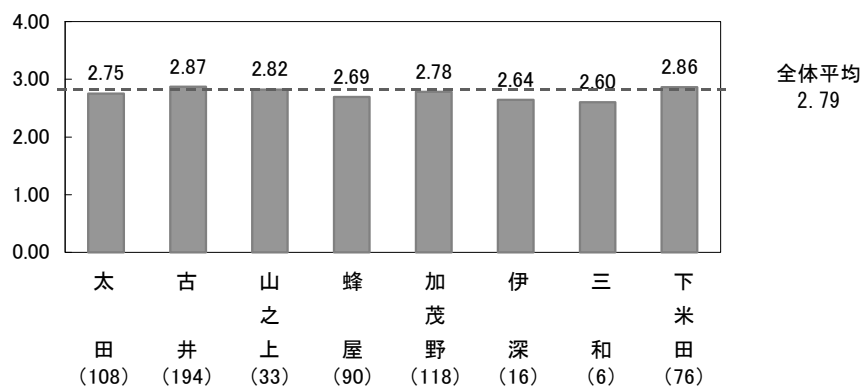
17. 消防・救急体制の整備



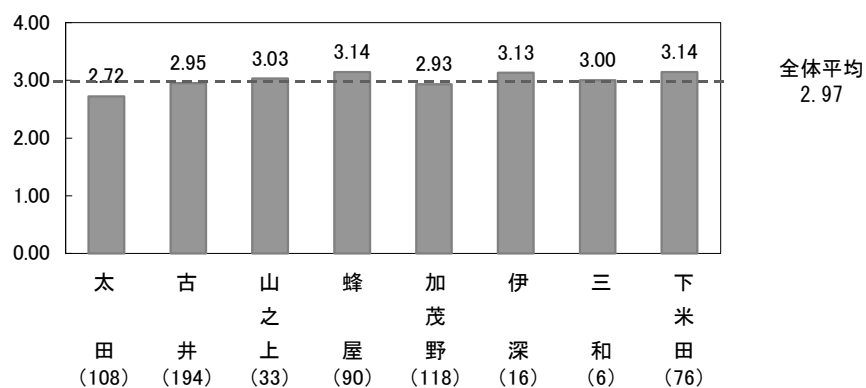
18. 防災・災害時対策の強化



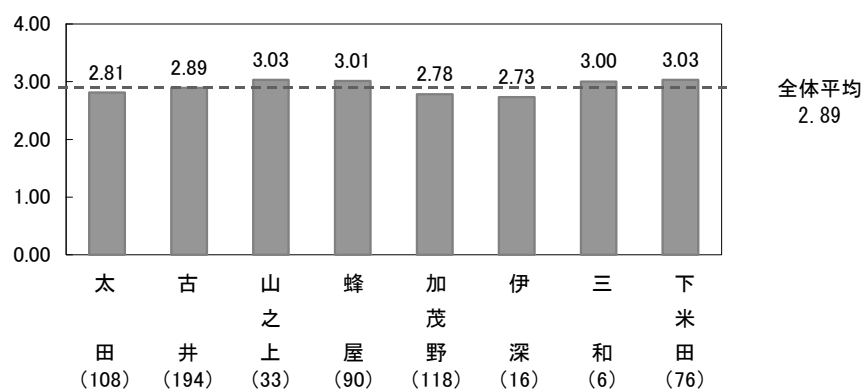
19. 防災対策の補助金



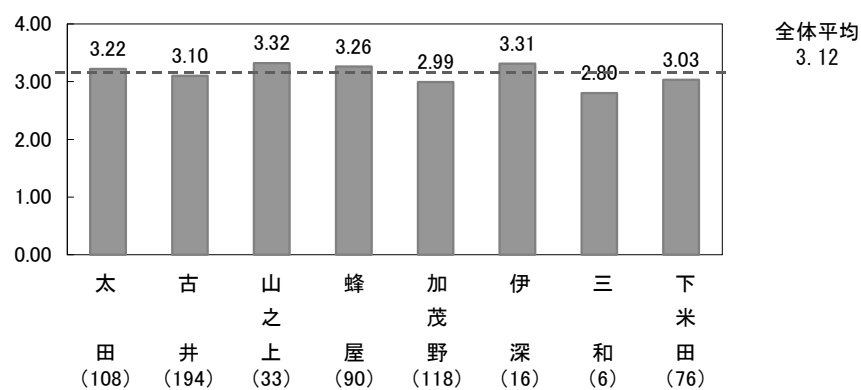
20. 防犯体制の整備



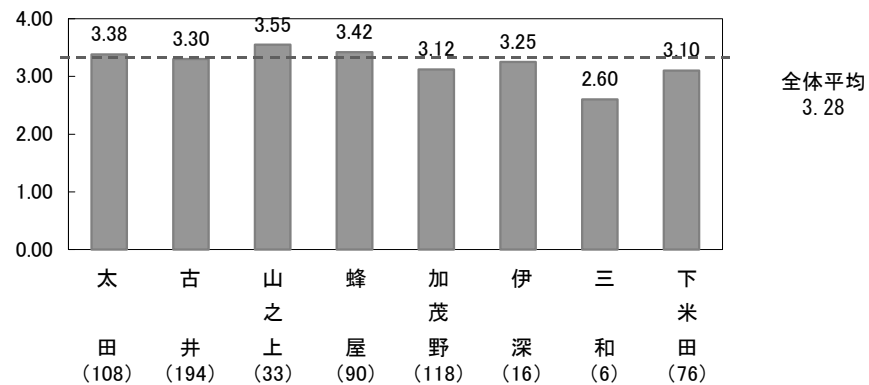
21. 交通安全の推進



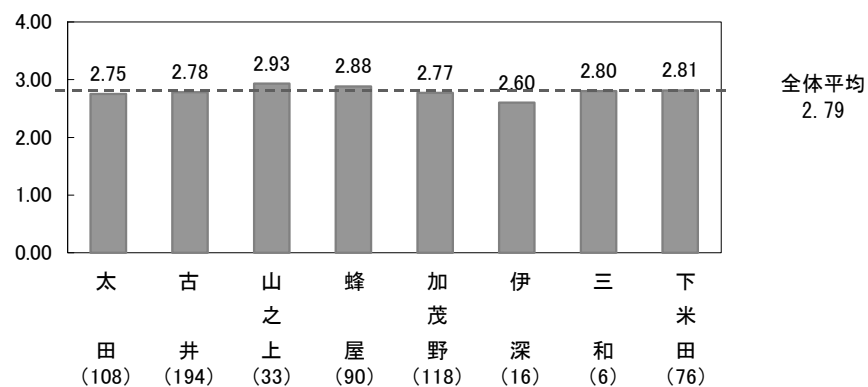
22. 健康づくりの推進



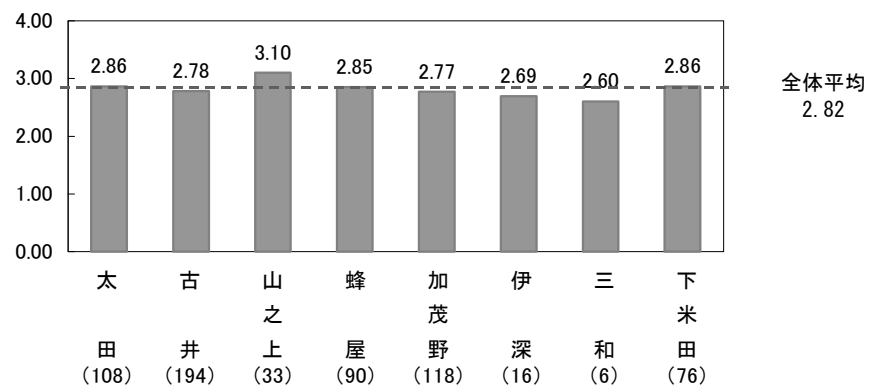
23. 医療体制の整備



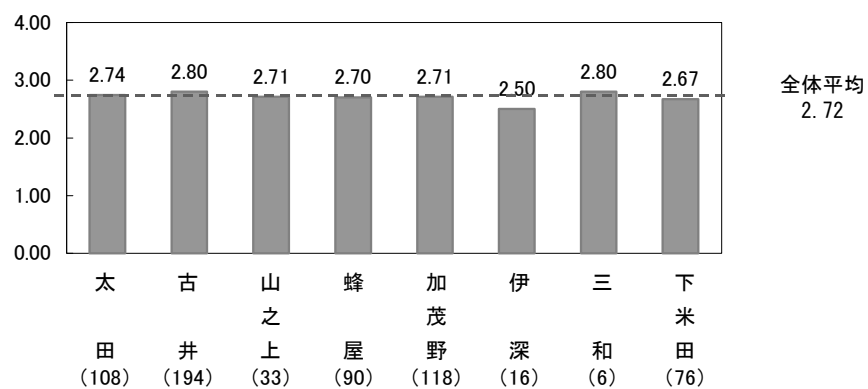
24. 障がい者福祉の推進



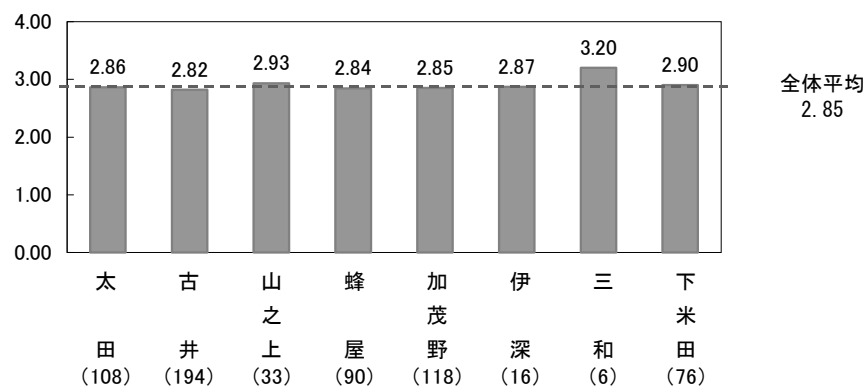
25. 介護・高齢者福祉の推進



26. 市民福祉の推進



27. 地域福祉の推進



基本目標

3

仲良くの「まる」

■快適でこちよく定住できるまち■

基本目標3では、「学校教育の充実」「文化・芸術の振興」が3.04と他の項目より高い満足度を示しています。

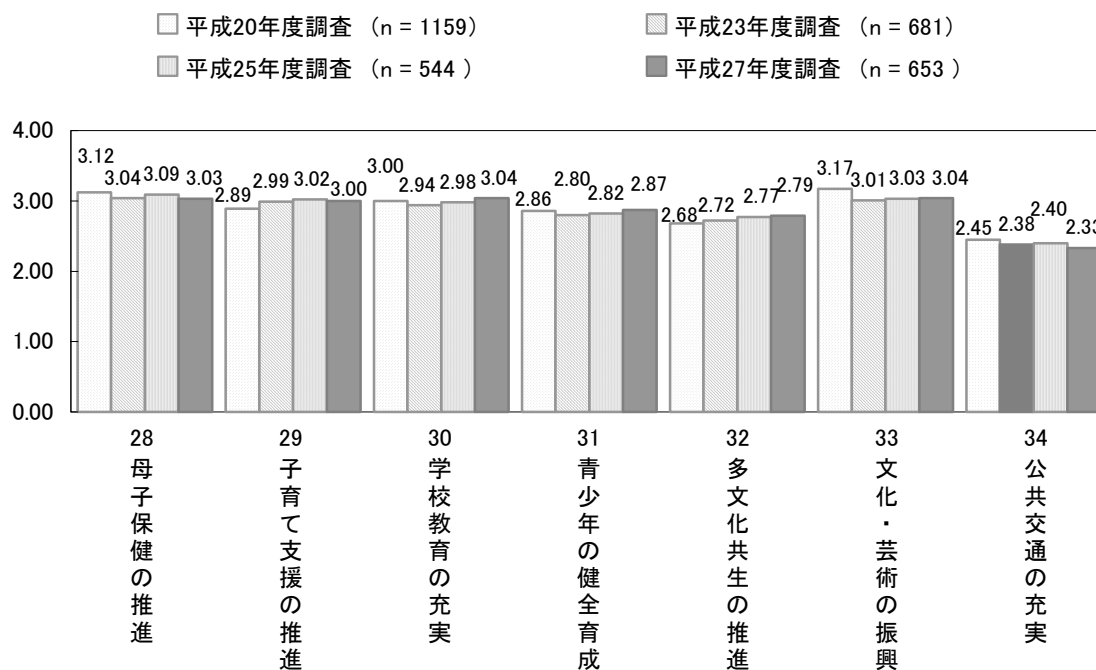
前回調査と比較すると、「母子保健の推進」「子育て支援の推進」「公共交通の充実」で満足度が減少しています。

性別でみると、すべての項目で男性に比べ女性の満足度が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下で比較的満足度が高く、30歳代、50歳代、60歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

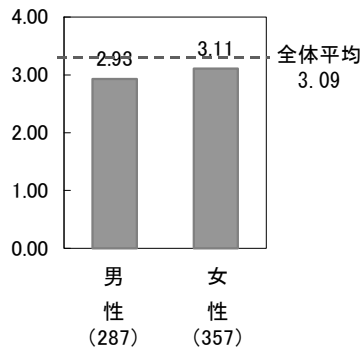
居住地域別でみると、他の居住地域に比べ太田、加茂野、三和で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

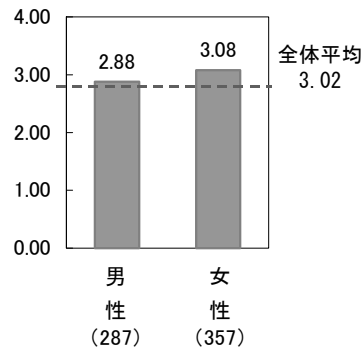


【性別】

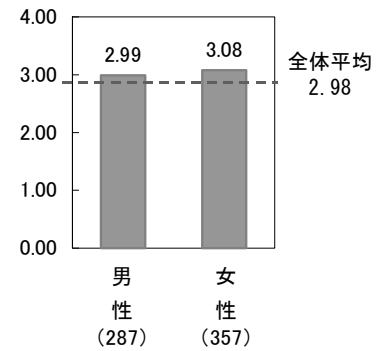
28. 母子保健の推進



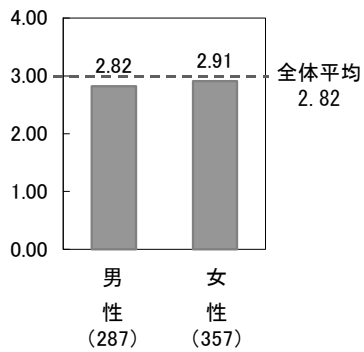
29. 子育て支援の推進



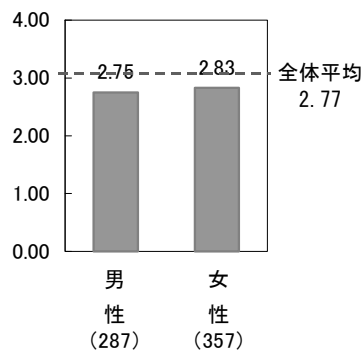
30. 学校教育の充実



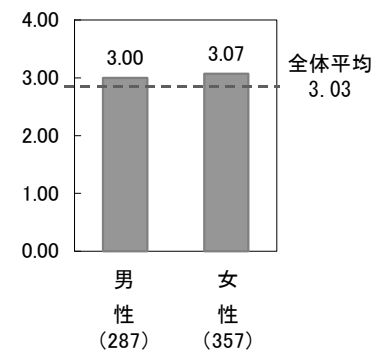
31. 青少年の健全育成



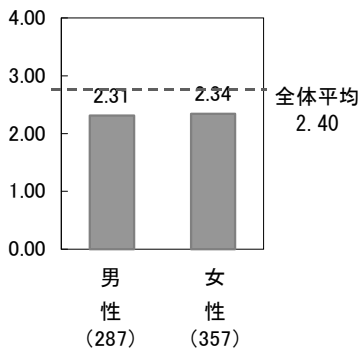
32. 多文化共生の推進



33. 文化・芸術の振興

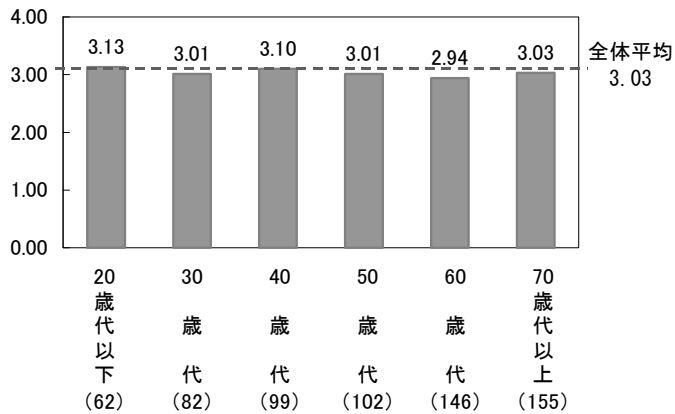


34. 公共交通の充実

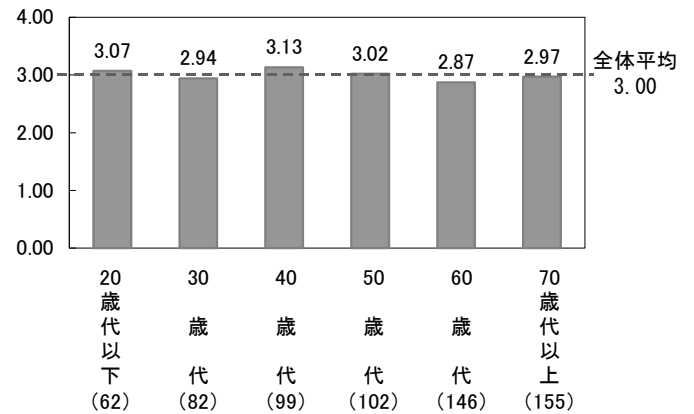


【年代別】

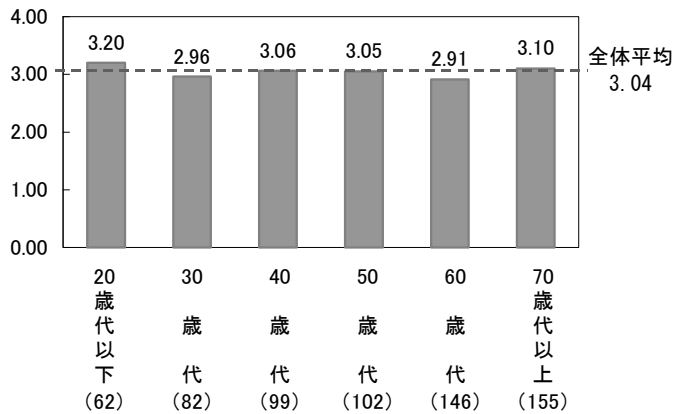
28. 母子保健の推進



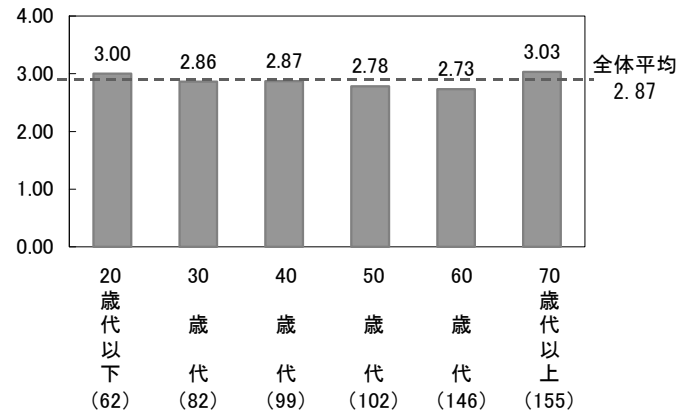
29. 子育て支援の推進



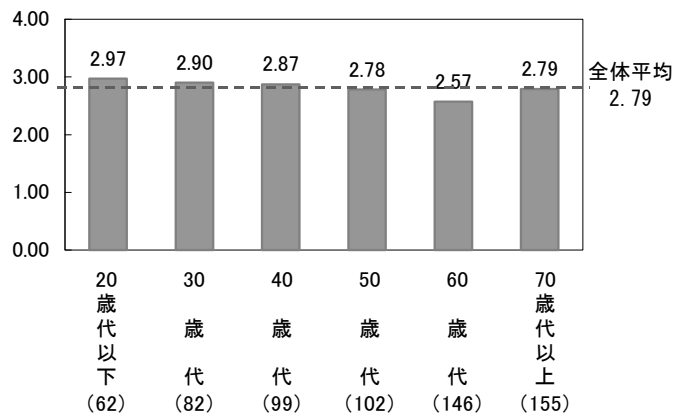
30. 学校教育の充実



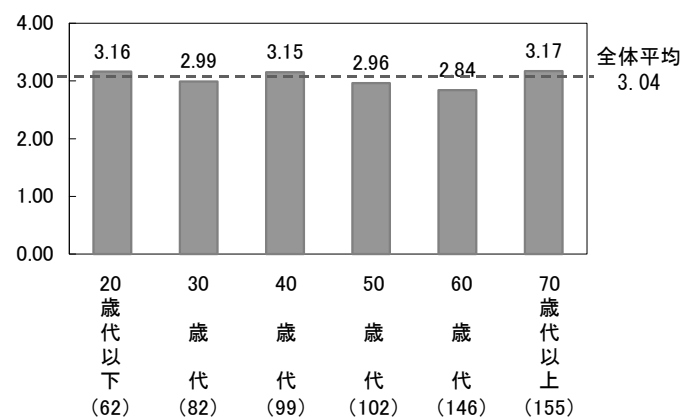
31. 青少年の健全育成



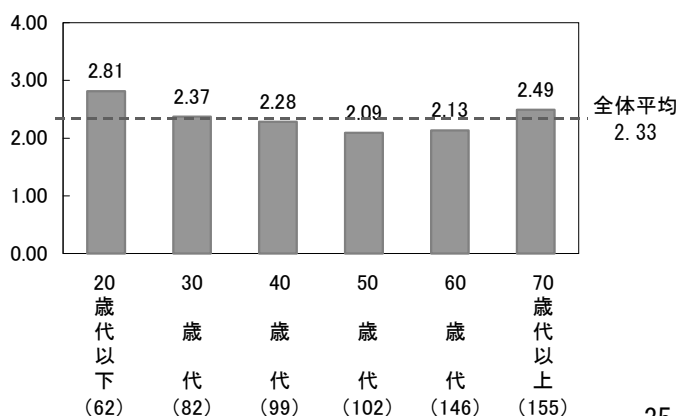
32. 多文化共生の推進



33. 文化・芸術の振興

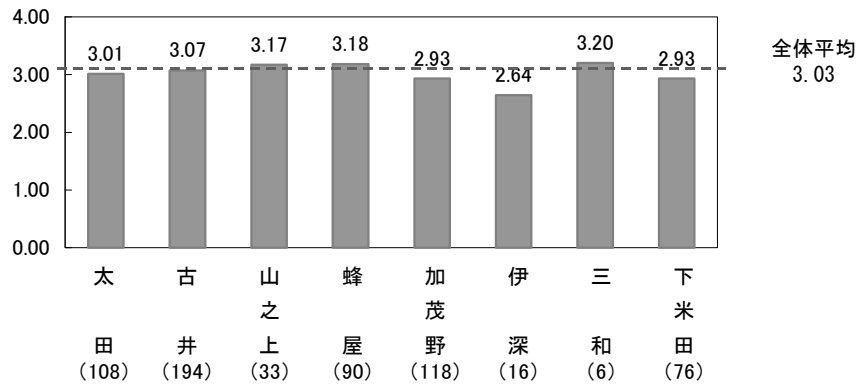


34. 公共交通の充実

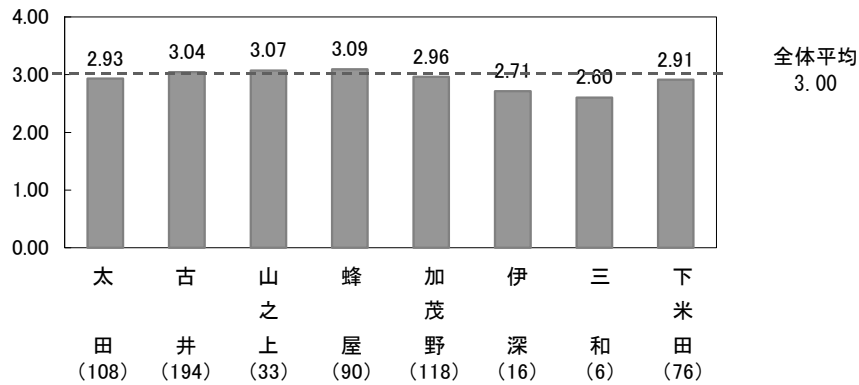


【居住地域別】

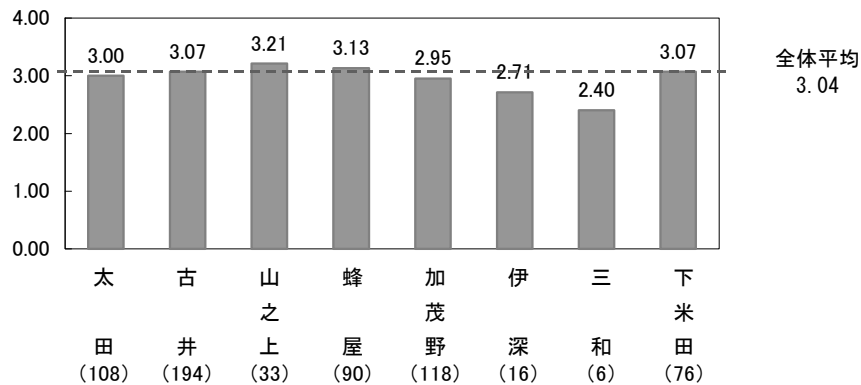
28. 母子保健の推進



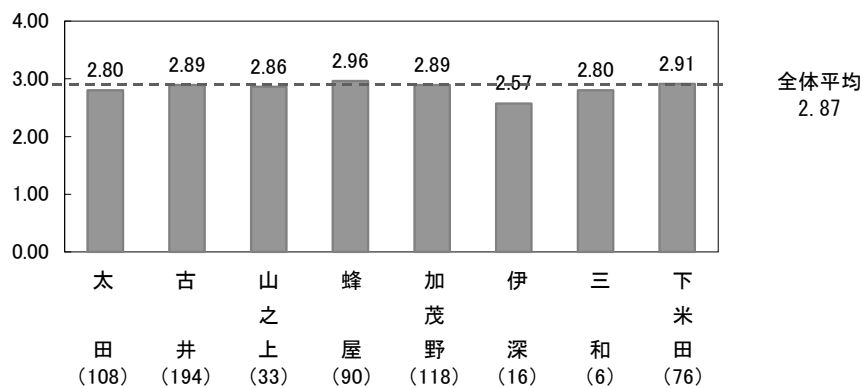
29. 子育て支援の推進



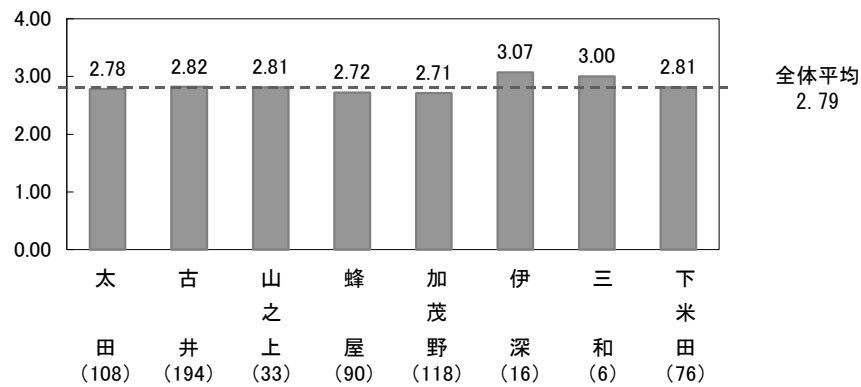
30. 学校教育の充実



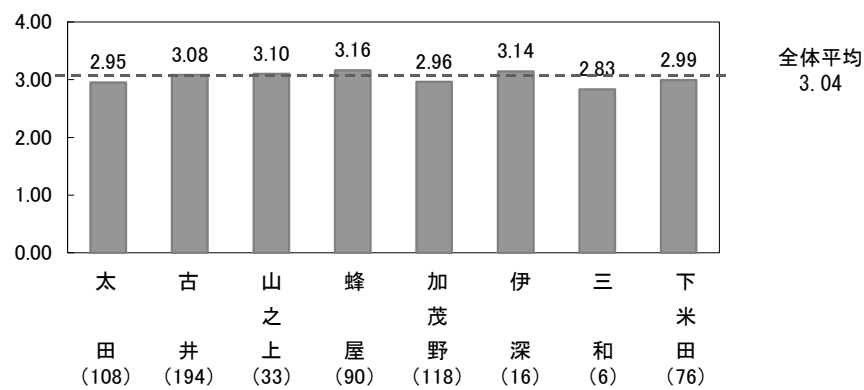
31. 青少年の健全育成



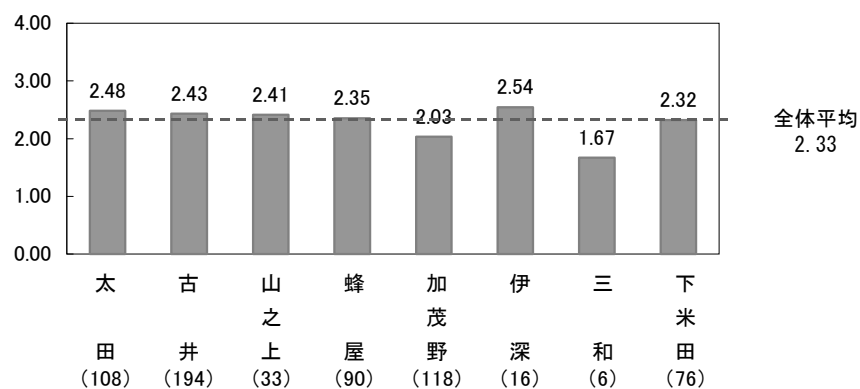
32. 多文化共生の推進



33. 文化・芸術の振興



34. 公共交通の充実



基本目標 4

きれいの「まる」

■美しい風景が残るまち■

基本目標4では、「循環型社会の取り組み」が3.20、「環境保全」が3.17と他の項目より高い満足度を示しています。

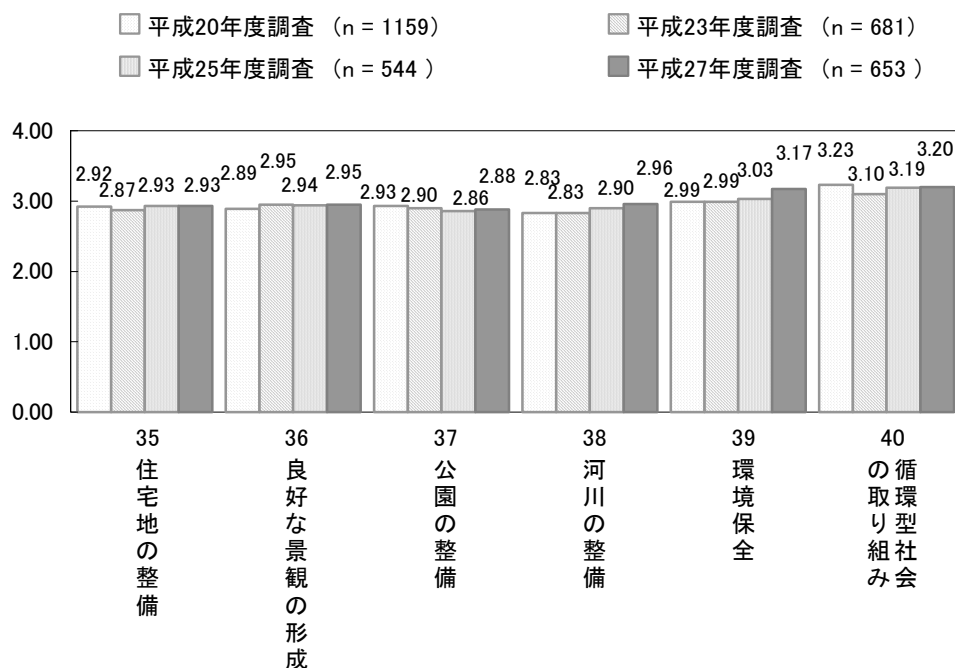
前回調査と比較すると、前回に比べ「住宅地の整備」を除くすべての項目で満足度が増加しています。

性別でみると、6項目中5項目で男性に比べ女性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

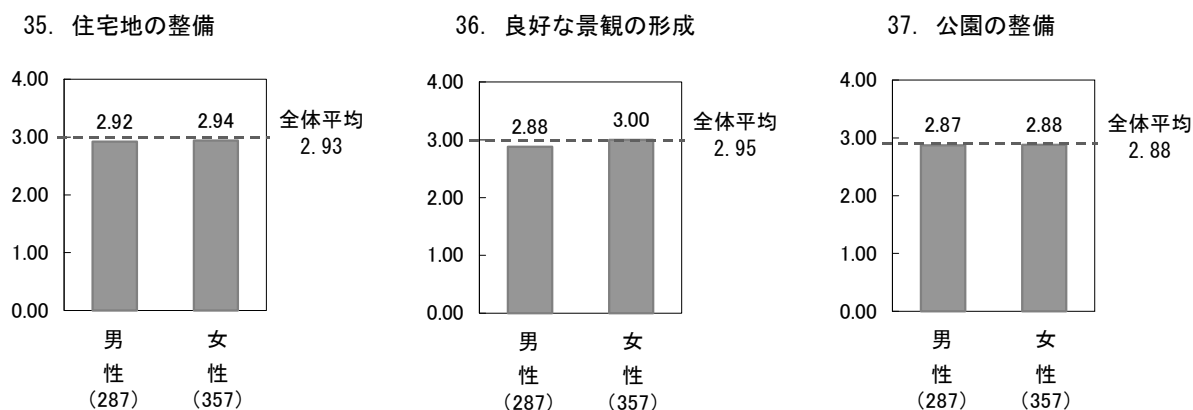
年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下、40歳代で比較的満足度が高く、50歳代から60歳代にかけて比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ蜂屋で比較的満足度が高く、太田、加茂野、伊深、三和では比較的満足度が低い傾向がみられます。

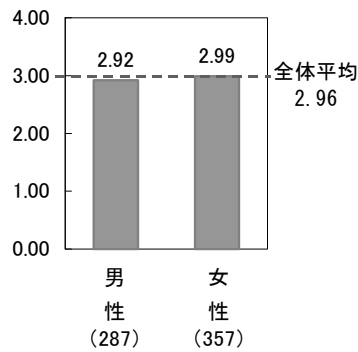
【指標ごとの満足度】



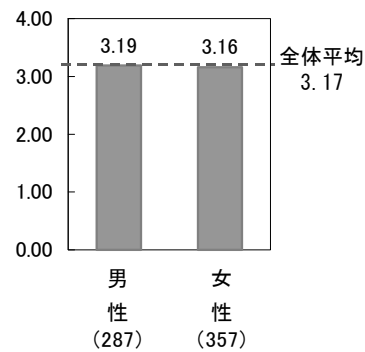
【性別】



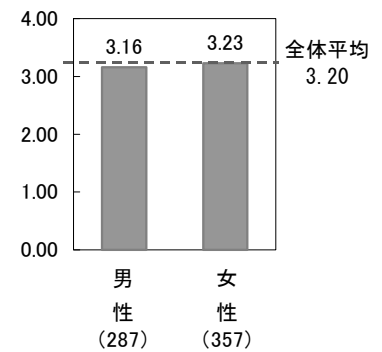
38. 河川の整備



39. 環境保全

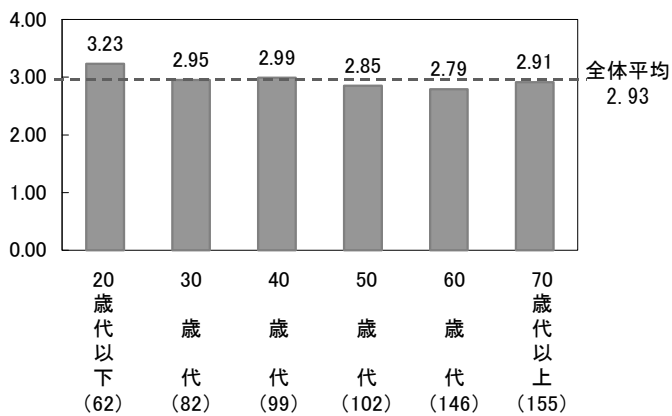


40. 循環型社会の取り組み

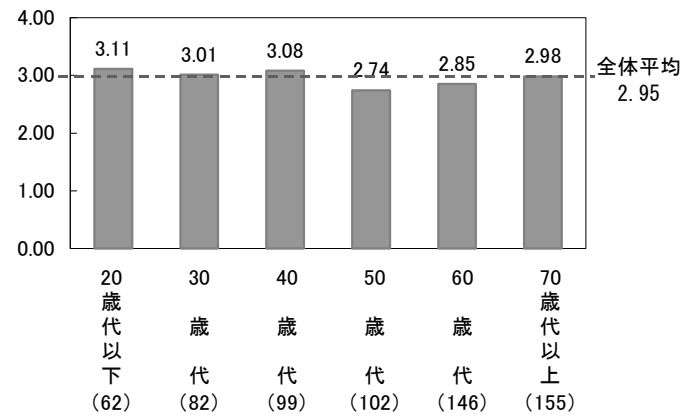


【年代別】

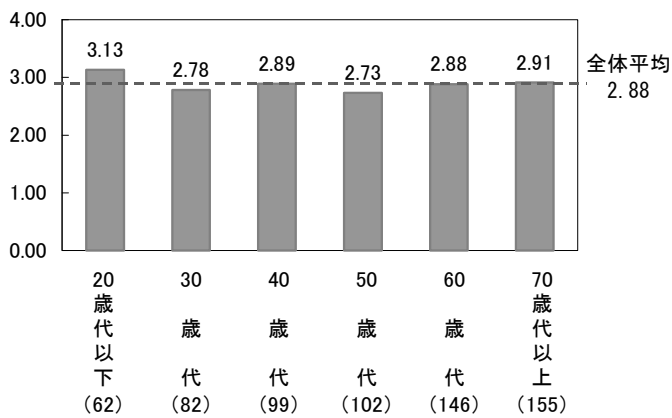
35. 住宅地の整備



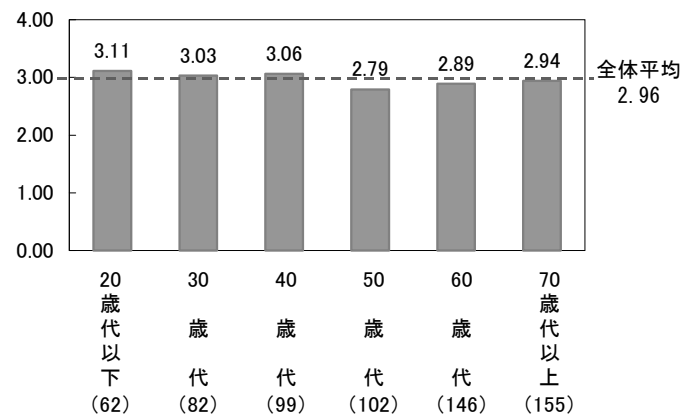
36. 良好な景観の形成



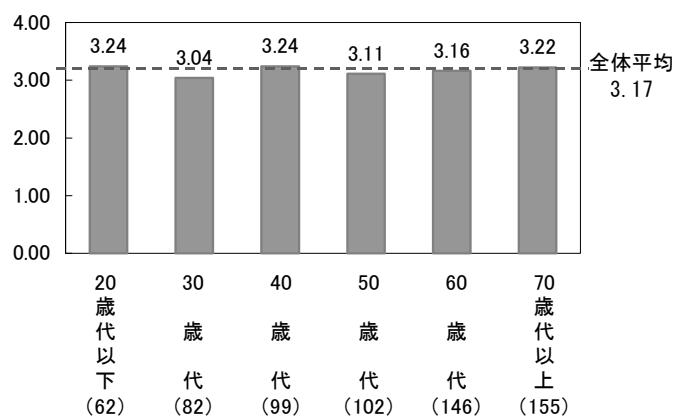
37. 公園の整備



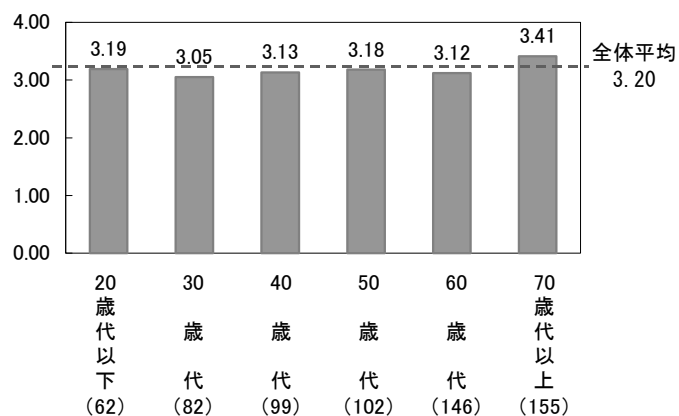
38. 河川の整備



39. 環境保全

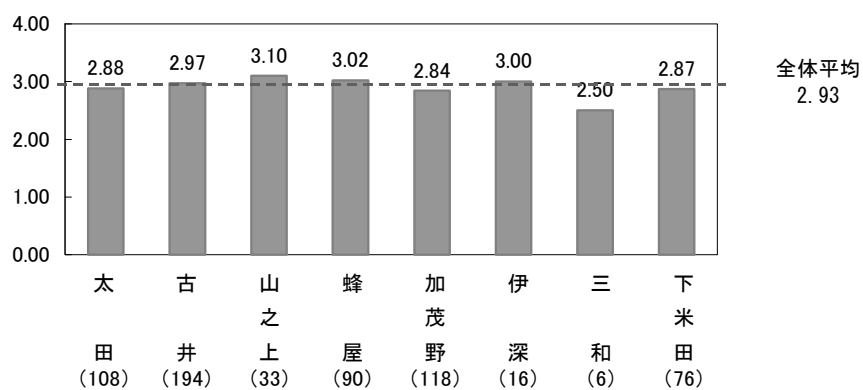


40. 循環型社会の取り組み

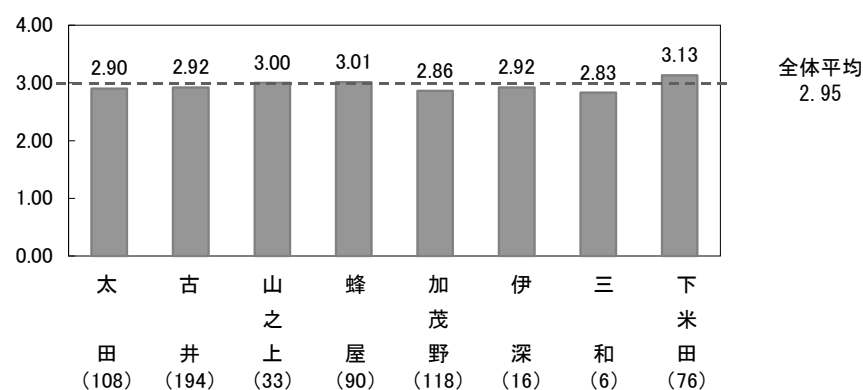


【居住地域別】

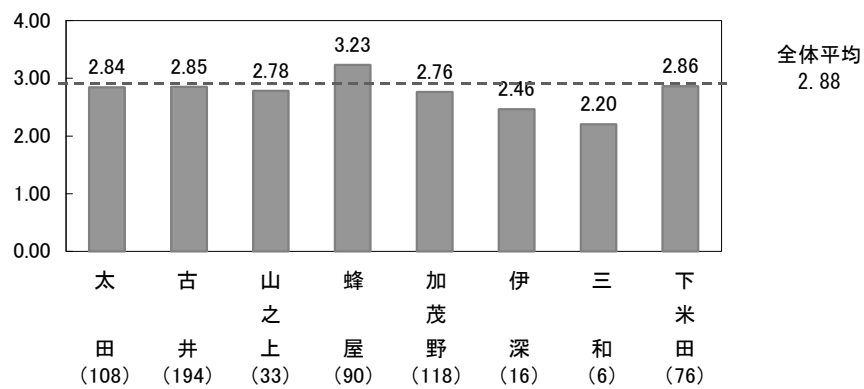
35. 住宅地の整備



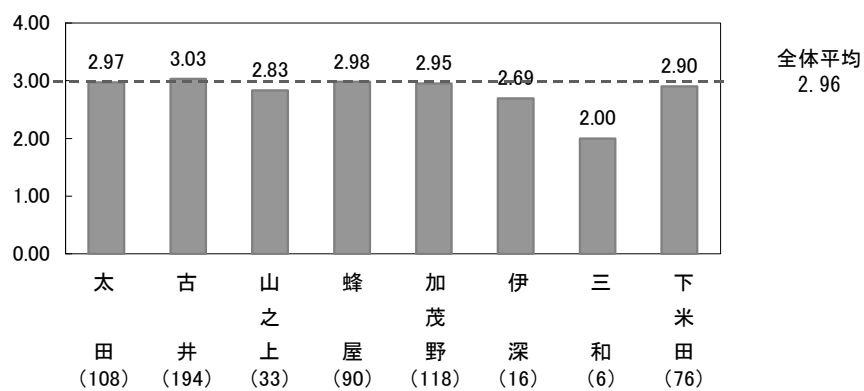
36. 良好な景観の形成



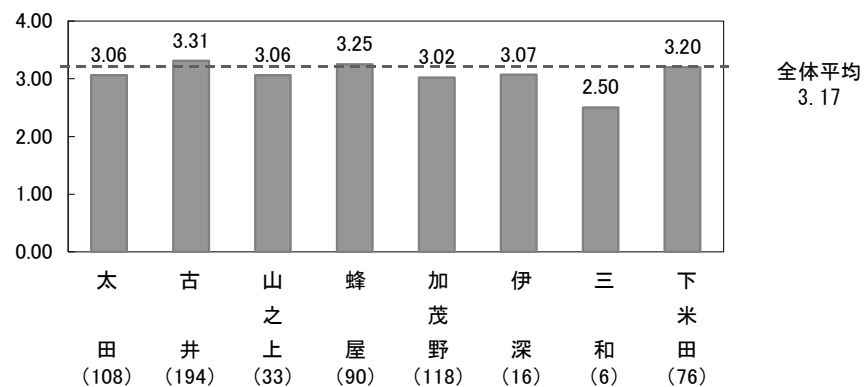
37. 公園の整備



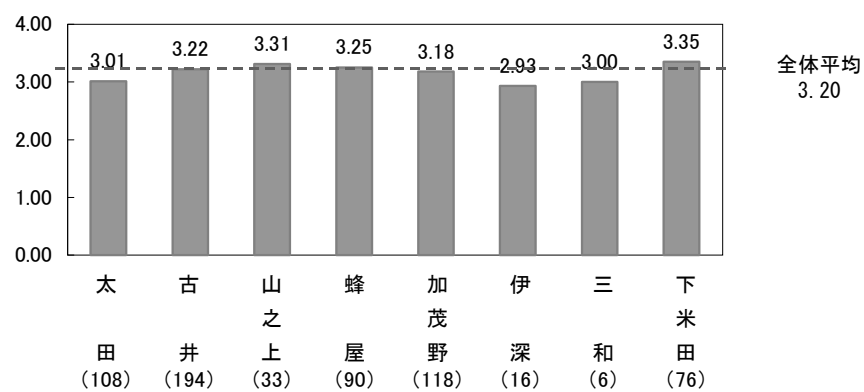
38. 河川の整備



39. 環境保全



40. 循環型社会の取り組み



市役所の経営方針

市役所の経営方針では、「行政サービスの向上」が3.20と他の項目より高い満足度を示しています。

前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が増加しています。

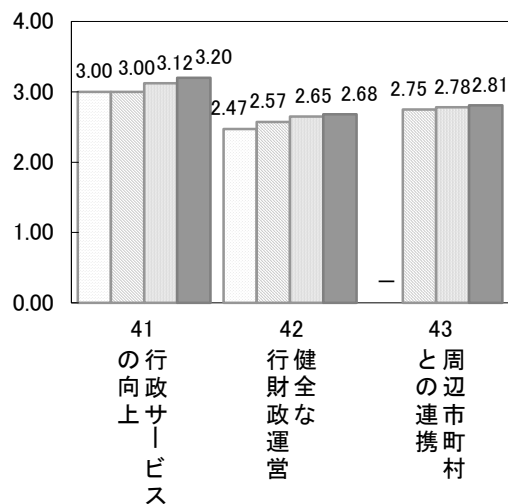
性別でみると、すべての項目で男性に比べ女性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

年代別でみると、他の年代に比べ50歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の地域に比べ太田、加茂野では比較的満足度が低い傾向がみられます。

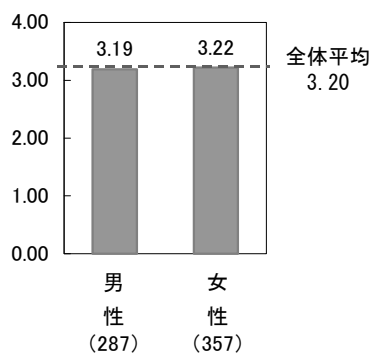
【指標ごとの満足度】

□ 平成20年度調査 (n = 1159) □ 平成23年度調査 (n = 681)
 ■ 平成25年度調査 (n = 544) ■ 平成27年度調査 (n = 653)

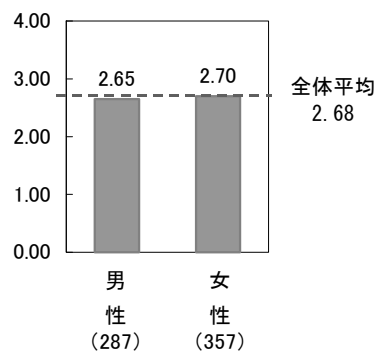


【性別】

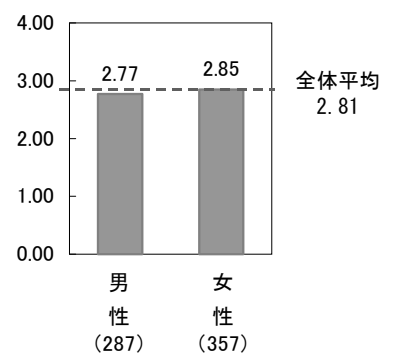
41. 行政サービスの向上



42. 健全な行財政運営

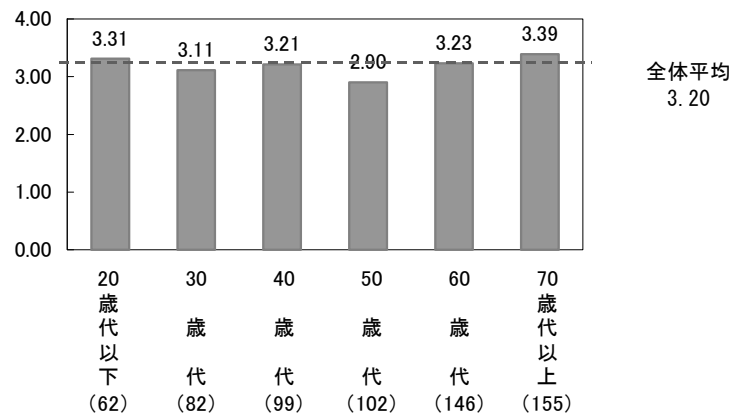


43. 周辺市町村との連携

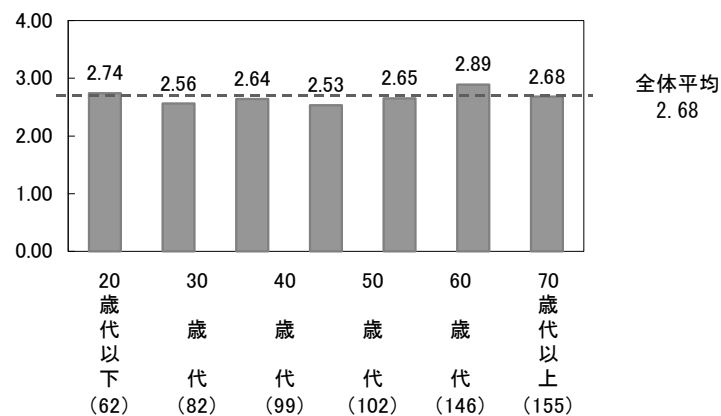


【年代別】

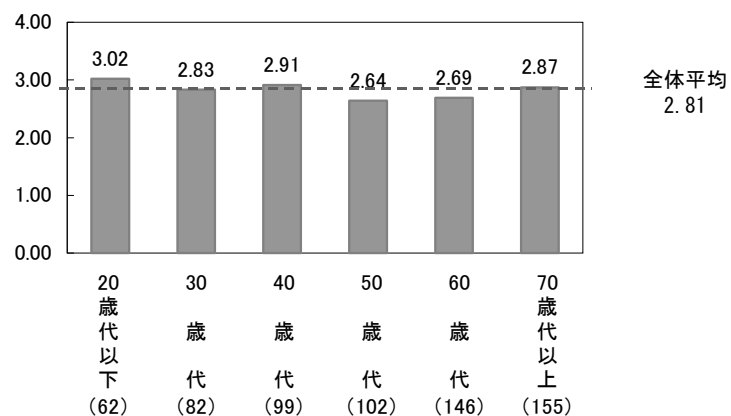
41. 行政サービスの向上



42. 健全な行財政運営

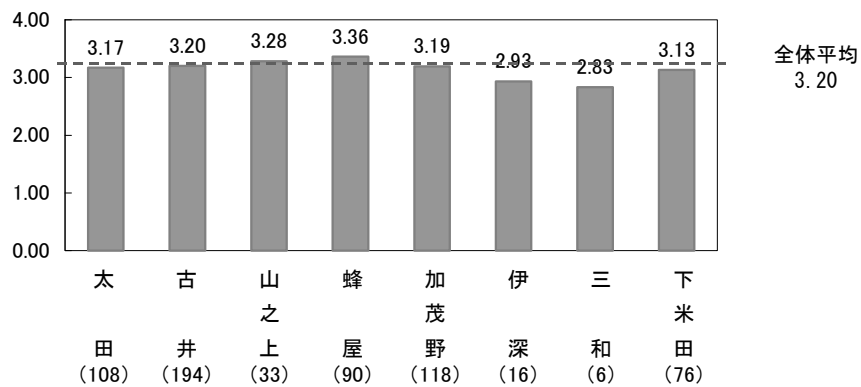


43. 周辺市町村との連携

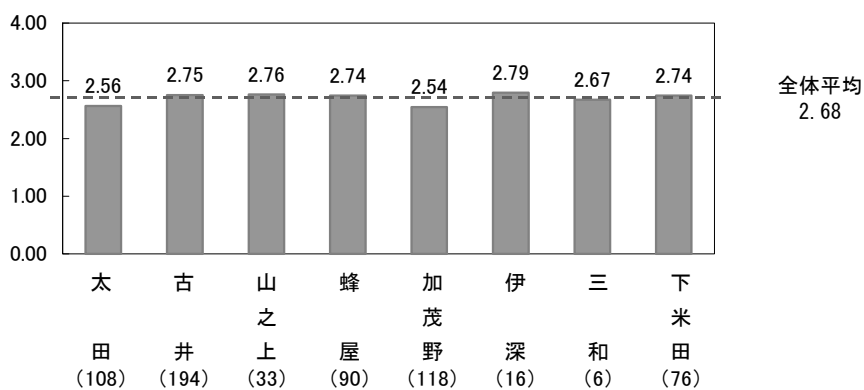


【居住地域別】

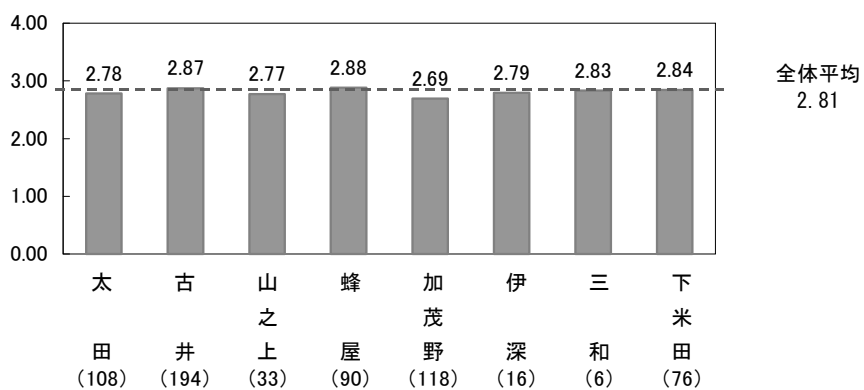
41. 行政サービスの向上



42. 健全な行財政運営



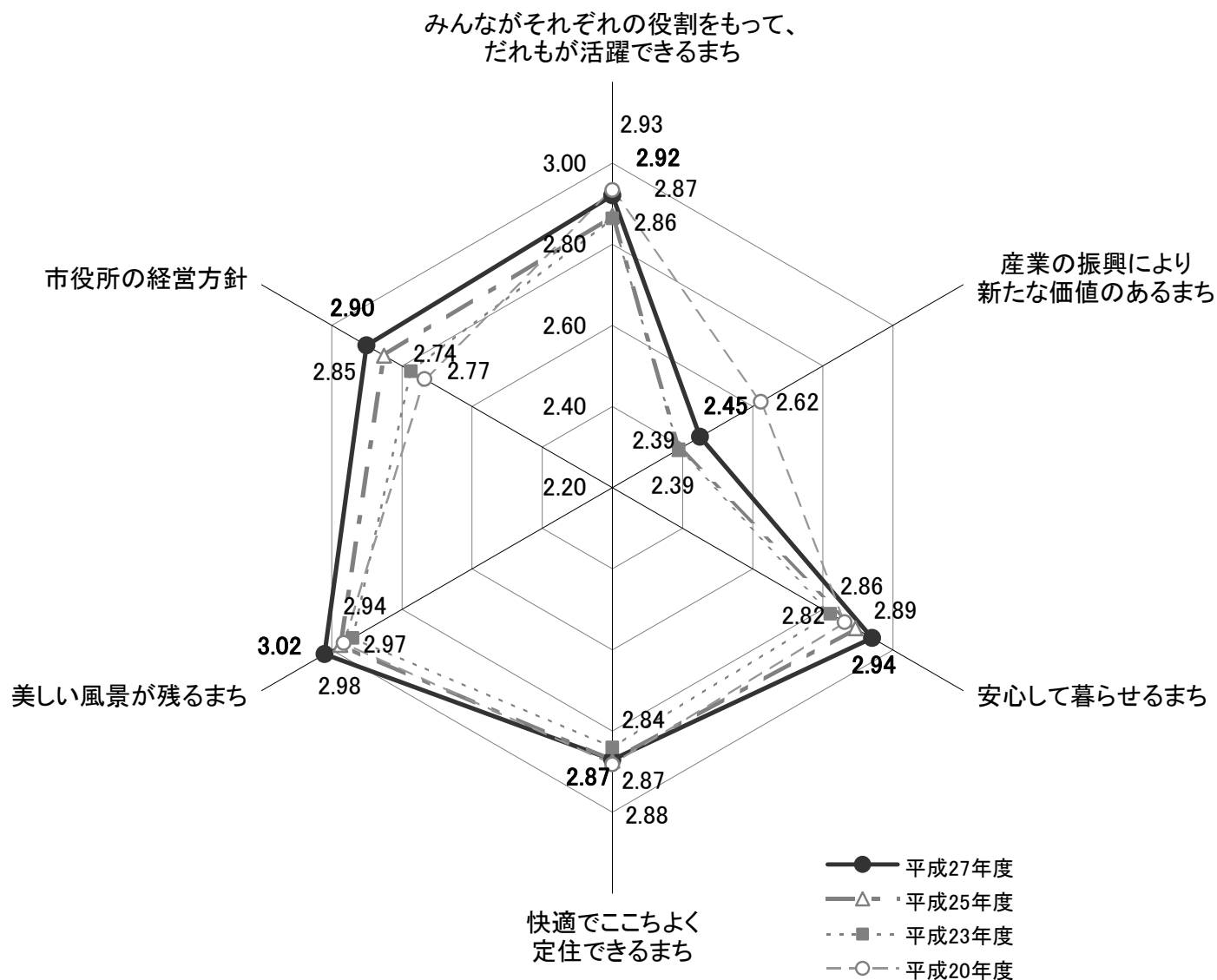
43. 周辺市町村との連携



■目標ごとの総合評価■

目標ごとの平均点を表すと、以下のようになります。前回調査と同様に、「美しい風景が残るまち」が3.02と最も高くなっています。一方、「産業の振興により新たな価値のあるまち」が他の分野に比べ2.45と低くなっています。

前回調査と比較すると「快適でこちよく定住できるまち」を除くすべての項目で満足度が増加傾向にあります。



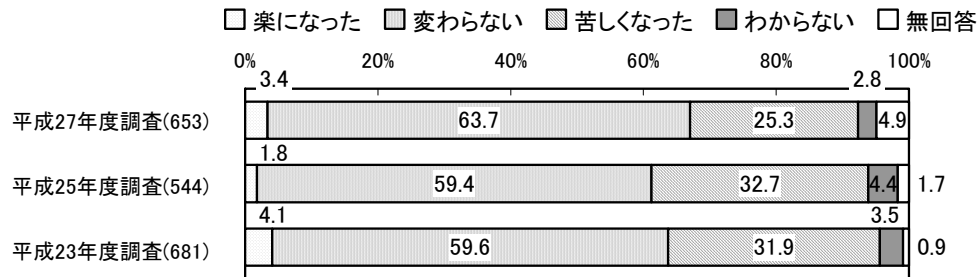
※平成20年度調査の分野と、平成23年度調査の目標との整合性をもたせました。

4 くらし向き

問 11 去年のくらしとの比較

「変わらない」の割合が 63.7%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が 25.3%となっています。

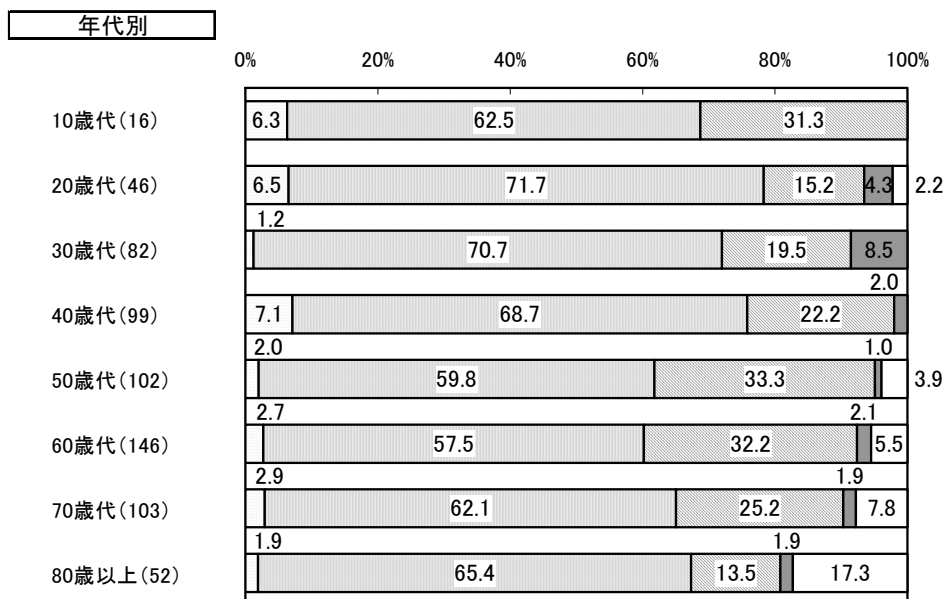
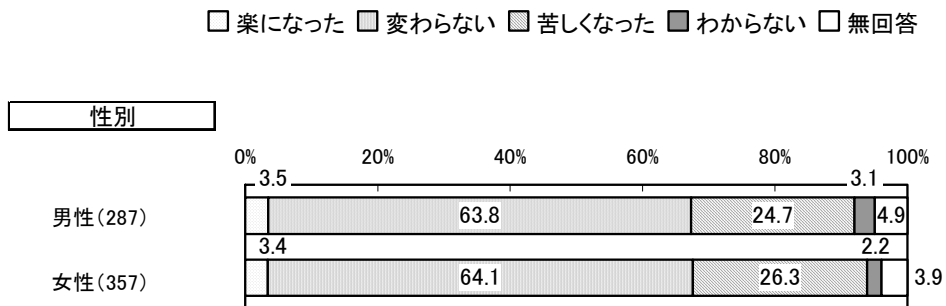
前回調査と比較すると、「苦しくなった」の割合が 7.4 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

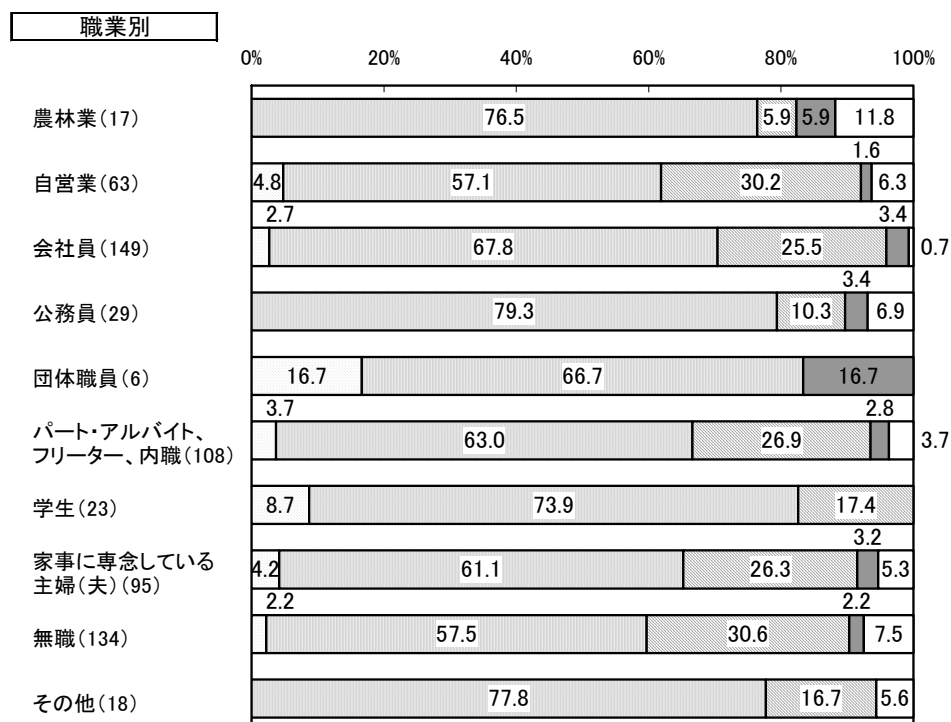
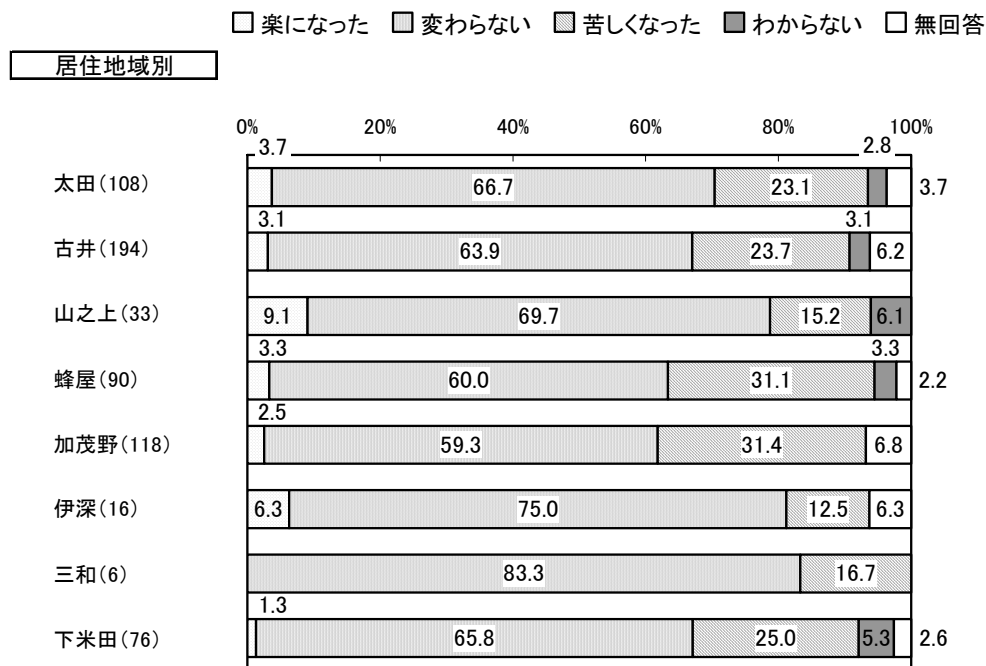
年代別でみると、他の年代に比べ 10 歳代、50 歳代、60 歳代で「苦しくなった」の割合が高くなっています。



②居住地域別・職業別

居住地域別でみると、他の地域に比べ山之上で「楽になった」の割合が、蜂屋、加茂野で「苦しくなった」の割合が高くなっています。

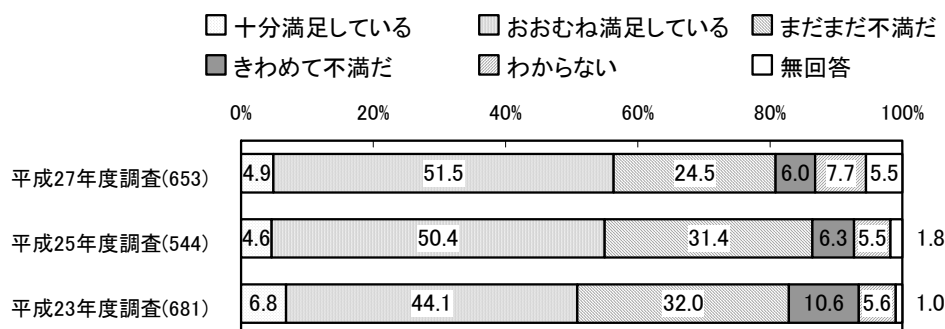
職業別でみると、他の職業に比べ自営業、無職で「苦しくなった」の割合が高くなっています。



問 12 今の暮らしについて思うこと

「十分満足している」と「おおむね満足している」をあわせた今の暮らしについて満足している人の割合が 56.4%、「まだまだ不満だ」と「きわめて不満だ」をあわせた今の暮らしについて不満を感じている人の割合が 30.5%となっています。

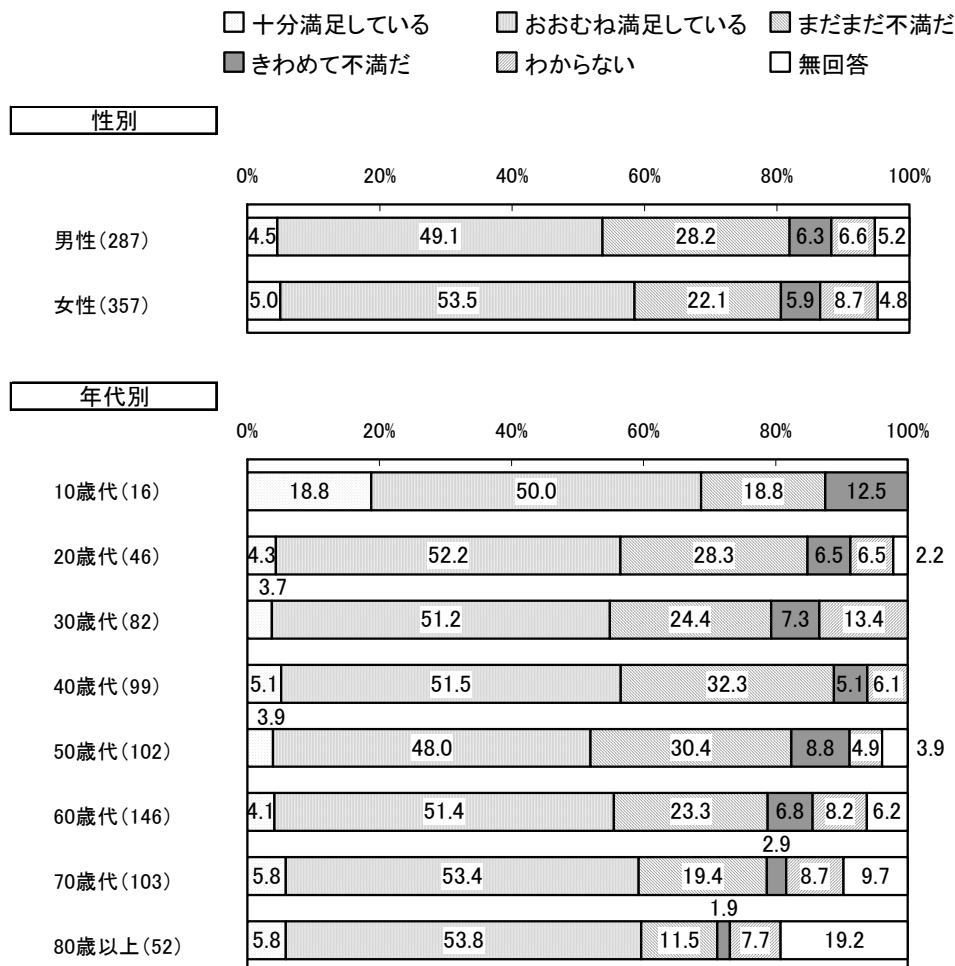
前回調査と比較すると、今の暮らしについて不満を感じている人が 7.2 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ 10 歳代で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、約 7 割となっています。一方、40 歳代、50 歳代で不満を感じている人の割合が高く、約 4 割となっています。



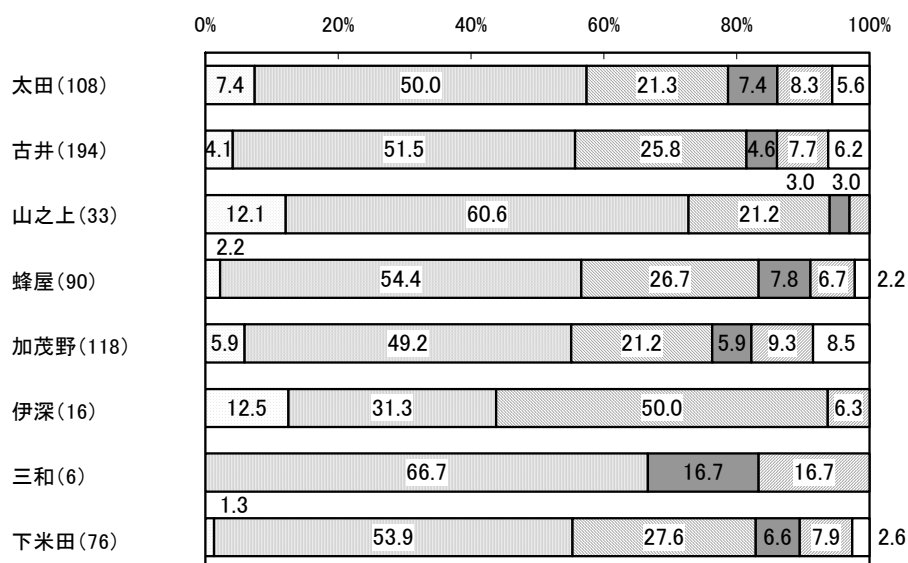
②居住地域別・職業別

居住地域別でみると、他の地域に比べ山之上で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、約7割となっています。一方、伊深で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高く、5割となっています。

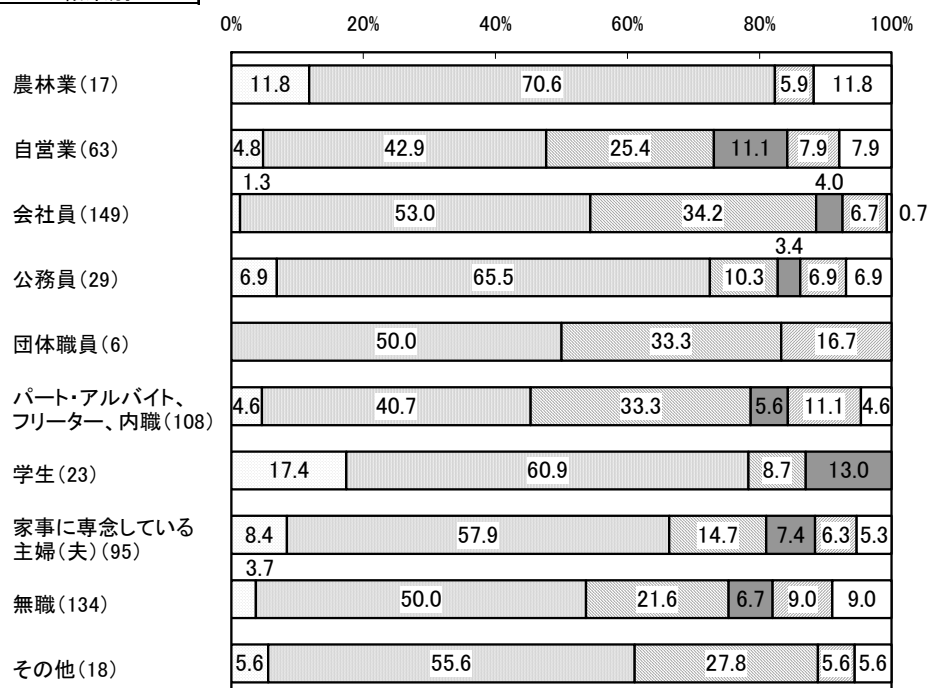
職業別でみると、他の職業に比べ学生で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、約8割りとなっています。一方、自営業、会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高く、約4割となっています。

□ 十分満足している □ おおむね満足している □ まだまだ不満だ
 ■ きわめて不満だ □ わからない □ 無回答

居住地域別



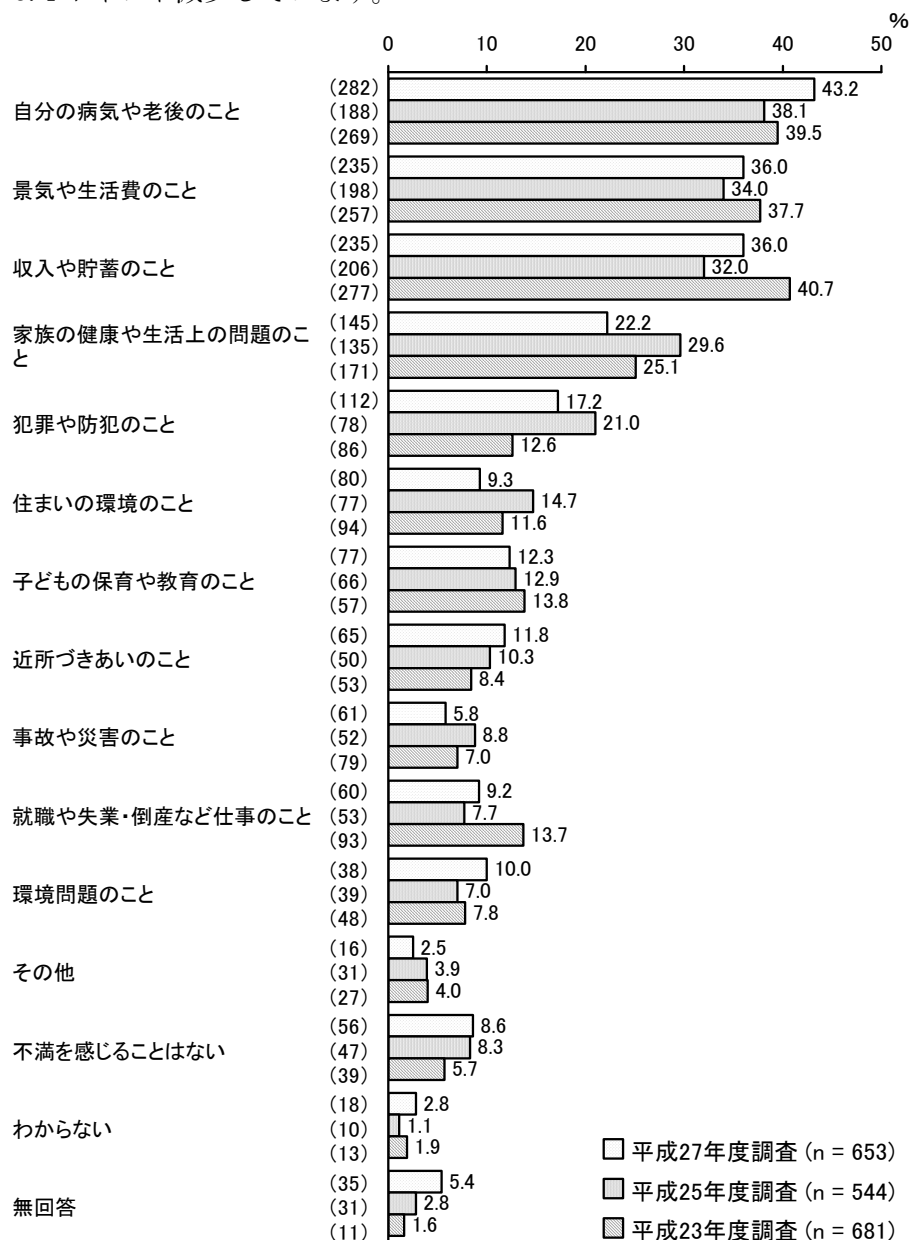
職業別



問 13 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること

「自分の病気や老後のこと」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「景気や生活費のこと」、「収入や貯蓄のこと」の割合が 36.0%となっています。

前回調査と比較すると、「自分の病気や老後のこと」の割合が 5.1 ポイント増加しています。一方、「家族の健康や生活上の問題のこと」の割合が 7.4 ポイント、「住まいの環境のこと」の割合が 5.4 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で「収入や貯蓄のこと」の割合が高くなっています。また、男性に比べ女性で「事故や災害のこと」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ10歳代、30歳代で「収入や貯蓄のこと」の割合が、60歳代で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、約6割となっています。また、20歳代、30歳代で「景気や生活費のこと」の割合が、30歳代で「子どもの保育や教育のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこ と	子どもの保育や教育の こと	近所づきあいのこと
性別	男性	287	39.4	36.9	11.1	19.9	44.6	9.1	10.5
	女性	357	34.2	35.9	7.8	24.4	42.3	14.0	9.8
年代別	10歳代	16	62.5	37.5	31.3	6.3	18.8	—	6.3
	20歳代	46	41.3	47.8	15.2	13.0	23.9	26.1	10.9
	30歳代	82	63.4	46.3	11.0	13.4	22.0	40.2	4.9
	40歳代	99	40.4	43.4	14.1	15.2	32.3	17.2	9.1
	50歳代	102	34.3	39.2	19.6	31.4	45.1	7.8	16.7
	60歳代	146	32.2	31.5	2.1	32.9	59.6	3.4	10.3
	70歳代	103	23.3	28.2	1.0	18.4	54.4	1.0	13.6
	80歳以上	52	13.5	15.4	—	23.1	50.0	—	—

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはな い	わからない	その他	無回答
性別	男性	12.5	7.0	18.1	6.6	8.0	4.2	2.8	4.9
	女性	12.0	5.0	16.8	11.8	8.7	1.4	2.2	4.8
年代別	10歳代	18.8	6.3	12.5	31.3	18.8	—	—	—
	20歳代	13.0	8.7	17.4	10.9	8.7	4.3	2.2	2.2
	30歳代	11.0	3.7	20.7	12.2	3.7	2.4	1.2	—
	40歳代	12.1	5.1	11.1	4.0	11.1	3.0	4.0	—
	50歳代	11.8	4.9	18.6	10.8	3.9	—	2.0	3.9
	60歳代	14.4	9.6	17.8	7.5	8.2	3.4	2.7	5.5
	70歳代	13.6	4.9	17.5	7.8	9.7	2.9	2.9	8.7
	80歳以上	3.8	1.9	17.3	11.5	15.4	5.8	1.9	21.2

②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ加茂野、下米田で「収入や貯蓄のこと」の割合が高く、4割を超えています。また、山之上で「犯罪や防犯のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこ と	子どもの保育や教育の こと	近所づきあいのこ と
居住地域別	太田	108	35.2	32.4	12.0	22.2	46.3	11.1	6.5
	古井	194	32.5	33.0	6.7	22.2	45.4	10.8	9.3
	山之上	33	27.3	21.2	9.1	36.4	42.4	6.1	6.1
	蜂屋	90	31.1	42.2	12.2	21.1	38.9	17.8	11.1
	加茂野	118	44.9	39.8	11.9	14.4	34.7	10.2	14.4
	伊深	16	37.5	43.8	12.5	31.3	56.3	6.3	25.0
	三和	6	16.7	33.3	—	—	50.0	16.7	—
	下米田	76	43.4	39.5	2.6	31.6	51.3	13.2	9.2

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはな い	わからない	その他	無回答
居住地域別	太田	11.1	9.3	17.6	6.5	13.0	4.6	1.9	3.7
	古井	8.2	4.6	18.6	9.8	7.2	3.1	4.6	7.2
	山之上	24.2	9.1	24.2	15.2	12.1	3.0	—	—
	蜂屋	14.4	4.4	15.6	14.4	10.0	1.1	2.2	2.2
	加茂野	11.9	2.5	16.1	8.5	6.8	1.7	2.5	7.6
	伊深	25.0	6.3	18.8	6.3	—	—	—	—
	三和	50.0	—	16.7	16.7	—	16.7	—	16.7
	下米田	11.8	10.5	11.8	6.6	7.9	2.6	—	2.6

③職業別

職業別でみると、他の職業に比べ団体職員で「家族の健康や生活上の問題のこと」の割合が高く、約7割となっています。また、農林業、無職で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、約6割となっています。

単位：％

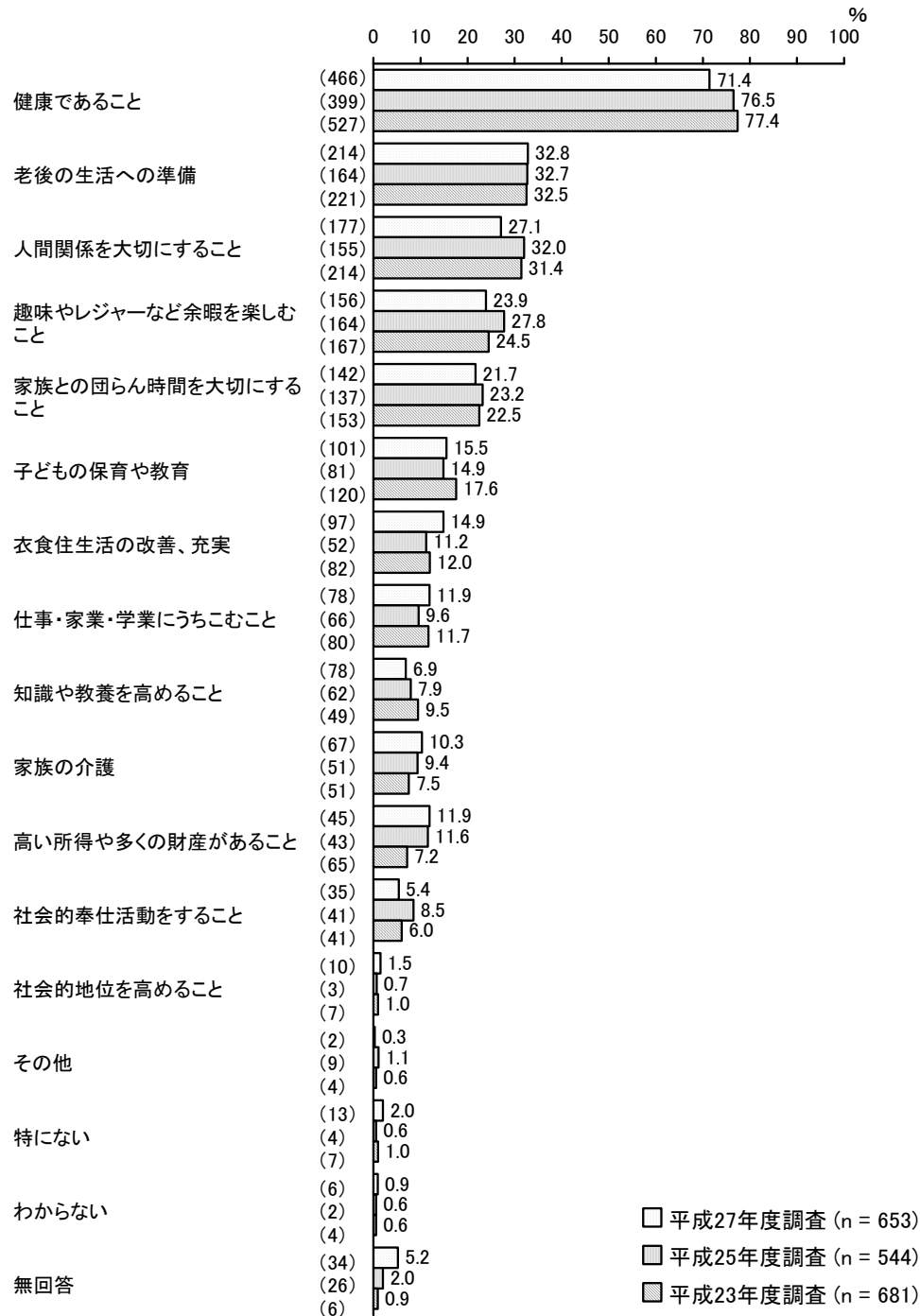
区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこ と	子どもの保育や教育の こと	近所づきあいのこと
職業別	農林業	17	—	5.9	—	52.9	58.8	—	17.6
	自営業	63	39.7	38.1	11.1	20.6	42.9	6.3	7.9
	会社員	149	49.0	43.6	12.1	22.8	34.9	18.8	8.7
	公務員	29	34.5	27.6	6.9	17.2	44.8	20.7	3.4
	団体職員	6	16.7	16.7	16.7	66.7	50.0	33.3	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	108	47.2	38.9	12.0	23.1	37.0	15.7	12.0
	学生	23	43.5	39.1	34.8	8.7	26.1	—	4.3
	家事に専念している主婦(夫)	95	27.4	38.9	5.3	17.9	45.3	12.6	13.7
	無職	134	22.4	29.1	2.2	23.9	57.5	3.0	9.7
	その他	18	44.4	33.3	11.1	11.1	50.0	11.1	16.7

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることは ない	わからない	その他	無回答
職業別	農林業	11.8	11.8	35.3	5.9	29.4	5.9	5.9	11.8
	自営業	15.9	4.8	23.8	6.3	4.8	—	1.6	6.3
	会社員	12.1	7.4	17.4	9.4	6.0	4.7	1.3	0.7
	公務員	—	6.9	13.8	3.4	13.8	—	6.9	6.9
	団体職員	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	13.9	0.9	12.0	11.1	4.6	0.9	3.7	3.7
	学生	13.0	8.7	17.4	21.7	21.7	—	—	—
	家事に専念している主婦(夫)	16.8	4.2	20.0	9.5	9.5	—	3.2	5.3
	無職	9.0	8.2	14.9	9.7	8.2	5.2	1.5	9.7
	その他	5.6	—	16.7	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6

問 14 今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うこと

「健康であること」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 32.8%、「人間関係を大切にすること」の割合が 27.1%となっています。

前回調査と比較すると、「健康であること」の割合が 5.1 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「健康であること」「人間関係を大切にすること」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ 60 歳代で「健康であること」の割合が高く、約 9 割となっています。また、50 歳代、60 歳代で「老後の生活への準備」の割合が、30 歳代で「子どもの保育や教育」の割合が高く、5 割以上となっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの財産 がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にう ちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
性別	男性	287	8.4	2.8	11.1	13.6	68.6	30.7	10.8	19.5
	女性	357	5.9	0.6	12.9	10.6	73.9	35.3	10.1	24.1
年代別	10 歳代	16	25.0	6.3	50.0	37.5	68.8	—	—	18.8
	20 歳代	46	10.9	2.2	19.6	21.7	47.8	8.7	2.2	34.8
	30 歳代	82	18.3	3.7	15.9	14.6	63.4	3.7	—	45.1
	40 歳代	99	12.1	2.0	22.2	8.1	67.7	27.3	5.1	29.3
	50 歳代	102	5.9	1.0	17.6	13.7	72.5	50.0	7.8	18.6
	60 歳代	146	1.4	0.7	3.4	11.0	86.3	50.0	17.1	12.3
	70 歳代	103	—	1.0	2.9	9.7	75.7	40.8	18.4	8.7
	80 歳以上	52	1.9	—	—	—	61.5	23.1	15.4	19.2

区分		子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、 充実	趣味やレジャーなど余 暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に する	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
性別	男性	14.6	17.1	27.2	6.3	22.6	2.4	0.7	—	4.9
	女性	16.5	13.4	21.8	4.2	30.8	1.7	1.1	0.6	4.5
年代別	10 歳代	—	31.3	37.5	6.3	37.5	—	—	—	—
	20 歳代	30.4	32.6	45.7	2.2	23.9	2.2	—	—	2.2
	30 歳代	52.4	14.6	18.3	1.2	24.4	—	1.2	—	1.2
	40 歳代	30.3	23.2	23.2	5.1	23.2	—	—	—	—
	50 歳代	7.8	13.7	27.5	7.8	23.5	1.0	—	1.0	4.9
	60 歳代	3.4	13.7	23.3	4.1	29.5	2.7	1.4	0.7	5.5
	70 歳代	1.0	6.8	22.3	10.7	28.2	4.9	1.0	—	7.8
	80 歳以上	—	1.9	9.6	—	34.6	3.8	3.8	—	17.3

②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ伊深で「知識や教養を深める」の割合が、三和、下米田で「人間関係を大切にする」の割合が高く、約3割となっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの財産 がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業に うちむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
居住地域別	太田	108	9.3	3.7	12.0	9.3	66.7	28.7	6.5	20.4
	古井	194	5.7	2.1	9.8	13.9	71.1	31.4	11.9	22.7
	山之上	33	3.0	—	18.2	6.1	78.8	39.4	6.1	18.2
	蜂屋	90	5.6	—	15.6	13.3	71.1	31.1	10.0	20.0
	加茂野	118	7.6	1.7	12.7	11.0	67.8	32.2	5.1	25.4
	伊深	16	6.3	—	12.5	37.5	81.3	43.8	12.5	18.8
	三和	6	16.7	—	16.7	—	100.0	66.7	16.7	—
	下米田	76	9.2	—	6.6	7.9	80.3	40.8	19.7	23.7

区分		子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、 充実	趣味やレジャーなど余 暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に する	特 に ない	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
居住地域別	太田	15.7	16.7	25.9	3.7	26.9	0.9	1.9	—	5.6
	古井	14.4	12.4	22.2	7.7	26.3	3.1	0.5	—	6.2
	山之上	9.1	18.2	27.3	9.1	24.2	3.0	—	3.0	—
	蜂屋	18.9	20.0	26.7	4.4	25.6	2.2	—	—	2.2
	加茂野	16.9	17.8	23.7	2.5	27.1	0.8	—	0.8	7.6
	伊深	—	12.5	37.5	—	18.8	6.3	6.3	—	—
	三和	33.3	—	—	—	33.3	—	—	—	—
	下米田	15.8	9.2	19.7	5.3	32.9	1.3	2.6	—	2.6

③職業別

職業別でみると、他の職業に比べ家事に専念している主婦（夫）で「健康であること」の割合が高く、約8割となっています。また、学生で「仕事・家業・学業にうちこむこと」「知識や教養を深める」の割合が、農林業、自営業で「老後の生活への準備」の割合が高く、約5割となっています。

単位：％

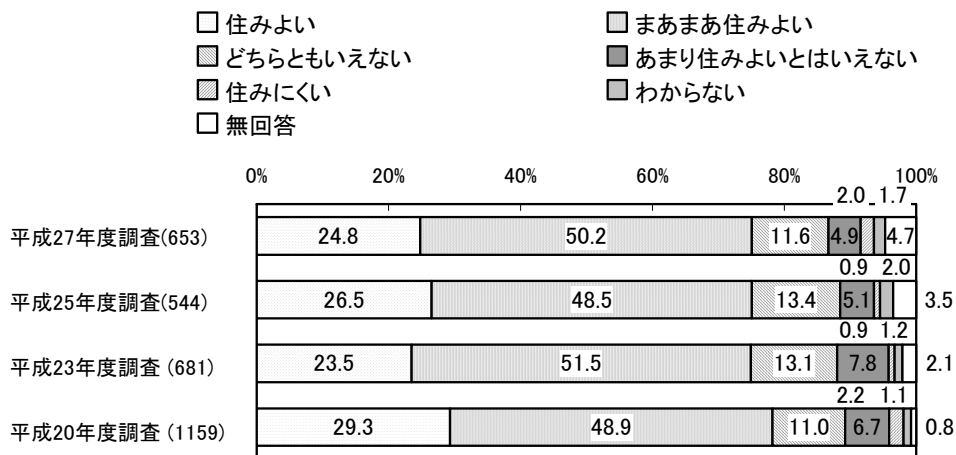
区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの財産 がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業に うちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
職業別	農林業	17	5.9	—	11.8	11.8	70.6	47.1	5.9	11.8
	自営業	63	17.5	4.8	23.8	6.3	65.1	49.2	12.7	20.6
	会社員	149	9.4	2.0	14.1	16.1	66.4	26.2	7.4	30.2
	公務員	29	10.3	3.4	6.9	3.4	69.0	31.0	10.3	34.5
	団体職員	6	—	—	16.7	16.7	83.3	16.7	16.7	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	108	7.4	0.9	16.7	6.5	74.1	33.3	5.6	25.9
	学生	23	13.0	4.3	52.2	52.2	56.5	—	—	17.4
	家事に専念している主婦(夫)	95	4.2	1.1	4.2	15.8	81.1	34.7	14.7	22.1
	無職	134	0.7	—	1.5	7.5	74.6	38.1	15.7	11.9
	その他	18	—	—	5.6	—	66.7	27.8	—	11.1
区分		子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、 充実	趣味やレジャーなど 余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切にする	特にな い	わからない	その他	無回答
職業別	農林業	—	—	11.8	—	52.9	—	—	—	11.8
	自営業	4.8	7.9	19.0	3.2	19.0	—	—	—	7.9
	会社員	28.9	20.1	30.9	5.4	20.8	1.3	0.7	—	0.7
	公務員	20.7	10.3	37.9	6.9	24.1	—	—	—	6.9
	団体職員	50.0	—	16.7	—	66.7	—	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	18.5	16.7	21.3	6.5	25.9	—	0.9	1.9	3.7
	学生	—	34.8	43.5	4.3	34.8	—	—	—	—
	家事に専念している主婦(夫)	18.9	12.6	15.8	5.3	32.6	1.1	1.1	—	5.3
	無職	3.0	11.9	22.4	4.5	27.6	5.2	2.2	—	8.2
	その他	16.7	16.7	27.8	11.1	44.4	16.7	—	—	5.6

5 定住意向

問 15 美濃加茂市の住みやすさ

「住みよい」と「まあまあ住みよい」をあわせた住みよいと感じている人の割合が 75.0%、「あまり住みよいとはいえない」と「住みにくい」をあわせたをあわせた住みよいと感じていない人の割合が 6.9%となっています。

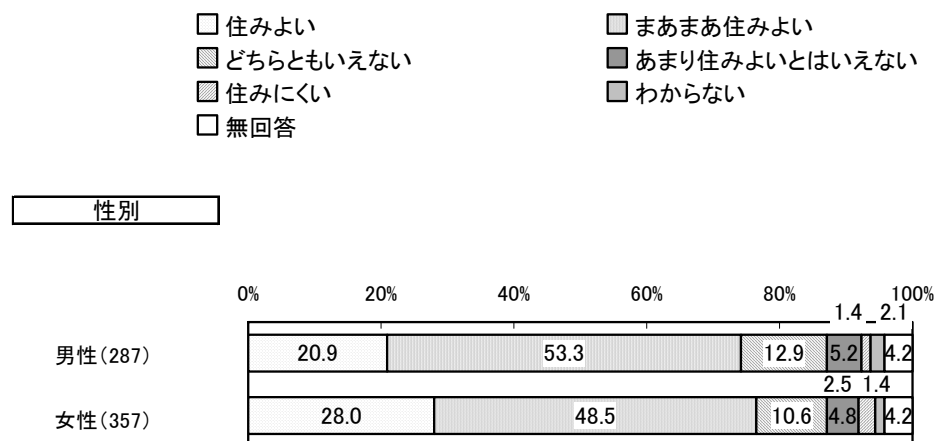
前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



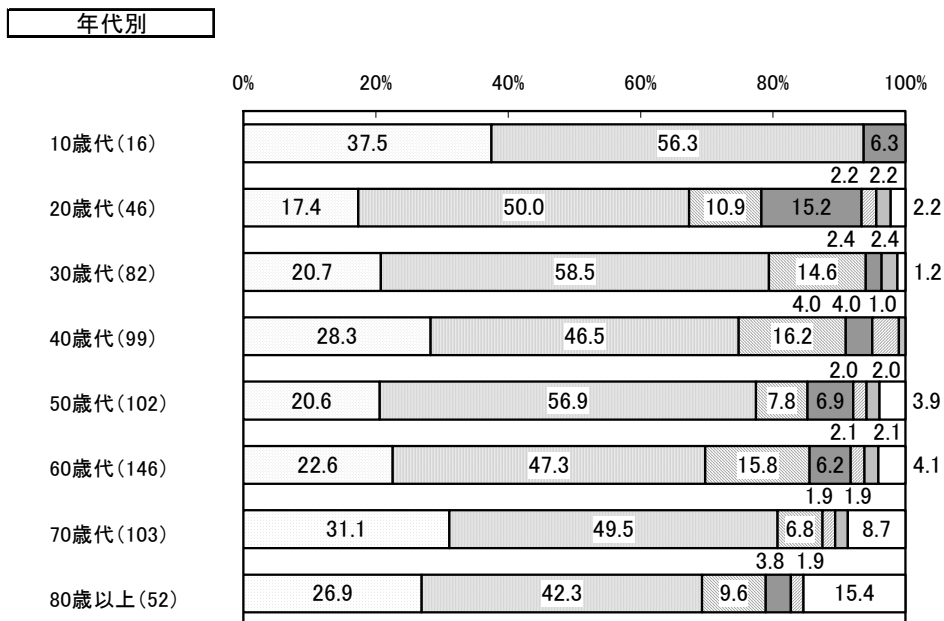
①性別・年代別

性別でみると、男性に比べ女性で「住みよい」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ 10 歳代で住みよいと感じている人の割合が高く、約 9 割となっています。一方、20 歳代で住みよいと感じていない人の割合が高く、約 2 割となつてい



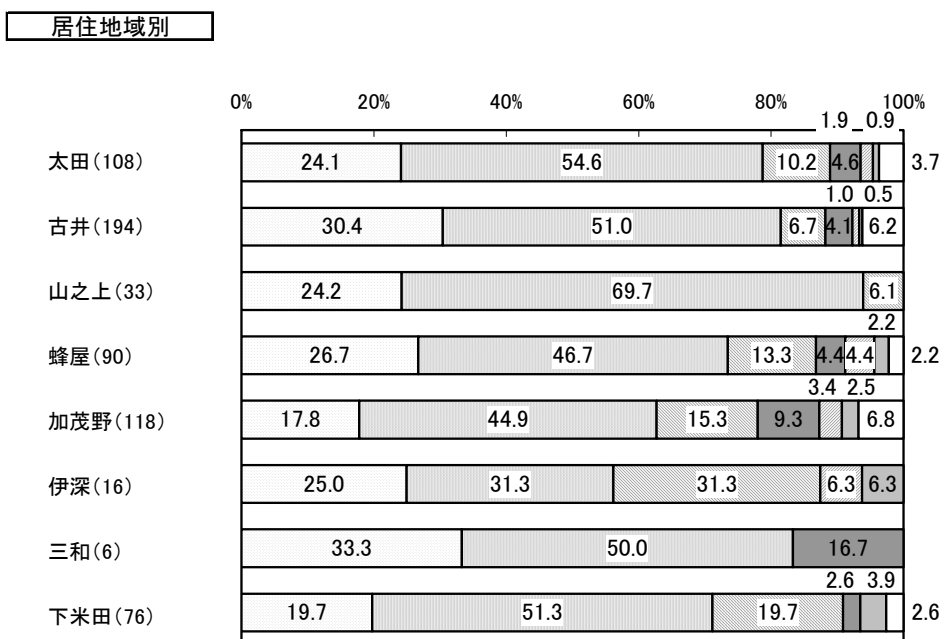
- ☐ 住みよい
☐ どちらともいえない
☐ 住みにくい
☐ 無回答
- ☐ まあまあ住みよい
☐ あまり住みよいとはいえない
☐ わからない



②居住地域別・家族構成別

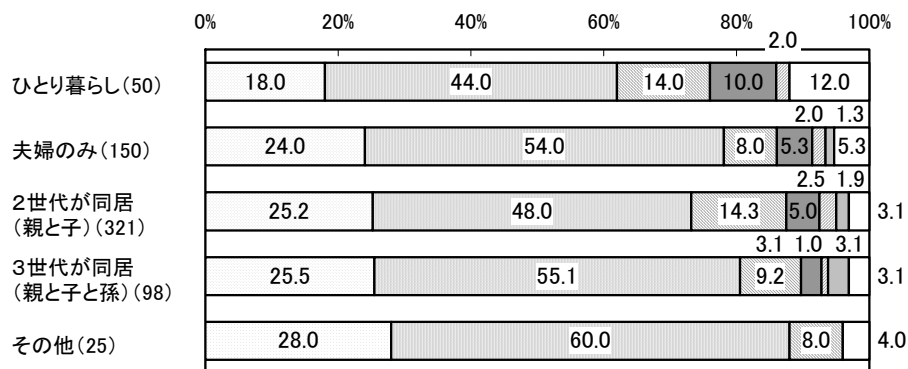
居住地域別でみると、他の地域に比べ山之上で住みよいと感じている人の割合が高く、約9割となっています。

家族構成別でみると、他の家族構成に比べ夫婦のみ、3世代が同居（親と子と孫）で住みよいと感じている人の割合が高く、約8割となっています。



- ☐ 住みよい ☐ まあまあ住みよい
☐ どちらともいえない ☐ あまり住みよいとはいえない
☐ 住みにくい ☐ わからない
☐ 無回答

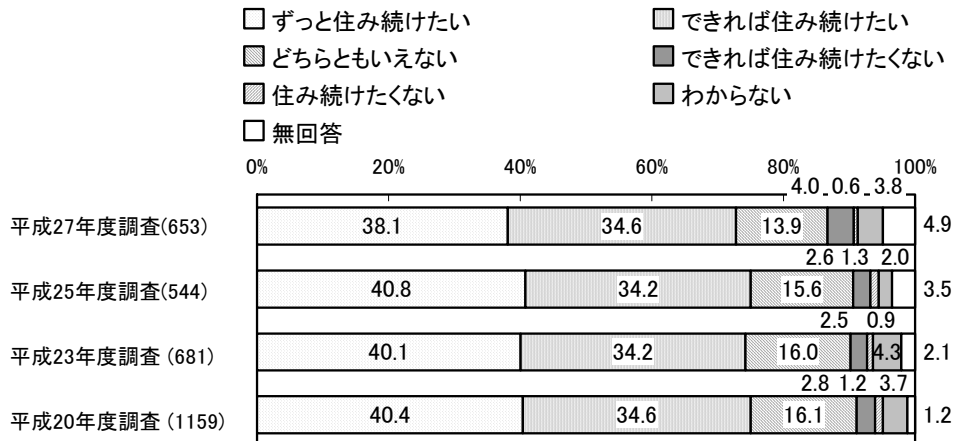
家族構成別



問 16 美濃加茂市に住み続けたいか

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」をあわせた住み続けたいと感じている人の割合が 72.7%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた住み続けたくないと感じている人の割合が 4.6%となっています。

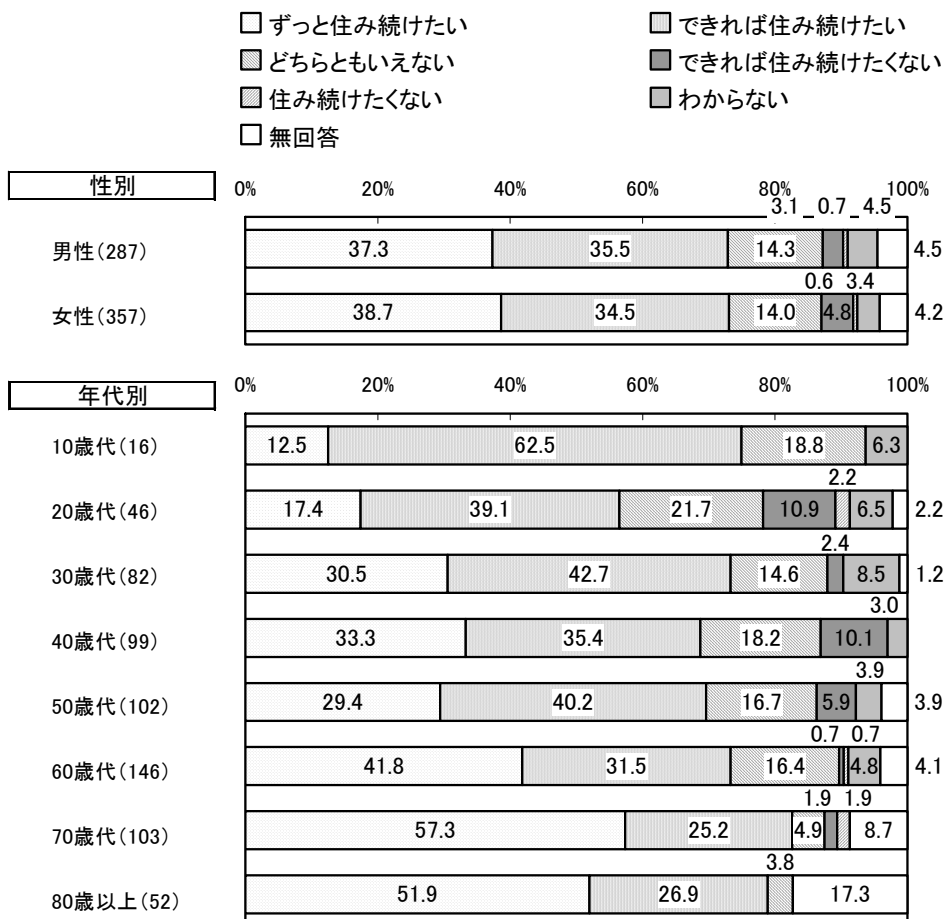
前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



①性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、他の年代に比べ、70 歳代、80 歳以上で住み続けたいと感じている人の割合が高く、約 8 割となっています。また、20 歳代、40 歳代で住み続けたくないと感じている人の割合が高くなっています。

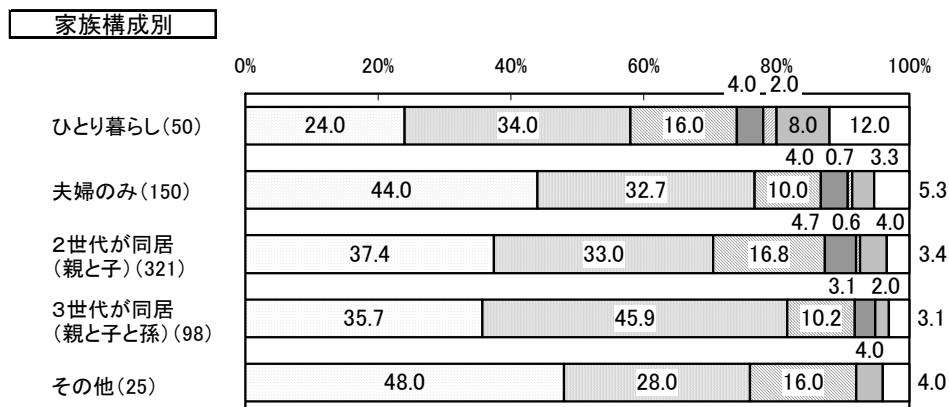
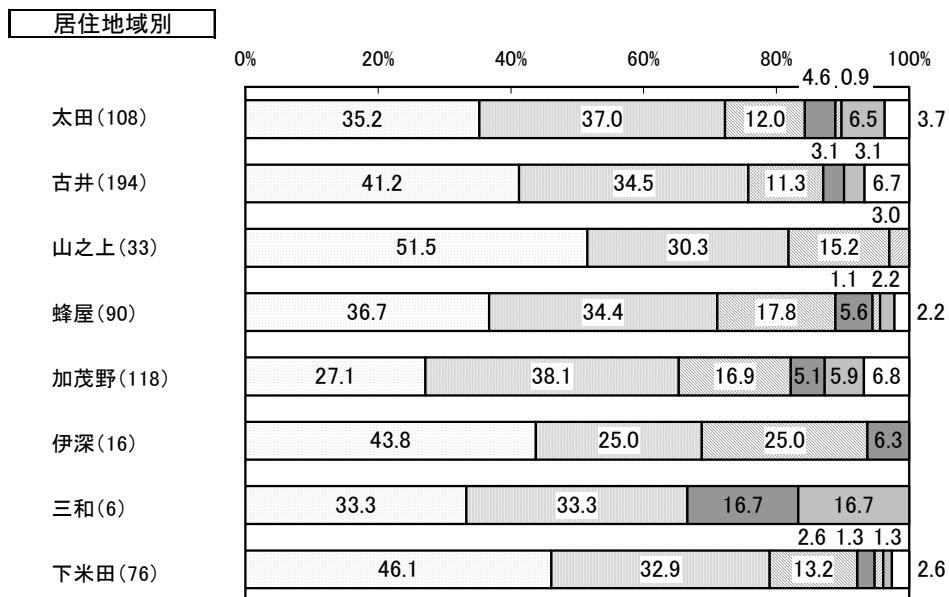


②居住地域別・家族構成別

居住地域別でみると、他の地域に比べ山之上、下米田で住み続けたいと感じている人の割合が高く、約8割となっています。

家族構成別でみると、他に比べ夫婦のみ、3世代が同居（親と子と孫）で住み続けたいと感じている人の割合が高く、約8割となっています。

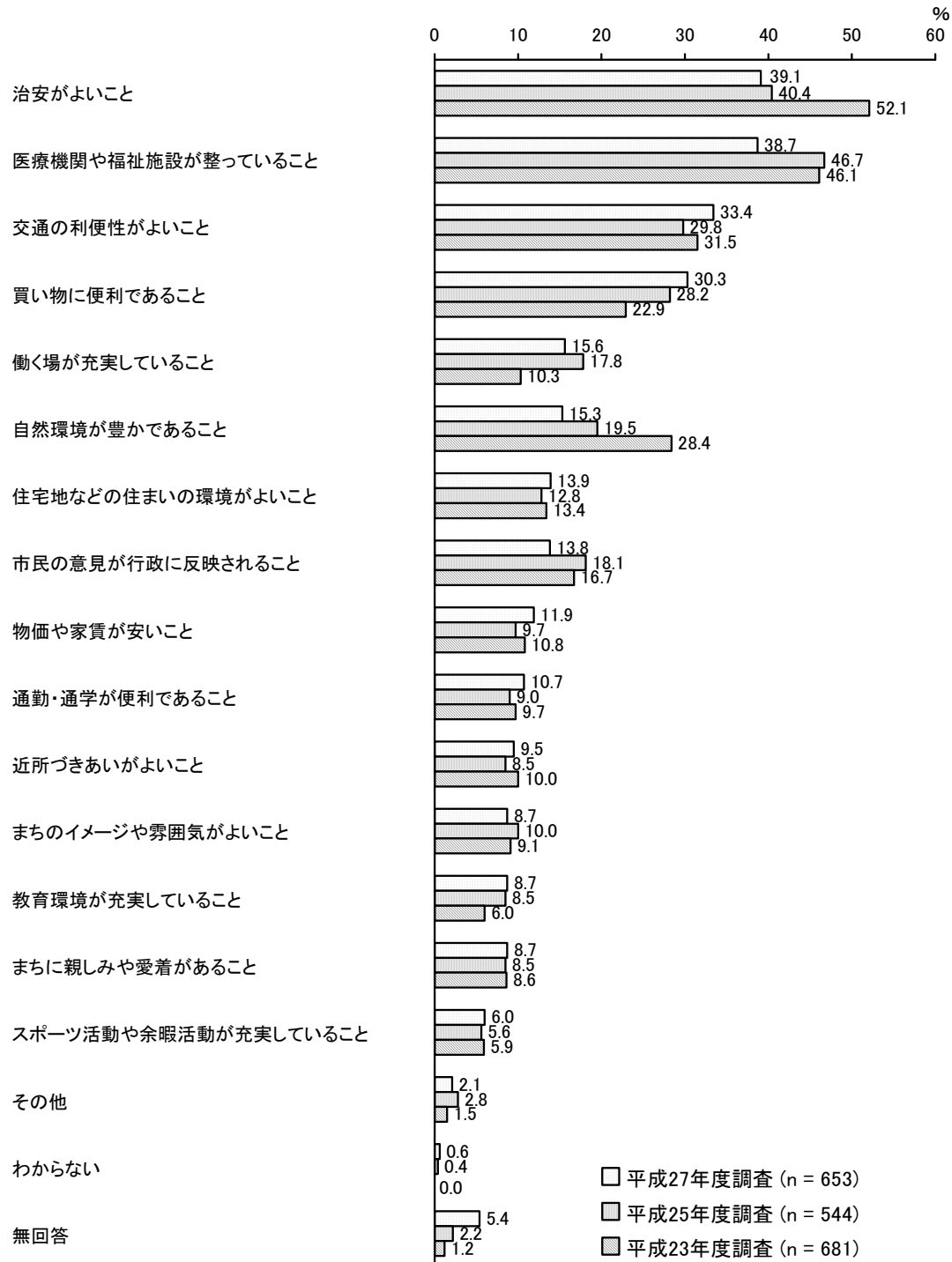
- ☐ ずっと住み続けたい
- ☐ できれば住み続けたい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ できれば住み続けたくない
- ☐ 住み続けたくない
- ☐ わからない
- ☐ 無回答



問 17 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと

「治安がよいこと」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が 38.7%、「交通の利便性がよいこと」の割合が 33.4%となっています。

前回調査と比較すると、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が 8.0 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で「交通の利便性がよいこと」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「買い物に便利であること」「働く場所が充実していること」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ、10 歳代で「交通の利便性がよいこと」「通勤・通学が便利であること」の割合が、20 歳代で「物価や家賃が安いこと」30 歳代で「教育環境が充実していること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること
性別	男性	287	15.3	37.3	15.3	10.8	25.1	38.7	9.1	12.2	9.4
	女性	357	15.1	30.8	12.9	7.0	35.0	39.5	10.1	18.5	11.8
年代別	10 歳代	16	31.3	50.0	18.8	18.8	31.3	25.0	—	12.5	43.8
	20 歳代	46	6.5	32.6	15.2	6.5	26.1	39.1	4.3	28.3	21.7
	30 歳代	82	9.8	24.4	15.9	11.0	31.7	45.1	6.1	17.1	22.0
	40 歳代	99	14.1	32.3	12.1	14.1	26.3	45.5	5.1	18.2	17.2
	50 歳代	102	13.7	41.2	12.7	7.8	34.3	34.3	9.8	28.4	8.8
	60 歳代	146	20.5	33.6	15.1	8.9	33.6	39.7	15.1	10.3	2.1
	70 歳代	103	15.5	36.9	12.6	4.9	29.1	35.9	11.7	6.8	2.9
	80 歳以上	52	17.3	21.2	15.4	3.8	26.9	30.8	11.5	7.7	3.8

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
性別	男性	38.3	8.7	7.0	10.1	10.8	16.0	0.3	5.2	2.1
	女性	39.8	8.7	5.3	13.7	7.0	12.3	0.8	4.5	2.2
年代別	10 歳代	25.0	6.3	18.8	12.5	18.8	6.3	—	—	—
	20 歳代	15.2	15.2	10.9	28.3	6.5	10.9	2.2	2.2	6.5
	30 歳代	35.4	26.8	6.1	14.6	4.9	12.2	—	1.2	3.7
	40 歳代	38.4	12.1	7.1	11.1	13.1	12.1	—	—	1.0
	50 歳代	42.2	2.9	6.9	16.7	6.9	10.8	1.0	4.9	2.0
	60 歳代	47.9	4.1	4.8	10.3	11.6	16.4	—	4.1	1.4
	70 歳代	43.7	3.9	2.9	5.8	3.9	22.3	1.0	9.7	1.9
	80 歳以上	28.8	1.9	3.8	3.8	11.5	7.7	1.9	19.2	1.9

②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ伊深で「自然環境が豊かであること」「交通の利便性がよいこと」の割合が、太田、蜂屋で「買い物に便利であること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること
居住地域別	太田	108	8.3	34.3	13.0	9.3	37.0	36.1	7.4	13.9	10.2
	古井	194	18.6	25.3	11.3	9.3	26.8	44.8	10.3	16.0	10.3
	山之上	33	24.2	36.4	24.2	6.1	30.3	30.3	12.1	15.2	9.1
	蜂屋	90	16.7	35.6	14.4	3.3	36.7	34.4	7.8	22.2	11.1
	加茂野	118	8.5	41.5	14.4	7.6	33.1	36.4	6.8	12.7	14.4
	伊深	16	37.5	56.3	12.5	6.3	25.0	43.8	12.5	—	6.3
	三和	6	16.7	50.0	16.7	—	33.3	16.7	16.7	16.7	33.3
	下米田	76	18.4	30.3	15.8	18.4	22.4	42.1	14.5	17.1	5.3

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
居住地域別	太田	45.4	10.2	4.6	8.3	14.8	15.7	—	—	4.6
	古井	38.7	6.2	7.7	9.8	8.2	14.9	1.0	2.6	7.2
	山之上	30.3	9.1	12.1	18.2	9.1	6.1	3.0	—	—
	蜂屋	37.8	7.8	8.9	15.6	6.7	11.1	—	3.3	3.3
	加茂野	33.9	9.3	5.9	12.7	7.6	11.0	—	3.4	6.8
	伊深	56.3	—	—	12.5	12.5	18.8	—	—	—
	三和	33.3	—	—	16.7	16.7	33.3	—	—	—
	下米田	40.8	15.8	—	11.8	3.9	18.4	1.3	2.6	2.6

③家族構成別

家族構成別でみると、他に比べ夫婦のみで「交通の利便性がよいこと」「医療機関や福祉施設が整っていること」、ひとり暮らしで「治安がよいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	自然環境が豊かである こと	交通の利便性がよいこ と	住宅地などの住まいの 環境がよいこと	まわりのイメージや雰 囲気がよいこと	買い物が便利であるこ と	治安がよいこと	近所づきあいがよいこ と	働く場所が充実してい ること	通勤・通学が便利であ ること
家族構成別	ひとり暮らし	50	16.0	26.0	16.0	2.0	30.0	44.0	8.0	16.0	6.0
	夫婦のみ	150	18.7	38.0	12.7	8.7	32.7	35.3	12.7	9.3	4.7
	2世代が同居(親と子)	321	13.7	32.1	14.6	9.0	28.7	39.9	8.1	17.8	15.3
	3世代が同居(親と子と孫)	98	17.3	34.7	13.3	11.2	34.7	37.8	9.2	19.4	10.2
	その他	25	8.0	36.0	12.0	12.0	28.0	40.0	16.0	16.0	—

区分		医療機関や福祉施設が 整っていること	教育環境が充実してい ること	スポーツ活動や余暇活 動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まわりの親しみや愛着が あること	市民の意見が行政に反 映されること	わからない	その他	無回答
家族構成別	ひとり暮らし	20.0	6.0	12.0	16.0	4.0	16.0	—	12.0	2.0
	夫婦のみ	47.3	3.3	4.0	10.0	10.0	15.3	—	6.0	1.3
	2世代が同居(親と子)	39.3	12.1	5.0	12.1	9.3	13.1	0.9	3.7	2.8
	3世代が同居(親と子と孫)	33.7	7.1	11.2	10.2	8.2	13.3	1.0	4.1	2.0
	その他	40.0	8.0	—	24.0	4.0	16.0	—	4.0	—

参考資料

「美濃加茂市第5次総合計画」に関する市民意識調査

美濃加茂市の魅力あふれるまちづくりに向けて 皆さまのご意見をお聞かせください

市民の皆さまには、日ごろから市政の運営につきまして深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

美濃加茂市では現在、10年間にわたる市政運営の基本的な方針を示した「美濃加茂市第5次総合計画」に基づき、計画的にまちづくりを進めています。「美濃加茂市第5次総合計画」に掲げる将来像「まあるいまち みのかも」を実現するために、皆さまのお考えやご意見を今後のまちづくりに反映することを目的に、「美濃加茂市第5次総合計画市民意識調査」を行います。

お忙しい中、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年2月

美濃加茂市長 藤井 浩人

《ご記入にあたって》

この調査は、18歳以上の市民の皆さまの中から1,500人の方を無作為に抽出させていただきました。回答は、可能な限り封筒の宛て名のご本人がお答えください。

- この調査は無記名でご回答いただけます。また、他の目的には使用しませんので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。
- 番号に○印をつけていただく形式の設問では、該当する番号1つに○印をつけていただく場合と、複数の番号に○印をつけていただく場合があります。
- 「その他」にあてはまる場合には、その番号に○印をつけて（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ**平成28年2月22日（月）**までに郵便ポストに投函してください。返信用切手は不要です。
- 調査内容や記入の仕方など、ご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 美濃加茂市役所 経営企画部市政情報課・行政経営課
電話0574-25-2111 内線243, 244, 246, 247

美濃加茂市第5次総合計画とは

平成22年から10年間の美濃加茂市のまちづくりの指針となるのが、第5次総合計画です。その中で10年後のあるべき姿として、夢のある明るい未来がイメージできるよう「まあるいまちみのかも」を掲げ、将来も見据えた先進的な施策を計画的に実施し、「孫子の代まで住み続けられるまち」を目指します。

市の主な取り組みの今後の「重要度」についておたずねします。

問9 第5次総合計画に掲げている目指すべき将来像「まあるいまち みのかも」をつくっていくために、次の取り組みの中で「特に力を入れてほしいこと」を選び、その項目の左の空欄に○をつけてください。（該当するもの3つまで）

	●広報紙やホームページなどでの情報共有の推進 ●市政への市民参加の充実
	●生涯学習機会の充実 ●地域の団体やNPO法人などの活動の活発化
	●市民や各種団体、市役所などとの協働によるまちづくり ●市民が主役となる自治会や地域協議会、各種団体の活動の活性化
	●新たな分野の産業をつくり出すための環境整備 ●美濃加茂産の商品や製品の高付加価値化 ●美濃加茂市のイメージアップと国内外への発信
	●企業誘致の推進 ●既存商工業の基盤強化 ●雇用環境の充実
	●中心市街地の整備 ●商店街の活性化によるまちなかの再生
	●農業の担い手の育成・確保 ●農業経営基盤の強化
	●観光交流資源の魅力向上 ●観光客の受入体制づくり
	●地域ぐるみの防災・減災体制の整備 ●地域の防犯・交通安全活動の活性化
	●予防に重点をおいた健康づくりと介護予防の推進 ●地域医療体制の強化
	●見守りと支え合いの地域福祉活動の推進 ●地域団体やボランティア、市役所などとの協働による福祉サービスの充実
	●子育て支援の充実 ●魅力ある学校教育の推進 ●地域教育の推進
	●外国人市民の定住環境の整備 ●地域における外国人市民との共生社会づくり
	●地域に密着した文化の継承と保存 ●文化や芸術活動の振興
	●市内の交通ネットワークの充実 ●広域交通網や地域間交通ネットワークの強化
	●計画的で秩序ある土地利用 ●快適な住環境の整備
	●美しいまちなみづくり ●身近な公園・緑地の整備
	●森林や里山、河川の保全 ●ごみの減量や分別における循環型社会（※1）の形成 ●温暖化防止、クールダウンの構築
	●市職員の経営能力の育成 ●効率の上がる市役所の組織づくり
	●市の行財政改革の徹底 ●事業に対する目標管理と評価による改善
	●周辺市町村との連携による個性を活かした地域づくり

※1 循環型社会 廃棄物等の発生抑制、資源の循環的な利用及び適正な処分が確保されることによって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会のこと

次ページにお進みください

市の主な取り組みの「満足度」についておたずねします。

問10 次の項目の取り組みについて、「満足度」を5点満点で評価し、該当する数字を○で囲んでください。

目 標	調 査 項 目	満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満
みんながそれぞれの役割をもって、誰もが活躍できるまちをつくる	【市の情報の発信】 広報紙などで、十分に行政の情報が得られていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【市民意見の反映】 市政に市民の意見が十分に反映されていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【男女共同参画の推進】 男女共同参画は十分に推進されていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【生涯学習の推進】 誰もが学びたいときに学べる環境が整っていますか？	5	4	3	2	1
上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【スポーツ活動の推進】 スポーツ活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1
上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【協働のまちづくり】 市民と行政による協働のまちづくりが進んでいますか？	5	4	3	2	1
上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【市民の自治意識の高揚】 市民が積極的に地域づくりに取り組んでいますか？	5	4	3	2	1
上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						

次ページにお進みください

目 標	調 査 項 目	満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満
産業の振興により新たな価値のあるまちをつくる	【美濃加茂ブランドの創造】 国内外に誇れる美濃加茂市ならではのブランドがあると感じますか？	5	4	3	2	1
	【労働環境の整備】 働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っていますか？	5	4	3	2	1
	【商業の振興】 商業活動が活発に行われ、身近な商店街が賑わっていますか？	5	4	3	2	1
	【工業の振興】 企業誘致を行うなど、工業活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1
	【市街地の整備】 駅前（南）などの市街地が、買い物がしやすく便利であると感じますか？	5	4	3	2	1
	【農林業の振興】 農林業が活発に行われ、地元産の安全で質の高い農林産物が手に入りますか？	5	4	3	2	1
	【観光の振興】 まちの資源を活かした、魅力的な観光地となっていますか？	5	4	3	2	1
安心 まち をつ くら せる	【防災体制の整備】 地域や家庭の中で、突然の災害発生に備えた防災体制が築かれていますか？	5	4	3	2	1

次ページにお進みください

目 標	調 査 項 目	満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満
安 心 し て 暮 ら せ る ま ち を つ く る	【障がい者福祉の推進】 障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【介護・高齢者福祉の推進】 高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせるまちになっていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【市民福祉の推進】 経済的に困窮しているなど、支援が必要な人が自立できるような体制が整っていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【地域福祉の推進】 地域の中で交流を持ち、助け合い・支え合う関係ができていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
快 適 で こ こ ち よ く 定 住 で き る ま ち を つ く る	【母子保健の推進】 子どもの健康づくりに関する体制が整っていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【子育て支援の推進】 子育て支援サービスが充実し、安心して子どもを産み、育てられるまちだと思いますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【学校教育の充実】 幼児や小中学生への教育内容が充実していますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【青少年の健全育成】 青少年を地域ぐるみで育んでいますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					

次ページにお進みください

目 標	調 査 項 目	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	
快適でここによく定住できるまちをつくる	【多文化共生の推進】 外国人市民や多様な文化への理解が深まっていますか？	5	4	3	2	1	
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【文化・芸術の振興】 市の文化や歴史・芸術が大切にされていますか？	5	4	3	2	1	
		上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
美しい風景が残るまちをつくる	【公共交通の充実】 市内の公共交通機関は使いやすいですか？	5	4	3	2	1	
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【住宅地の整備】 市内に快適な住環境が整備されていますか？	5	4	3	2	1	
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【良好な景観の形成】 景観やまちなみが美しいと感じますか？	5	4	3	2	1	
		上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【公園の整備】 身近な公園がきちんと整備されていると感じますか？	5	4	3	2	1	
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【河川の整備】 河川空間が安心できる憩いの場になっていますか？	5	4	3	2	1	
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください						
	【環境保全】 自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいになっていますか？	5	4	3	2	1	
		上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					

次ページにお進みください

目 標	調 査 項 目	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満
美しい風景が残る	【循環型社会の取り組み】 ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
市役所の経営方針	【行政サービスの向上】 市の職員の対応は、明るく親切ですか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【健全な行財政運営】 無駄がなく、税金が有効に使われていますか？	5	4	3	2	1
	上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください					
	【周辺市町村との連携】 周辺市町村との連携によって地域の価値が高まっていると感じますか？	5	4	3	2	1
		上の採点をした理由について、ご意見等があればご記入ください				

次ページにお進みください

今後の定住意向についておたずねします

問15 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか（該当する番号を1つ〇で囲んでください）

1. 住みよい 2. まあまあ住みよい
3. どちらともいえない 4. あまり住みよいとはいえない
5. 住みにくい 6. わからない

問16 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか（該当する番号を1つ〇で囲んでください）

1. ずっと住みたい
2. できれば住みたい
3. どちらともいえない
4. できれば住みたくない
5. 住みたくない
6. わからない

問17 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか
(該当する番号を3つまで○で囲んでください)

1. 自然環境が豊かであること
2. 交通の利便性がよいこと
3. 住宅地など住まいの環境がよいこと
4. まちのイメージや雰囲気がよいこと
5. 買い物に便利であること
6. 治安がよいこと
7. 近所づきあいがよいこと
8. 働く場所が充実していること
9. 通勤・通学が便利なこと
10. 医療機関や福祉施設が整っていること
11. 教育環境が充実していること
12. スポーツ活動や余暇が充実していること
13. 物価や家賃が安いこと
14. まちに親しみや愛着があること
15. 市民の意見が行政に反映されること
16. わからない
17. その他（ ）

質問項目は以上で終了です。貴重なお時間をいただきありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ平成28年2月22日（月）までに郵便ポストに投函してください。返信用切手は不要です。

皆さまからご回答いただいた結果につきましては、集計後、ホームページ等で公表するとともに今後の市政運営に活用させていただきます。

平成 27 年度 美濃加茂市第 5 次総合計画意識調査
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒505－8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431－1

TEL : 0574－25－2111

FAX : 0574－25－3917

E-mail : kikakuka@city.minokamo.lg.jp